

# 松戸市障害者計画策定のためのアンケート調査

## 調査結果報告書別紙

(自由記述欄回答まとめ)

### 目次

1	障害者（18歳以上）	3
2	障害児（18歳未満）	69
3	市民	95
4	事業所	111



## 1 障害者（18歳以上）

分類回答	件数
1. 療育・教育	5
（1）生涯学習、文化・スポーツ・レクリエーション活動	5
2. 雇用・就業	87
（1）一般企業での就業	28
（2）福祉的就労	59
3. 保健・医療	73
（1）健康づくりと病気・障害の早期発見・早期対応	17
（2）医療	56
4. 福祉サービス	138
（1）障害福祉サービス	129
（2）その他在宅福祉サービス	9
5. 相談・情報提供	271
（1）相談	249
（2）情報	22
6. 地域福祉	55
（1）障害理解・福祉教育	33
（2）住民同士の支え合い	22
7. 生活環境	141
（1）バリアフリー・ユニバーサルデザイン	43
（2）防犯・防災対策	21
（3）外出・コミュニケーション支援	77
8. 障害者施策推進体制	30
（1）障害者の権利擁護	15
（2）障害者施策推進体制の整備	15
9. その他	144

## 【分類別の主な意見】

### 1 療育・教育

#### (1) 生涯学習、文化・スポーツ・レクリエーション活動

- ・ 将来、自分の出来ることを、少しずつ、増やしたい。家に居る時に、家族に負担が多いのが気になる。デイケアで、様々な活動を、出来るように、なりたい。地域参加は程遠い。服薬管理をしてもらっている。ゆううつな日が多い。
- ・ 口話とか手話を気軽に学べる施設が近くにできたら良いかと思います。
- ・ 私が困ることではありませんが、和名ヶ谷のプール利用料を、障害を持つ方向に配慮していただけませんか？現在、視覚障害者のスイミングサークルのサポーターをしておりますが習志野のプールの利用料は無料です。そこまでは望めなくとも、健常者より 30 分多く、310 で利用できると、様々なことに時間を必要とする方々も行きやすくなるのではないのでしょうか。例えば視覚障害者は、誰かと車で行くことは少ないので、駐車料金よりも利用料金に配慮いただく方が良いのではと考えました。(実際、様々な障害を持つ方々がどれくらい利用なさっているのか調べてみて下さい。行きたいとずっと思っていると聞きます。)
- ・ 道が走行しにくい、車いすのため。障害者スポーツが出来る所があるとありがたい。車いすラグビー、アーチェリー、しゃげきなど。
- ・ 私は精神障害者なので、ひどい鬱がないときは、普通の母親だと思われています。ですが、ひどい鬱が来ると、今まで日常的に出来ていたことがやる気が無くなって悲観的になって苦しくてお風呂なども出来なくなり、寝ていることしか出来なくなってしまいます。それが本当に苦しいですし、子供たちや夫にも申し訳ないなど、とてもつらいです。そういう頻度が少なくなったり、同じようなことで悩んでいる方と話す機会があればなど思ったりしています。完治はないと言われました。婦人科の病気もあります。先も考えると長くてしんどくなりますが、少しでも自分らしく生きていけるように、法整備などをお願いしたいです。よろしくお願い致します。

### 2 雇用・就業

#### (1) 一般企業での就業

- ・ 現在、転職活動を行っているのですが、どの様に進んで行くのか悩んでおります。〈母親として〉現職は就労支援事業所から一般障害者枠で就職したが就職してから半年も経たないうちに職場でA型就労支援所ができ、打診されたが断り一般枠での就労を認められた。また今年に入って急に呼びだされ再度A型にと言われた。精神科の通院歴もなく知的は正常なのになぜA型に移行しなければいけないのか会社からの言い分に「差別」を感じ、転職活動を始めました。福祉と名乗っている職場でこの差別は母親としてどんなに法律ができて現場の無知、無理解に本当にかっかりします。今回もA型打診は断り、ビックハート、ハローワークに相談し、面談もしましたが職場のA型打診を断り続ける理由が理解してもらえず「仕方なく継続雇用」と言われ、転職活動をしながら就労しています。子供が生まれてから学校、職場で常に辛い思いを親子でしていつになったら安心して生活できるのだらうと感じます。今の職場は慈善事業所だと思っていましたが偽善事業だったと心底がっかりしています。「仕方なく雇っている」と言われながら仕事を続けている子供に好きで障害者になったわけでもないのにこの差別は母親として心苦しいです。

- ・ 仕事の面接でことわられる事が多く、仕事が出来ないケースがある。
- ・ 正職員として雇用してもらるのが難しい。将来生活できるか不安。
- ・ 就労不安。金銭不安。生活不安。
- ・ 双極性障害を持っています。現在、市外の特定子会社にて、契約社員として働いておりますが、体調が安定せず、休職することもあります。体調が安定すれば、少ないながらもきちんと収入も得られますが、そうではない時、親を頼ることができないため、借金をくり返し、ふくれ上がっています。「生活していく」というだけであれば生活保護を受けるという選択肢もあるかもしれませんが、ただ、借金を返していく、キャリアをのぼす、など、将来的なことを考えると、生活保護を受けることは、問題を一時的にストップしているだけになると思っています。私が「たぶん」安定して働けるのであろう在宅で働けるよう、勉強・資格取得などはしていくつもりですが、求人数は少ないです。また、現在障害者雇用で働いているため、一般就労に戻れるのか（職歴で障害をオープンにすることになるので）がとても心配です。バリバリ働きたいという意欲はあるのに、体力、精神が追いつかず、とても苦しいです。
- ・ 特に（現在）困ることはないが、将来は不安に感じる時があります。92歳の母を老健に預けていますが、母の年金だけでは足りず私の収入から持ち出しもあり、いつまで働けるかもわからず不安です。障害手帳はありますが、ほとんど普通なので何かサービスを受けることもないのですが今後、安定した収入を得られる何かがあればと思う日々です。
- ・ 一般就労までのカベ。
- ・ 直属の上司からは、今までと変わった事についての説明がない事が多くて困るなど、理解しあえない事がある。
- ・ 就労移続支援して自分から就職し、生活で自立しひとりで親が生きている間に成年後見相談室で生活や困ったことを相談したり、就労定着支援の相談の解決策を探してみたいです。
- ・ 現在就労中ですが、面接の時に障害がある事は話せない。外見ではわからない障害なので話をしにくい。障害の無い人と同じ行動が辛い時があっても無理してしまう。災害時は、歩くことは出来ても走る事は難しいので逃げ遅れる事は覚悟している。
- ・ 生活していくうえで仕事を70才位までしたい。歩道の整備をしてもらいたい。
- ・ 就労支援をうけたいが、どこに相談したらいいのかわからない。支援をうけるための費用がかかると思うがそれを、出すお金がない。
- ・ 一人の時に発作が出た時、対応が不安。一人で暮すようになった時への不安。正社員として、働きたい（給与、昇給、賞与の充実）
- ・ 就活で感じた事があります。実習期間1ヶ月は無給のため、生活が苦しいので親にたよらざるをえないので思うようにすすみませんでした。障害者雇用のための企業の人事担当の教育をしてほしい。非正規雇用で働いているが、生活が苦しく将来への不安があります。求人案内で「未経験可」とあったので応募しましたが、経験者でないとだめですと不採用となりました。職種は、清掃業務でした。資格のいらない特殊な仕事ではないのに、求人についていろいろあるものが多いと思いました。
- ・ 両親が亡くなり、その後の生活の不安。仕事がいつまで出来るのか。
- ・ 見かけで区別ができないので健康人のように思われるようになってしまい、だんだん仕事への期待が上がったところ、フォローができず、それに対して悪口を言われてしまう。現在はちよく属の上の人がそれでも（不満はあるが）かばってやってくれているが、その人が異動や定年になったような時にどうなるか不安です。前職から現職に転職し、給与が下がった。
- ・ 再発（多極性障害）の不安→仕事をクビになるから。
- ・ 就労がいつまで出来るのか、という不安。仕事を辞めたら、そう就職できないと感じる為、辛くても仕事を辞めることができない。バカにされたり、労働条件が周りと比べてよくないと感じているが、精神面でうつになりながらも通院しながら働いている。服薬が増えているが、いつまで持つのか不安だ。家族の為に働かなければならない。給与が低いので、物価高になり貯蓄することができない。毎月、残高が減っていくのが憂鬱だ。不眠症状がずっと出ているが、仕事を休むことが出来ない…壊れそうだ。
- ・ いつ症状が出るか分からない中就労を続けられるか分からない所。

- ・ 給料が少ない。
- ・ 一般企業で働いていますが、定年退職後の金銭的な不安があります。70歳で働くのは辛いです。親亡き後、独り暮らしを続け将来、孤独死するのは悲しすぎる。
- ・ 今は仕事を持っているが、仕事を辞めた後の収入を考えると、不安でしかない。
- ・ 体調の波がありすぎて基本的に正社員などの仕事は難しく、バイトすら厳しい。金銭的な不安が大きい。
- ・ 障害を持っていることで、希望する職種の正規職員としての就職が難しく、金銭面において困ることがある。また障害の等級が軽いため、金銭的な負担軽減を行っていただくことが少なく、軽減の緩和等をして欲しいと感じている。将来の不安として、市外から移住して来た身としては、社会との接点が少なく今後長期的に考えると少し不安である。障害を持つ方々が楽しく元気で暮らせるまちづくりを行っていただきたいと切に願う。
- ・ 今は大学に行っているが、将来何の仕事をして、何のために生きて行けばいいのか分からない。自分が何をしたいのか、自分で分からない。アルバイトの面接に全然受からないので、自分の欲しいものが自分の稼いだお金で買えなくて我慢している。
- ・ 将来は就職して、一人暮らしをしたいと思っている。だが、自分はそもそも働けるのか、保護者の力を借りずに生活できるか不安である。
- ・ 仕事の継続。将来のお金のこと。ハラスメント行為を受けているので、相談場所。
- ・ 夫婦共に精神障害があり、特に妻があまり働けない状態で生活費が厳しく、自分たちのことで精一杯だと思い、子どもを望むことを諦めなくてはならないのかなと悲観的になっています。自分が正社員になるには、松戸市以外の他県に異動が必須となるため、契約社員にとどまっています。妻の精神的に安定させるため、正社員でも異動がなく、決まった時間に帰宅出来る職場を探し、応募しましたが落とされました。今の職場は正社員より給料が低いです。とにかく共倒れしないか、生活費と将来が不安です。

## (2) 福祉的就労

- ・ 仕事ができない為、収入がまったくくない。子供も小さいし、住宅ローン等支払いができない。
- ・ 障害者枠で採用される場合の給与が低すぎる。
- ・ 障害者だからと言って体の臭いの指摘を受ける不安があってアルバイトができない。
- ・ 現在、週1(4H)～2回の割合で仕事をしておりますが、体への負担が多く、いつまで続ける事ができるのか不安です。又、年金受給額が少なくこれからどうなるのかとても心配です。家賃が高いので公営住宅への応募も毎回しておりますが、単身、高齢者への募集件数がとても少なく困っています。
- ・ 障害者雇用という事もあり給料が安いので自立するのが難しい。役所の手続きが1人で行うのが難しい。より簡単にしてほしい。療育手帳の更新も1人で行うのが難しい。期限があるが、連絡もないので覚えられない。永年にしてほしい。障害者年金も同様。連絡はあるが1人で行うのは難しい。年齢があがっても同年齢の人との差は縮まる事はない。更新も親がいつまでも付き添えないので、永年にしてほしい。(母)
- ・ 精神障害がありますが、良い時は、普通の人とそれほど変わりなく過ごせるが波があり、場合によって、動くのがつらい、電車に乗れない、人の多い所に行けない事もある。松戸から出る事はできにくいです。B型にいますが、(お金は、かせげないです)せめてA型に行きたいが、ケアマネさんにも、まだAは、無理かもと、親の残したお金はもうなくなるので、今後の生活が不安、お金の管理がとても苦手なので、おじに手伝ってもらっている。が、おじも高齢、この先は、不安、働いて自分の生活費をかせぎたいが能力的にも体調的にも、社会的(受け入れる場所なし)にも難しい。現在は、COCOとつながっているし、ケアマネさんもついているが、発病から10年以上どこにもつなげれない時期が長かった。障害年金もうけとれない。(資格なしのため、払った期間問題)今は、なんとか生保にならずに生活しているが、この先明るい事は、考えられない。

- ・ 定年退職後の生活。(特に金銭面)
- ・ 障害がある状態で定年を迎えた際の再雇用の可否に不安があります。
- ・ 金銭的な不安がある。働いていても、給料が安く、また障害者年金も止められてしまうのではと不安になる。
- ・ 73 問も答えたのだから、謝礼の1つぐらいほしかった。同じところで長く働くことができない。同じ立場の人が周りにいなくてさみしい。子どもを1人で育てられる自信がない。
- ・ 体力があまりないので今は学生ですが社会人になった時にちゃんと働くことが出来るか少し不安に思います。
- ・ 仕事がない(体調に合わせた時短の仕事、自宅での仕事)。市での案内がわかりやすくしてほしい(派遣会社のように仕事の案件がわかるようにしてくれたら考えられる。仕事をしたい人と案件のある事務所?に…ネットでは見つけられない。もっと気楽に仕事にエントリーが出来る(バイトで良いので)仕事の相談をし、仕事出来るようにしてほしい。今の相談事務所は、フルタイム(月～金)ばかりで困る。
- ・ いつまで働く事ができ、安定した収入を得られるか。食材のインフレに伴って、エンゲル係数が右肩上がりになっている点。
- ・ 障害雇用の収入が少ない。
- ・ 現在手帳を持っているが、次の更新の時にまた手帳がもらえるか心配。就職を障害者枠で入る予定(内定済)なので、更新した時にどうなるかで、働き方もどうなるのかと不安。現在は母や祖母がいるので、自分の出来ないことは助けてもらっているが、母が心臓の病気があるので、誰もいなくなった時に自分だけで色々な手続きなど説明できるかとか、将来への不安、心配がある。
- ・ 仕事をしたいと思っではいるけれど人間関係と仕事内容のスピード(量)があわただしく体力的においつかないため外の仕事より家の中の仕事がしたいと思っではいます。ゆっくり一つずつ出来れば良いと思っではいます。
- ・ 物価高に対しての金銭的支援。障害者に対しての仕事支援。
- ・ メンタル面を壊してから、気力が続かない、わかないといったことが多くあり、無気力にもなるため、なにかしらの仕事についても不安感がある。また、勇気を出し、応募してもブランクがあるため落とされてしまう。そういった所もストレスとなり結果として状況が改善しない。少しでも無気力にならないような生活やリズムをつくっていききたい。
- ・ A型事業所の時給が最低賃金で、体力的に日数や時間を増やすこともむずかしく、障害認定されるまでに増えてしまった負債の返済に日々追われており、いつ所持金が尽きるかそればかり考えています。また体力と気力がなく、何かをする気持ちが起きません。
- ・ 働かないとお金に困る、理解があり定着支援を受けながら働いてはいるが、体力や体調、今後やとってくれるかが心配。
- ・ 親より代筆にて回答しています。本人には難しい質問が多く、ほとんど答えられませんので、親から見る様子での回答になっています。親として一つ意見したいのが、就労Aに通わせて頂いていますが、精神障害の方が利用されている事が多く、職員の方々が知的障害と精神障害の出来る事、出来ない事と理解が同じになっている様で知的障害に対しての指導の仕方、声かけの仕方がわからない方が多く専門分野として機能していないと思います。就労A・Bも精神と知的をわけて欲しいと願います。あと軽度な子程、グループホームなどの入居先が少なくなる事も問題ではないでしょうか?(点数が少ない為入居を断られる等)
- ・ 難病指定を受けており、思うように短期間でも働けない。難病指定を医師に言われているにもかかわらず指定を打ち切られた事があり、大変困った。決して治らない難病指定なので、県は数字だけではなく打ち切った理由を説明して継続して欲しい。個人の医療費の負担を考えて欲しい。松戸市はこの方面が特に遅れている。
- ・ 年金額が少ないので、働きたいが働くには体力に限られていることです。
- ・ 米国大統領の関税政策により売上が急激に下がり、仕事が継続できなくなりそうになっている。早く安定した仕事・生活がしたい。

- ・ A型事業所で働いた際、A型事業所に来る人でも出来る人（一般ギリギリの人）と出来ない人（B型ストレスの人）がいますが、私はA型事業所で働いた際に一般ギリだったので特に問題なかったのですが、職員の方がB型ギリの人に対して（本人の名前は直接言っていない）他の人に電話で「出来ないあの人がやめさせたい、どうやったらやめさせられる？あんな人入れなきゃよかった。職員1人が無駄に拘束されて困っている」と20人くらいいる利用者の前で大きな声で話をしていてとても心が辛くやめてしまいました。A型事業所もボランティアではなく商売であるので、会社の損益は大事だと思いますが人を大切にして欲しいと思います。匿名でそういった意見を直接おくれる（事業所あてではなく国で障害者の支援団体に）意見箱を作って欲しいです。すでにあつたらすみません。
- ・ ワクチン接種の時に手書きサインが必要でしたが、当時手書きサインで普通に書けない事が多かったです。時々起きる手のふるえの影響で仕事を見つけて働く事が難しいです。仕事等でも手書きサインは重要ですので不安です。
- ・ 障がいや自身のパーソナリティの問題で週5仕事ができない。今は日雇い派遣として仕事をして家族の援助を受けながら暮らしている。自身が今年ぎっくり腰を患い、それにともない家計が苦しくなった。同時に物価高の進行等もあり現状の生活、仕事のスタイルに関して変革や見直しが必要である。上記の生活を続けているが、週3のパートに入ってみたこともあったが障がいのことは話せないし、自身が日雇い派遣の経験しかない未熟な人間だったのが分かった。体が動く間はいいが、国保や年金は支払い額が増え生活、家計等今年は非常に苦しい。せめて仕事の制度や休みをとってもカバーがきく理解のある職場作り。ノルマを含めて「休まない」前提の仕事や職場が社会で常態化（ノルマあるからしょうがないが）して、それができない人にとっては、まったくもって助けや救う手がない。あつたとしても情報がどこにのっているのが分からないのはつらい。
- ・ 福祉作業所で仕事をしておりますが本人に聞いてもどうしていいかわからないのが現状です。本人はグループホームで過ごして1ヶ月の内土、日に帰宅します。1ヶ月内各週日曜日に作業に出、これが1ヶ月のサイクルです。グループホーム及び日々の生活費が発生し医院代も負担し年金だけではたりません。（本人は理解力が乏しくお金は親がいるからいくらでもあると思いき節約の方法をおしえたいが子供じゃないのでむずかしいです。現在50才です。）今後親なき後、兄弟にめいわくをかけないで仲よく元気に生活できたらよいと思いますが、むずかしいようです。※弱い人間を大切にして頂けるような社会になってもらいたい希望です！！
- ・ 一度に多くのことを話されると理解できない。新しいことをおぼえていられない。現在は都内に勤めているので、通勤が辛い。なるべく早く松戸市内に勤めたいが、障害者雇用してくれるところが少なく困っている。
- ・ 仕事出来るようになる事が目標ですが年齢を重ねると、不安になります。
- ・ 自分の障害がわかったのが38才。発達障害ですが、発症日がいつなのかがわからなく、障害年金がしんせいできなかった。生活保護もぬけられる可能性があるのに、発症日不明、厚生年金も数十年払ってきたのにもらえないのが国の制度として、どうなのかと思う。今は短時間労働しかはたけられない。現在、てんかん疑惑、睡眠時無呼吸症候群の疑いもでており、体調面で将来仕事辞めないといけないのかと不安になるが、そう考えると希死念慮がでてきて、どうでもよくなる時があつて自死するのではと不安になることがある。
- ・ 年金受給の引き上げ。いままで支払っていて、年をとり、年金受給の引き上げをされたら、障害者はとてもつらい。障害があつても一生懸命働いている人はいる。3級では1ヶ月5万円程度しかもらえず、60才をこえると肉体的にもつらくなる。60才にて年金受給を始めてほしい（障害者の減額とかやめてほしい）。生活保護をもらわず生活しているので、なんとかしてほしい！
- ・ 就労継続支援（A型）で働きたいのですが、面接官の方や指導員の方が、言葉が通じにくい事が多い。（大変失礼なのですが…）例：Aの事を話してもBの返答が返ってくるなど。※一般企業の方とは普通の会話ができ、話が通じるのですが…私が希望する短時間労働は難しい感じ…。ここ数年ずっと悩んでおります。
- ・ 不定期なアルバイトなので収入が安定しない事。家族も高齢なので生活によるサポートがなくなる事への不安。

- ・ 一人暮らしで休職になると経済的に困難。傷病手当だけでは足りない。障害年金も受け取れない可能性がある。実家に戻れない理由がある人もいる。復職出来たとしても、残業制限や時短勤務などフルで働けない人もいる。何回も休職したりする人や自然退職になる人もいる。一般で働けない人の支援が充実していないように思う。
- ・ 障害者の働く場所をもっとつくってほしい。障害年金の受取金額がもう少し高い。
- ・ 重症筋力症なのでしょうらい動けなくなるか不安。経済的にも不安です。
- ・ 老後の生活。老後の就職活動。
- ・ 勤務できる会社を探すのがとても大変でした。障害があると会社が理解して雇用されても、働く場所で全員ではないが無理解な人もいるので、精神的に辛かった。自律神経がくるいやすく、体調が悪くなりやすいところ。イスがなく、歩くこともできず、道路に直に座ったこともあります。夏の暑さに対応できなくなっているが、物価も上昇してきているので、クーラーを使う際に電気代を考えてしまう。外に仕事をしに行くのと家の掃除や家事をする余力がないところ。だんだん歩く速度が落ちてきており、体力がなくなってきたこと。最終的には生活保護を受けることになるのか？ケアハウスに入居することもあるのかとふと思うこと。
- ・ 仕事ができるようになるのか、外出できるのか、親がいない生活が想像できない。
- ・ 母子家庭で、相手からの援助もなく、年金も支払い免除期間が多く、手元への金額が少ない上、借金返済も多い。定年退職後、障害の為、仕事も選べないので、就労支援のチラシを見て、見学させて頂きました。フルの日程で月2万では借金返済も今までの自転車操業になるので…。今は何もする気がなく、毎日引きこもっています。
- ・ 長く仕事をつづけたいが入院など仕事を休む事が多い事です。
- ・ 障害者雇用の給料の低さ（手取り15万（フルタイム）。自分の健康（薬にたよらないと生きていけない）体力のなさ。ひんこん、びんぼう、物貨高。格差（知能が高い人が高収入の仕事につける）。毎月通院する事で平日に有給をとる事。自分の将来、親の他界後、一人暮らし、こども。役所が駅から遠い、返道。駅前にスーパーが少ない（ダイエーの開店）。千葉に仕事が少ないので都内へ入社すること。障害者なのに税金が高い。障害者年金をもらえるハードルが高い。未来が明るく思えない、しょうしこうれいか。松戸に発達障害のクリニックがない（柏まで通院している）。ストレスが多いよろしくお願ひいたします。常ばん線が混みすぎ。
- ・ 通勤に車が必要です。車でなくては通勤困難⇨駐車場が必要。月極、時間貸しのいずれにしても、駐車料金を負担している人（事業主 or 本人）に助成を求めます。障害を理由に選択肢がないのに、費用負担が増すのは社会進出を妨げると思う。障害に付随する受診について、障害者枠雇用か否かに関わらず、職免として、賃金保証をして欲しい。障害がなければ休まなくて済むのに…と思うと不公平感を覚える。働ける障害者を安心して働かせて欲しい。そして、健常者と変わりなく納税をするという、平等な土台に立たせて欲しいです。
- ・ 元々子供が小学生になったら働くつもりでした。ただ、その前に難病と診断され、やっと子供が学校へ行くようになり、働きたいと思うけど、日によって体調が変化したり、体幹が弱く座る姿勢も長時間維持するのも難しい状態なので、どうやったら働けるのかわからない。以前、興味のあるバイトに応募してみたけど、そもそも子供がいるだけで休むリスクある上に、自身の体調のこともあることで、雇ってもらえるところが見つかりませんでした。自分で配分を決めながら家でできる仕事を少しやってみていますが、内職のようなもので単価が低いのが悩みです。これから子供にもお金がかかってくるので、不安です。病気にも理解があり、固定収入が得られそうな仕事を探したいです。
- ・ お金管理（お小遣い帳）するのが苦手な積極的はどうするかどうかわかりません。働く事が自信ありませんので仕事をできない。人間関係の仲良く出来るかはわかりません。私のせいで皆様に迷惑かけて悪い関係になってしまいます。積極的に家事全般ができないので悩みます。できる範囲でやっています。交通機関が待つ時にトラックや自転車や電車が来る時、強い風と凄くスピード感あり苦しくなり座り込みます。
- ・ 自分の障害の状態が一向に良くなる気配がなく、職場での風当たりも強く、この先働けなくなった時の収入の宛がなく不安しかない。

- ・ B型で働いているが、給料が低く生活できない。B型職員の対応が悪く、研修等によりスキルアップが必要である（B型職員は、何をもちて適任と判断しているのか教えて下さい）松戸市の福祉を、今後、更にレベルアップし充実させてください。
- ・ 障害者だから、は、わかるが仕事しても、給料が少ない将来は、時給が上がればいいと想います。あと、障害者だから芸能人に、なれないのか？一生懸命カラオケで歌っても売れるのかな？一般の人と違ってそんなには、特別な事を、一般の人が、言わないようなことを、言わないと、売れないのかな～？
- ・ 持病を理解してくれている知人の所でアルバイトをしているが、通勤に時間がかかる割に時間的に体力的にあまり働けないので給与が少ない。義援金ももらえなくなってしまい、自分自身のちょっとした贅沢ができない。紫外線に当たるのが良くない病気なので、今年は特に暑く、外出時の紫外線対策は大変だった。
- ・ 精神的にまいってしまっており就労ができそうにないが傷病手当金だけではローンや家賃、社会保険料や税金の負担が大きい。
- ・ 一般的に就業時に障がい者枠なるものがあり、予め低賃金の設定がされている。もう少し生きやすくなるよう家賃補助や市営の住宅などを検討いただきたい。
- ・ 2点あります。私は現在貯金を崩しながらB型事業所に通っています。このまま行くと数年後には貯金が底をつき生活保護になってしまいます。なので、ある程度の金額を稼いでいかななくてはなりません。私には就きたい職種があります。障害福祉施設でピアサポートとして働くことです。千葉県公認のピアサポート研修を受けましたが、いかんせん認知度が低くなかなか就職できる機会がありません。行政をあげてピアサポートとして就職できやすいように広報活動や制度の仕組みを作ってくださいと助かります。私は今年で57歳になりますが、家族（親兄弟）は全員亡くなっています。65歳までには持ち部屋を売り払ってグループホームなどに入居したいと考えています。歳をとって老いると色々心配なところがあり、見守りのいる方がいる住処は安心して暮らせるからです。現在グループホームの数が少なく条件の合ったところがありません。できれば松戸市としてグループホームが増えやすい政策を行なっていただくと助かります。
- ・ 働きたいけども、不器用で仕事がないし働く自信がない。
- ・ 体調不安があり、就職が困難。生活が苦しくなる。急病に対応してくれる病院が家の近所ではない。ハートプラスマークを駅（京成）で貰えなかった。
- ・ 現在、B型事業所に通いながら生活保護を受けていますが、工賃がとても低いのと生活保護費もとても低いので生活できない難しい。高齢者や障がい者は死ねと言われているようで辛い。
- ・ 後数年で定年退職ですが、当然ながら低賃金の部類だと思います。100歳時代と言われる中、物価上昇も含め最後まで資金がもつか不安です。アンケートに仕事についての記載が有りましたが、自宅で出来る仕事は、かなり有るのでしょうか、足が悪いので、現在は通勤できたとしても、この先どうなるか解かりません。生活資金のショートが気に成ります。
- ・ 長期入院から体力が落ち、入退院を繰り返し、仕事復帰が困難になった。病気をもちながらも、仕事ができるようになり、自立し、安定した暮らしがしたい。
- ・ 通信高校を卒業後、母親が行っていたアルバイト先に自分もアルバイトに行くようになってからずっと同じところでアルバイトをしています。しかし正社員として働かないと様々な面で制度や権利、交流などの不足があると感じています。ですがアルバイトをしながらの求職は難しかとって収入が減ると生活が出来ません。障害年金も申請をしたが却下されたため、実質的に受けられている支援は手帳と通院関係のみという状態です。またこのアンケートの回答をしている間にも感じましたが各種制度や支援等の情報の周知がされておらず、自力ないし周囲の人が自発的に調べないとそれらがある事すら知らないという状況はとても必要な支援を行えているとは思えません。

### 3 保健・医療

#### (1) 健康づくりと病気・障害の早期発見・早期対応

- ・ たばこをやめたいが、やめられない。
- ・ 統合失調症という漠然とした概念だけをつけられて具体的にどこがどういうふうに悪いのかということが教えられていません。又、金銭的にも障害者年金がもらえず、父（故人）が遺してくれた不動産のおかげで細々と生計を成り立たせています。将来生活保護になってしまうのか不安です。
- ・ 年令のせいもあるが、歩けなくなる事が一番心配。股関節の手術（人工関節）で歩けるようにはなっている。これからも一人で歩けるように出来るだけ動いて今の状況を保っていききたい。
- ・ 股関節の痛みで長く歩けない。精神的な理由で家事ができない。
- ・ 筋力を維持するための機器を備えているデイサービス施設が少なく、筋力低下を招く可能性が高い。市役所からデイサービスへの指導でデイサービスへ極力、機器設置を、指導していただき、筋力維持がし易い施設を増やして頂きたい。
- ・ 足の骨折後杖をつけて歩いている為はしる事や早く歩く事は出来ません。努めて歩くようにしていますが高齢なので先の事が心配です。
- ・ この夏 78 歳になりましたが、満身創痍の人生だったとの思いです。盲腸の手術から始まり、痔の手術、アキレス腱断裂（左足）。胃がんによる「胃切除術 2/3 切除」。脳梗塞（現在も 3 ヶ月毎通院中）。白内障手術。人工校門脱出再手術、下肢静脈瘤レーザー手術（両足）。令和 7 年 3 月鼠径ヘルニアにて開腹手術。とにかく悪運？強く今もって生きています。通院も 3 ヶ月、半年単位で又脳梗塞の薬も毎日飲んでいますが最大のありがたさは、今の時点で認知症が発生していない事で、自己管理が出来ている事です。毎日は無理せずスクワットを行い、出来る事は心掛けていますがはたして、果たしていつまで 1 年後、3 年後 5 年後、しかたのない事です、人間ですからね。
- ・ 片足義足でこれから先体力が心配。施設に入所したくても金銭的に無理なので。現在は子供達に主人の分費用面で協力してもらっている。
- ・ 健康面、金銭面の不安はけっこうあります。
- ・ 現在介護老人保健施設に入所中ですが、3 ヶ月後、リハビリの強化が終わります。リハビリへの意欲向上があるのでその後も目的に応じたパワーリハビリテーションの導入・医療・介護連携を必要に応じてお願いしたい。
- ・ 現在は困っていることはありませんが、将来一人になった時のことは不安に思います。健康面では現状維持できるか、できなかつたらどうするか。夫婦 2 人どちらが残っても心配ですね。
- ・ 介護と福祉の違いについて、人の手がいる（障害）のは介護、相談が福祉、寝たり起きたりの生活をしていて筋力が弱くと思えば歩行しているが、途中路上ですわりこむ、こんな状況で不安である。駅までの道のりは遠い。出かける事に対しても気力が出ない。買い物も重いものは…生活状況等もあり、自由に購入は出来無い。すわりこんでいて知らない人に声がけされる事も度々有り難い。道で縁石にすわっていた時、老人ホーム入居者に出合い（つえをついていた）話をしました。一番大事なのはお金だと。二番が体、何でも出来るとの事。私は元気が一番だと思います。病院は元気だったら行けます。年をとれば目も耳、口腔内、足も運動機能低下。諦める事も多くなりました。目で見える障害は理解されるけど内面的なものは理解されない。ハートプラスマークについて興味あり。問 58 については…。
- ・ ふれあい 22 で月に一度リハビリを受けています。整形外科のリハビリに月に 2 度通っていますが、マヒのある人のリハビリではないので専門的な事はわかりませんと最初に言われました。退院して半年を過ぎて、リハビリが受けられなくなり、時々マヒの足が痛くなって外出が思うようにできなくなります。定期的にリハビリが受けられたらもっと自由に行動できると切実に願っています。どうぞよろしくをお願いします。

- ・ 介護が必要とされる自分の体の状態が知りたい。家族の負担を軽くして欲しい。痰吸引のため入れる施設がなく、将来に不安あり。
- ・ 難病を伴う身体障害者です。松戸市として健康診断を奨励されておりますが、病院によっては、身体障害を理由に人間ドックの受診を断られることが多くありました。健常者に比べ、障害者は効率が悪いことは承知しておりますが、体は不自由でも、健康だけは維持したいと願っての検診です。せめて、松戸市の病院だけでも、安心して検診が受ける事が出来る事を願っております。広報紙には、さまざまな講座や催しが開催されておりますが特に、パソコンスマホの講座は、度々行われているのを目にしますが、会場まで出かける事ができません。Wi-Fiの接続等できないままになっております。パソコンスマホのさまざまな機能がある事を知らないまま、使いこなせていないのが現状です。訪問での個別指導など企画していただければ、ありがたいと思っております。災害における緊急避難について、日常は、ホームヘルパーの介護に頼っている状態であるが起き上がり、立ち上がり、着替え、食事、排泄まで、介助を必要とするため、多くの健常者の集団の中における避難は、無理かと思っております、自宅での避難を考えておりますが、災害時は、ヘルパー自身も被害者であり、訪問が、不可能になる事を考えると、自宅での避難にも、難しいものがあり、絶望感を感じております。多くの高齢者や身体障害者…、その家族の抱えている問題かと思えます。災害時の犠牲者には、そうした人たちが多いのではないかと思います。災害時、緊急の避難先として、市内の病院の一時入院や、近隣の介護施設への一時入所ができないものか…、難しい課題と思っておりますが、ご検討お願い申し上げます。追記、手指が不自由で、筆記ができないため、別紙添付させていただきます。よろしくようお願い申し上げます。
- ・ 元気でいる事（お金）
- ・ 生活の中で困ることは、病気の症状が強い時のメンタルコントロール。将来への不安は、自分の病気が治癒するのか、もしくは病気と付き合っていくのかということ。また、経済的な不安も大きい。

## （２）医療

- ・ 私は不整脈で、たまにどうきや息切れやめまいなどがして困ることがあります。たいていは、しばらく休んでいると治るのですが、将来どうなっていくのか心配です。はきけがする時もある、薬を飲んで治しています。今は特に大きな病気にはなっていないので少し安心していますが、これからが不安です。今は、父と2人でくらしています。もしも、1人になったらどうやって過ごして行くのか不安です。体調や家なことなど心配な事は、いろいろありますが、何とか過ごして行けたらなと思っております。
- ・ コロナ感染時の自宅療養。
- ・ 13歳～20歳までは病院代はかからなかったが20歳からは若年性関節リウマチではなく普通のリウマチとされ、病院代がかかるようになった。病院代は親（健常者）の支援はもちろんのこと、生涯病気とかかわっていく本人へ支援するべき。そんな誰でも分かる事が分かっていないので、これからの制度にも期待できない。不安しかない。
- ・ 親も高齢になって、自立して一人暮らしをしたいのですが、20才頃から病気になり（統合失調症）ずっと入院のくり返しで、社会生活をしていません。経験不足と病気もあり、仕事も続きません。年金も手続はしていますが、支払っていないので将来もらえないと思っております。今は体調を考えながらスポットでアルバイトをしていますが、親も病気がちになって来ているので、不安です。
- ・ 病気、体調が1番心配。
- ・ パウチのかぶれ、ただれなど専門的に見てくれる所が近くにない。
- ・ 心臓は、手術したので日常生活は大丈夫です。唯、年をとったために心房細動や骨そしょう症があります。そちらの方が心配です。通院しています。

- ・ 他の市町村の仕組みとくらべて医療支援がしょぼすぎて医者に行きたくても行けない。支援、支援こうやって言っている割にはこちらに恩恵がない。寄りそっているふりして、お涙ちょうだいはくそ寒い。やるからには真面目にやれ。そもそも働けてもまともな金もらえないのだからそこをなんとかしてくれ。そもそもまた働くくらいなら死んでやる。おれがどんな思いでここに居るか思いしれ。こんなことやったなら最期までやれよ？約束な。
- ・ 現在、I形糖尿病で8年目になります。毎食前1日3回(朝、昼、夜)のインスリン投薬をし、(食事療法もしています。)一定期間の量はありますが、災害とか、何らかの理由で、手に入らなければ、難しくなります。(体調不良!!)同病者との交流は全くありません。現在腕に血糖値モニターを付けて、24時間測定していて、測定値はスマホアプリと連動しています。
- ・ 障害や病気をしている人の医療費を無料にしていつでも、医療(病院)に行けるようにしてほしいです。金銭面で苦しいと具合が悪くても、受診ができず辛いからです。
- ・ 現在、透析中だが、通院出来なくなった場合が心配。
- ・ 認知症になった場合人工内耳の設定が出来なくなる。頼る人が居ない。作れてない事。
- ・ 持病の肝硬変が進行し、末期になっても、自宅で訪問医療、介助サービスを利用しながら生活したい。特に緩和ケアの受け方や、尊厳死について自分の思うように人生の最期を迎えたい。※頸管栄養処置、胃ろう処置等で延命することに拒否感があり、意思疎通が不能になった時の不安が大きくある。肝硬変から肝がんに移行しても、抗がん剤治療は受けたくない。
- ・ 心ペースメーカー装着なので、電気材具の使用が制限されること。(不自由ではあるが、他の障がい者の方々と比べれば全く軽い)
- ・ 大きい病院は、紹介状がないと診察をしてもらえない所がある。又、待ち時間も長い。病院の先生方も良く変わる。費用もかかる。セカンドオピニオンを聞きに行きたくても、簡単には了承しない先生もいる。障害者に限ったことではありませんが。
- ・ 私は令和元年から人工肛門付け、その費用を市でおぎなっていただき大変有がたいと思っています、ありがとうございます。
- ・ 知的障害に対する医療機関、かかりつけの主治医がいなくて困っている。以前かかっていた病院が閉院となってしまったため、ダウン症のことをよく理解し、障害支援区分認定のための意見書を書いてくれるところがどこかわかりません。松戸市内の精神科医療機関(自立支援医療の指定を受けている)の名簿は通所施設より頂きましたが、内容がよくわかりません。
- ・ 10年ほど前に心臓の「洞不全症候群」でペースメーカーを体に入れている。体調も良く、動悸、息切れはするが、元気に暮らしている。特に困ったり、不安に思ったことはない。
- ・ 都内で手術をしたのですが、術後が悪くなり、都内まで行くのが大変なので松戸の医療機関に受診していただきたく、紹介状を持って行きましたが断られました。身近な病院で診察していただけたらと思っています。
- ・ 潰瘍性大腸炎に罹患していて現在、医療費、薬剤費など割引の助成を受けているが、いつか、うちきられるのではないかと心配しています。
- ・ 金銭面が不安。医療費の高騰。
- ・ 補聴器は付けていますが、早口や普通の声の大きさは聞こえにくく、主人の病院に付き添えに行っても、聞き取れず、困ります。又自分が入院する事になったらと思うと、今から不安です。
- ・ 指定難病である「パーキンソン病」を発症し10年超になります。日常生活の中で困っている事はごくごく普通の生活を営む事ができなくなりつつある事です。IPS細胞の治験、製品開発待たれる所ですが、まだ何年か先になるのではないかと思います。それまでは服薬と通所リハビリで頑張りたいと思っています。文字が上手く書けない。体に力が入らない。歩行障害。昨年免許を返納しました。言語障害。夜間頻尿。
- ・ 多少の不便はありますが、折合いは可能です。膝の人工関節設置後12~13年経過し、少し痛みはありますが対応可能な状態です。この間直腸ガン、肺ガン(転移)を患い大便の排出に苦労していますが、なんとかこなっています(月に数日漏れがある)
- ・ 現在1人で住んでいる為、急病の時の支援について不安がある。

- ・ クリニック等が患者を治すよりも薬を多く使わせる現在の体制を治さないと大きな問題となる。私はIGA腎症と言う病気（コロナの後遺症？）で、クリニックで近い病院を紹介されたが病院では治しようがなく透析になるのは時間の問題ですと言われ、他の病院で（友人の勤務している）セカンドオピニオンでパルス療法を紹介され治療を行い現在は透析にはなっていない。私はたまたま友人が大学病院に高いポジションで勤務していてラッキーでしたが、普通の市民では透析になっていた可能性は大きかったと思う。クリニック→病院→大学病院というシステムの構築、クリニックの薬づけ治療を直す必要性。
- ・ 障害をもっていると、なかなか受け入れてくれる病院がない。時にしゃべれない為、意思のそつうができず在宅医療、訪問看護師がいても、ただ診察するだけでどこか身体の一部が悪くなると親の方で病院をみつけていかななくてはならないし、紹介状をもっていけないと診てもらえない。外に連れだすとわざとゲホゲホとやるので、まわりの人に嫌がられるので困っている。今の市立病院は新しくなってから医者がおうへいになっていて平気できずつける言葉をいってくる。
- ・ 仕事をしている途中で多分暑かった為と思うが気分が悪くなり仕事を止めて現場より帰り千葉西病院に入院する事になり帰る日の午前6時頃脳梗塞で、病院でたおれ手術をする事となった。松戸市ではリハビリテーションの病院はなく船橋の病院に通所七年で今度は松戸市でと言われ現在言語のリハビリテーションをさがしているが今も無い状態です。これからも言語の病院をさがすつもりです。松戸市にそういうしせつが無い本当に困っています。なんとかならないものでしょうか。あと少しで直ると思いますが残念でなりません。何とか助けて下さい。おねがいします。
- ・ 1人暮らしですので夜中体調が悪くなった時は本当に困ってしまいます。
- ・ 目が見えないため字も見えない。人の顔もほとんど見えない。ルーペでなんとかかきこみましたが今後もっと悪くなるみたいですのでとても不安でなりません。病院に行っても困ることが多い。
- ・ 千葉県で重度心身障害者医療費助成金は通院の時ありがたく使わせていただいておりますが、都内の大学病院も一緒に使えるとたすかります（申請すると戻ってきますがその場で使えたらいいなとおもっています）
- ・ 御身84才、御苦労様でした。信用できる病院は東大だけ。医師信用できず死を待つだけ、苦いです。
- ・ 病気をして、11年になります。最初の病院で少しおちついて来たので社会復帰のため病院をかえた（子供と年配者向け）。病気の快復がみこめず2度3度転院。ある病院で担当医を強引に変えて頂き、病状を訴え続ける。先生もこまった様子…自分でさがせと言ったが、一緒になってさがしてくれたので、新しい病院で、そううつ病とわかる。この病院は入院設備がないので又病院を変える…この病で減薬に励んで少し良くなる（3週間程の入院）。長い事通院していましたが、先生が外国へ行ってしまい、自分でさがしなさい…この病院も…わかっているのが、反応はありませんでした。今は、強引に病院をさがした先生に世話になっている。現在は短時間働いている。長い事病院通いして、社会復帰のため、パソコン教員や、リハビリに向けてきたが病院の先生や、教室の先生方は本人の事、どうでも良い。何度もTEL攻めで、福祉ビジネスにほしくない。現在は親亡きどうなるか、日夜心配しております。経済的、精神的、整理整頓が出来なく融通がきかない。良い時、悪い時の差が大きい。理解するのに難しい…社会に迷惑かけないよう願う。
- ・ 将来の不安について書かせていただきます。妻と子供2人の4人で生活しています。正社員として就職していますが、個人事業主の下での雇用のため、社会保険がありません。障害の悪化で入院したり、就業に支障が出た場合、生活を維持していくことができなくなってしまうことが不安です。

- ・体が大きく簡単に病院に連れて行けないし、往診に来てくれる医者もいない。近所に病院があっても数段の階段があったり、入り口や診察室の入り口が狭く入れない（あからさまに面倒そうな態度を取られる事もある。オムツ代が赤ちゃんから大人まで同じ金額なのがずっとおかしいと思っていて大人になった今では全然足りていない。将来への不安は、ない人はいないのではないのでしょうか。お金の事、又、その管理の事（成年後見制度がだめすぎる。貯金額に応じて報酬が決まり、契約解除もなかなか出来ない。自分のお金なのに自由に使えず、簡単に横領できてしまうなんて愚策でしかない）。生活全てに介助が必要で、夜中も起きて世話をしなくてはならず将来どう生きて行くのか不安でしかない。だからと言って寝たきりというわけではなく明確にやりたい事があるし、アレルギーなどの病気（体調）の管理（それに伴う食事の管理）等細かい事まで見てもらえないのではどう不安、上げたらしきがない。
- ・治療費等で金銭的に困っています。検査、検査で毎回1万越すこともある。助けてほしい。助けてください。
- ・現在はかなり妻が助けてくれています。私、もうすぐ71才、妻は68才一見、妻の方が、体が丈夫ですが、先に亡くなる可能性もあります。そうなった場合が不安です。娘もひとりいますが、娘に負担はかけたくありません。未婚です。(34才)私は心臓疾患のため2001年に大手術を受けて2ヵ月に一度新松戸中央病院で診察してもらい、それについての不安はあまりありません。むしろ、腰痛などの痛みの方が心配です。2ヵ月前に転倒し、骨折しました。(ろっ骨)
- ・医療費が高く支払いが苦しい。収入が少なくなる65才以上の障害者が医療費助成制度（医療費受給者証）の対象外となる理由が知りたいです。
- ・毎日が痛い(手足)ので何か活動したい、外出したいと思ってもほとんどあきらめています。痛みが日々あるとストレスが強く、将来の事は考えられません。痛みを治したい。軽減したいと色々試してきましたが、20年ほど耐えています。緩和ケアで湯治を受けられる支援金があると助かります。痛みがあっては前に進めません。はり、きゅうあん摩も高くて続けられません。ご検討お願いいたします。
- ・近所に専門医や科が無く遠くまで通院しているが、そこも非常勤の先生の為入院も不可能との事。何かあった時の不安が常にあります。
- ・入院中です。年令的に回復見込み少なし。
- ・通院の継続がきつい。
- ・だんだん目がかすんできて、小さな文字や色が薄い文字が見えにくくなってしまいました。このまま目が見えなくなってしまうたらどうしようと不安に思う日々です。
- ・歩行困難になった時。視力が衰えた時。
- ・医師に自分の病状が正確に伝わっているのか不安を感じる時がある。親の死。
- ・県によって、同じ障害等級であっても、病院にかかる費用負担に差があり、千葉県は金銭的に負担が多く心配である。(以前、住んでいた愛知県では医療費は負担0であった。)
- ・いま3つの病院に通院しています(松戸市医療センター、稔台の循環器クリニック、御茶ノ水の東京科学大病院)、恐らく死ぬまで。いずれ電車やバスでの通院が難しくなりますので、できれば近くにある松戸市医療センターで見て頂けないか相談しましたが、現時点では症状が安定しているとの理由で、断られました。今後新たな病気に見舞われたり、長期入院の可能性もありますので、できれば将来的に医療センターで全ての通院や長期入院が可能となるような制度があれば有り難いです。
- ・現在は特に不安などはありませんが、今後退職した際に実入りが減ることに対する医療サービスの享受に不安を感じる。特に医療費、ストーマ用具の安定的な入手など。
- ・将来的に不安材料は医療費です。今後、どの程度掛かるか予測できません。それが一番の不安です。
- ・近所に東松戸病院があって通院も待ち時間も楽だったが閉鎖され通院が大変になってしまった。病院が遠くなり待ち時間も長いので体調が悪くても診察を受けるのを躊躇している。

- ・ 満2歳で小児麻痺（左足&右手に障害）障害者手帳4級（10代で認定）上記をカバーしてきた為右足が過度の反張膝&ヘルニアによる足首垂れ下がりとなり、小児麻痺の左足をカバー出来る状態ではありません。右足の手術は左足の小児麻痺故できませんでした。20年位前、障害者手帳4級の見直しをと思い病院を訪ねました。左足の小児麻痺は神経内科、右足は整形外科とのことでダメでした。今も右足の症状は進んでいます。総合的に診断、判断していただければと思い記させて頂きました。
- ・ 今後、医療費が上がっていった場合、それに応じた支援をいただけるのか不安です。
- ・ 末梢神経障害を抱えています。24時間手足に痺れあり。勿論、痛み止め処方され服用していますが、痛み止めは、あくまでも一時的に痛みを紛らわすだけであり、完治はありません。多くの方が色々な障害や難病を抱えています、当方の手足の痺れが『肢体不自由』の障害に含まれないのか認定が出来ないのかを疑問に思っています。実際にこの痺れにより、日常で歩行も困難なことも多々あります。目に見えない難病ではありますが、目に見えない部分をぜひとも考慮して頂きたいです。
- ・ 現在は不治の病なので、感知の薬が開発される事を期待したい。
- ・ 身体の改善の見込みもなく不安や希望も持てる状態ではありません。
- ・ 緊急時の通院先がわからない。

## 4 福祉サービス

### (1) 障害福祉サービス

- ・ 自立するために交流が全くないタイプのアパート型グループホーム（マンションも含む）がもっと増えてほしいと思います。その場合、訪問看護や支援員とコミュニケーションがとれるような状態が望ましいです。自分に合った良いグループホームが見つからず困っています。自炊可のグループホームもまだ少ないので探すのに困っています。避難行動要支援者避難支援制度があるが、コミュニティがどんな感じが怖く希望なしにしてしまったが、本当に災害があった際に困るのではと不安に思うことがあります。家族に頼ることが難しいこともあるため自治体や地域の方々などに相談や交流していきたいが機会がなく災害時やもしもの時が不安です。就労できてもその後の生き方をどうしたらいいのか情報を得る機会がなく将来のためにどう貯金や資産形成したらよいかかわからず将来のことを考えると生活できるのか不安です。必要な支援が障害者に行き届くよう工夫してほしいです。
- ・ 家族がなく（2親等以内）1人で生活しています（賃貸住宅）。将来的に、1人での生活が困難になり始めた時の不安があります。賃貸住宅で障害者を簡単に入居させてもらえるシステムの充実。
- ・ 松戸市内には民間企業が経営する障害者グループホームが増えています。子供達の利用する放課後デイサービス等も、民間の企業が進出しています。その様な民間企業は、場合によっては障害や福祉をまったく知らない、わからない状態で現場に丸投げし、悪質な事も多いように感じます。そのような企業の求人覧には「誰にでもできる」「リタイアした方」などのキャッチコピーが多すぎます。障害がある事、普通の交わり、介助では困難な事、何も知らずにスタッフとして採用され対応できずに一番困るのは障害のある方々です。息子は放課後デイをあちこち変えました。スタッフの質が悪かったからです。グループホームにも入所しましたが、1ヶ月で利用を中止しました。とても安心して生活できる環境ではなかったからです。市が営業を許可する際の内容の見直しが必要であると考えています。今回のアンケートの内容にしても、障害者を一くくりにした質問内容であり、まずは、市役所障害福祉課の方々の考え方（質問内容）に疑問を持ってしまいます。障害ごとに困っている事は異なると思います。質問方法＝あなた＋介助者でなければ、ほぼわからないになります。ご本人の立場ではなく＋介助者として答えられる質問にしていきたいです。知的障害のある息子の母より。

- ・ 外出が困難であるのに、支所で手続きができないのはなぜなのか不明であり不安。自治体によって受けられるサービスが違っていると聞いている。松戸市は遅れをとっていると思う。手帳をもつていても特にうけられるサービスがないので、何の為の手帳かわからない。1級の方だけが恩恵を受けている。家族を含め、障害に対する無関心を日々感じる。
- ・ 私は、心臓の手術をしたため、障害者1級です。自分の体調は悪くなく元気です。喘息はイマイチですが、高齢の母親が要介護1で、体調には問題がないですが、もの忘れがひどく色々大変です。88歳のため、認知症の症状は少し出てきているようです。民生委員と相談してケアホームと契約しましたが、3日ともたず、行かなくなりました。家にいて、散歩、買物ができていますが、そのうち家に帰ってこられなくなったりしたらと考えたら不安で、ケアホーム等に週2、3回行ってもらいたいところです。まだまだ元気そうではあるので、現状を見守るばかりです。
- ・ 現在利用している特別養護老人ホームの利用料金が年金で足りなくなってしまうたら、どうしたらよいか不安です。
- ・ 介ゴ認定で要介ゴ度が一方的に見直される現実があり、自分も障害の状態が変わらないのに見直されることがとても心配。デイケアに行ける回数がへったりヘルパーをたのめる内容が変わったりするのがひじょうに困る。
- ・ 一人になって子供に負担をかけたくない生活をしたい。ホームの充実希望。
- ・ 高齢者向けの施設やホームは多いが、障害者（特に知的障害者）が利用できる施設やホームが少ない。土日に利用できる場所を増やしてほしい。
- ・ 難病についてとなりますが…。2割負担はつらいです。できたら1割にしてほしい…。薬を使いながらなんとか生きていける人はいいが、そうでない進行が早く予後が短い患者はもっと経済的援助をしてほしいです。障害者手帳を取得し、サービスで自動車燃料の助成、自動車税の免除を利用しようとしたのですが、入院中のため利用できませんでした。病院の先生との面談等もありますし、入院中でもそれぞれの助成等を利用できるようにしてほしいです。夫が病気になるずっと入院でお金もかかり子どもも育てなくてはならずとてもきびしいです。
- ・ 金銭面で施設への入所が不安。
- ・ 親が死亡した後の、施設の入所金を保証すること。
- ・ 自立したいと思っているがグループホームは合わなくて、一人で暮らしたいと思っているが賃貸物件を借りるのが難しいためそこが不安です。
- ・ 目が見えないが一人で暮らしている。友人や親族もなく毎日誰とも交流しない。緑内障の進行により年々生活が苦しくなっている。外出は危険だが毎日誰も助けてくれないので一人でやるしかない。在宅介護の介護士に大量の現金を盗まれたことがある。恐ろしくて介護士を受け入れられない。彼らは障害のあることを知ると襲ってくる。将来には希望はない。母は96歳で施設入所している。母が死んだら私も自殺するつもり。もうこれ以上生きていても仕方がない。盲老人ホームも千葉県の銚子にある施設は余りに貧弱で入所する気がしない。そんな所なら死んだほうがましだ。
- ・ 現在グループホーム利用中。通所施設とグループホームの利用料で経済的に大変苦しいです。（年金でギリギリの生活です）各種手当が増えたらいいと思います。
- ・ 福祉サービス、各種申請等は障害者（家族含む）から調べて動かない限り受けることができない。また市、県のサービスでも縦割りのため、それぞれ提出する書類が変わり、診断書も変わり用意するのも大変。1つの診断書で各種申請ができるようにしてほしい。
- ・ 現在障害者年金をいただきながら、グループホームで生活しています。毎月利用料金だけで2万円の持ち出しになっています。生活費を含めるといつまでこの生活を継続できるか不安になっています。親が元気なうちは大丈夫ですが、親亡き後の経済的なことが一番不安です。

- ・ 調査にあたって、障害者本人はこの調査表、質問に答えることは無理です。介護している配偶者が全て記入しました。今、夫は1～10まで介護している状況で、若し1人になったときは施設に入所させることになると思いますが、費用がかかること、施設をいやがるので安心して入って生活出来るかが心配です。施設の虐待のニュースもよくききますので。今、透析に通院していますが、認知症もあり送迎車の利用を断られてしまいまして、高齢（89才）の私が病院のバスやタクシーを使って送迎しています。施設での送迎は多分高額になると思い頑張っています。私も心疾患があり、今後が不安です。
- ・ 将来は、グループホーム入所を含めた自立への道を画策しているが、あそこは内容が未熟な点が多いため、安定した生活が続けられるか不安一杯であるのは間違い無い。そのためには、施設の拡充や見直し等を含めたより良い人生を歩んでいきたい。
- ・ 精神障害者で認定されていますが、足がゆれる状態であり、歩行がづらいです。特に朝などは、起きられなくなるのではないかと思うほどであり、今後が不安でたまりません。
- ・ 私は末期の若年性アルツハイマー型パーキンソン症候群で植物状態ですが、介護者（夫）は24時間介護しています。夫が休める様な介護サポートが無い。介護者が休める様な、お手伝い的なヘルパーが利用できる様にしてほしい！！
- ・ 現在の所、大体の事は自分で出来ていますが、最近、足腰が弱り、長歩きが困難になって来ており、家族の夫も難病の様な運動失調症で動きが悪く支障が出ており、共に介護状態になった時が心配です。
- ・ 障害を持つ人間が、賃貸住宅に住むことができなかつたり、安心して暮せるだけの収入を得ることが難しいこの世の中で、どうしたら、ひとりひとりが悩みを解消して、安心して心地よく幸せに生きていけるのか？家賃と光熱費・生活費を払いさらに税金まで重くのしかかっている。生活はきりつめて苦しくなるばかり。最低限、ひとりの障害をもつ人間が松戸市で人間らしく生きていけるだけのサポートが必要だと思う。このアンケートは障害を持つ人にとって苦痛でしかないと思う。一生けんめい答えても、謝礼の一つもないでしょう。つらいだけでした。疲れしました。どうか無駄にしないでほしいと切に願う。
- ・ 緊急一時支援がうけられるよう手続きをしておきたいが入所先が少なく、又場所も不便（駅から遠いなど）で登録したところで仕事場に通うのがむずかしく、登録、利用を見おくっている。グループホーム、短期入所施設がもっと増え利用しやすくなってゆく様、お願い致します。
- ・ グループホームがもっと増えたらいいなと思います。
- ・ 特定医療（指定難病の）1ヶ月の自己負担金限度額、月額10,000はきびしい。返信用封筒が小さすぎる。こんな分厚いものを3つ折にすること自体無理。別に解答欄を設けるべきです。当方、インターネットはよくわかりません。79歳ですから。職員の知恵が足りません。形だけの調査ですか？
- ・ 障害福祉サービスについて知る機会を持ちました。元気で健康なうちは良いがいざという時に困る事が判明しました。訪ねられる迄各種制度がある事に気づいていないことが判りました。アンケートに答えていられるうちは良いがそのうち自分自身の事だと判るまでは他人事のようにだったが、改めます。
- ・ 古いアパート（53年間）市営住宅などに入りたいけど、生活保護のため入れず困っている。
- ・ 高齢になると先ず体力が衰えるので日常の掃除、食事の用意などが負担になります。それらの支援を特に応じて提供して下さる所はないものではないでしょうか。又電気器具や簡単な家屋等の修理をしたり、一寸した日常のトラブルを解決したりする便利屋さんがほしいものです。ごみの処理も老人には手に余るものがあります。それを助けて下さる方はどこにいらっしゃるか教えて下さい。
- ・ 身の回りのことが自分でできなくなったり、病状の悪化の際に、すぐに入居できるお手頃な値段の施設整備の充実希望。
- ・ 今の所困っていることはありませんが、のぞみとしては、障害者がやりたいことを叶えられる（りゅう学、資格をいかした仕事）などが受けることなどができる支援を作してほしい。障害のあるなしに関わらずおたがいが理解しやすいよう参加しやすいイベントがあるといい。事業所のせい品が色々な所で売れる場所があるといい。

- ・ いつも皆様にお世話になっており、心から感謝しながら日々生活しております。親亡き後が心配でいます。特に重度障害があると、支援していただく事は多くなり、そこまでの支援ができるのか？と思うと、動ける限り一緒に暮らしたいと願います。先輩方も最後は半ば諦めながら自立？させているそうです。通所、入所などの施設にも人の出入りを多くし第三者の方々の意見も取り入れてほしいと願います。
- ・ 長い仕事の中で、いろいろな障害の子供や大人と接してきました（保育所長）が、まだまだ松戸市は障害者のいる家族の方々には支援が低いです。特に子供の障害児が増えている現状は、もっともっと障害児のため、保護者のために施設や子供の必要な遊具・用具を整えてほしいと思います。自分自身が大腿骨骨折で障害者になって、本当に公的な支援が少ない事を実感しました。障害者福祉サービスは、いろいろありますが、もっと市民に理解できるような広告や情報提供をすべきだと思います。このアンケートの集計結果が市政に生かされることを心から願っております。
- ・ 介助している両親が今後高齢となり、両親自身が介助を必要となると、私の介助が出来ない時が来ると思うと将来が心配です。そのためにも、グループホームに待つことなく入所出来る環境を整備していただきたいと思います。入所施設の設置拡大と施設で働く方の充実をお願いします。
- ・ 福祉関連サービスに従事している人々に対する人員不足の解消と、待遇改善の早期実現。
- ・ 自動車免許取得の費用を、精神障害者にも割り引いてほしい。途中で通いづらくなった時（うつなどの症状で）、退学せざるを得なくなった時を考えるとなかなか取得に行こうと踏み出せない。車があれば就労の幅も広がると思う。
- ・ 今は体調が落ちついているが、年をとって体が動かなくなる事が不安です。その時には福祉サービスなどで助けていただけたら将来への不安が少しなくなり安心して暮らしていけると思います。
- ・ グループホームをたくさん作ってほしい。
- ・ 親が体調を崩した時、短期入所させたいが受け入れ先が職員不足等の理由でなかなか利用できない。
- ・ グループホームから駅まで遠い。今はタクシーも使っているが、使わなくなったら困る。夜の交通安全をしっかりとしてほしい。
- ・ 介護の利用のしかた。
- ・ 入浴。車椅子利用のため気軽に行ける福祉風呂が増えるとありがたい。
- ・ 前略、記入時に、書かせて、頂きましたが、要支援とは、何事も申し上げても、理に、かないませんが、そう当に、つらい身体に成っております。外出も、出来ず、コープデリ週1回、アマゾン利用にて、ゴミ出し、お手紙、郵便物、（金を支払いたのんで居ります。）食事等は、大変ですので、（チン）してたべる品、又は、すぐに食せる品を求め、家の中は、杖にて、やっつとで、毎日死を待っています。爪切りも、大変で、何とかしてほしいです。配達された品々を納めるのもガラスも、家中、何も出来ず、情けない事です。体力がなく、ほとんど横に寝たきりに成る日が恐ろしい事で、親せきもなく、子供も身体が弱く、当に成りません。27P～30Pの用紙いただきましたが、金銭が記入されていなく情けないことと、案ずることばかりで、弱い立場に成りますと、言いなりに成るしかありません、人生は五体満足である時だけで、二人の男子を世に出している母として、先は情のある世の中を希みます。
- ・ 両親を早く亡くし、きょうだいもいないため、20歳代から後見制度を利用しています。グループホーム、生活介護、移動支援を利用し、充実した生活を維持しています。しかし、両親が遺してくれた資産と障害年金の収入では、将来この生活を継続することは難しくなります。契約能力、金銭管理能力に欠ける障害者にとってそれを支援する後見人は必須です。後見報酬の助成を希望します。障害福祉サービスの介護給付に成年後見を追加していただきたいと思えます。生活保護の受給に至らないような施策をお願いします。
- ・ 特に保護者がいなくなった後の生活支援の充実。・ 重度障害者の通所施設及び入所施設の充実。

- ・ ぼくはお父さんとお母さんとずっといっしょにかぞくでくらししていきたいのでせつはぜつたいに入りたくないです。もっともっと自分で何でもできるようにがんばっていくつもりです。
- ・ 身体の障害に対するサービスは充実してきたが、精神に対するサービスはまだ不十分である。また精神の障害は症状を軽視されがちでつらい…。
- ・ 将来、親がなくなって障害者が一人で預かっていただける施設。
- ・ 自立した生活が出来なくなった時、入居出来る施設があるかが心配です。金銭的に見合うところがありあません。
- ・ 障害の人でも勉強できる塾。障害の方が通える心理的な施設。(感情のコントロールなどを教えてくれるところ)。グループホームの入所の手当の金額が少ない。グループホームの入所場所が少ない。情報を得られる連絡網が少ないので、もう少し情報が得られる環境を作ってほしい。
- ・ 今、76 才ですが会社の理解もあり介護職を続けられています。これから高齢化社会になり自分が利用したい時にはむずかしい時期が来ると思います。施設内では海外の方が多く働いています。皆、とても頑張っています。障害者、高齢者が増える中、介護者は不足しどの様な支援が行なわれていくのか、不安です。
- ・ 音声文字変換の普及をあちこちですて頂けると助かります。
- ・ 老人の1人生活が増加すると思います。グループホームや、地域共生社会の施策が重要と思います。
- ・ 外傷は、他の人が(支援者)外から見て気がつくが、内面の不調は自分で訴えられないために、気がついてもらえない場合が多い。検温、食事の量などみてくれる人がそばにいと安心である。小・大便とも排せつ後に上手にふきとれなかったり、そのままトイレから出てきたりするので、声かけでもいいのでいつも介護者が必要。今、施設に入所しているが、今後、グループホームにうつった時に、手厚い介護なしで、生活していけるかどうか。だんだん年もとっていくので、体の動きも頭の働きもにぶくなっていく。ダウン症なので認知症を発症するのも早い、と言われている。
- ・ それぞれの事業所でヘルパーが不足しているの、人員の充実が望まれます。物価高が進んでいて、特に主食であるお米が高いので生活上不安があります。
- ・ 精神障害一級でも、障害年金は二級。
- ・ 身寄りのない一人暮らしの失聴者でこれから施設をさがすことになる。思いやりや安心した老後を暮せるよう希望する。
- ・ 歩行困難になる事が一番の不安。施設入所のレベルが高いのももう少し段階を軽くして欲しい。
- ・ 3年前の右手の手術以後背骨、お腹の手術2回、松戸に移って6年間の間に5回の入院、手術。年2回腹の手術、最近では腎不全。「ニトログリセリン」を持たされました。今日まで1人で夫の病とたたかい(進行性かくじょう性麻痺)一昨年亡くなりました。老体の力無さに思い知らされた。自分の右手の手術もしっぱいで、45°曲ったまま親指と人さし指はしびれている。人に頼ることのできない自分に…。これからどう生きれば良いのかと日々不安です。今は何とかゆっくり生活をしている。ホームには入りたくないが、自分で出来なくなったら望まなくても入れられることになるのか?現在は1日1日を大切に、前を向いて生きるのみです。毎日夫の写真に今日も助けてくれてありがとう、明日も守ってねと頼む90歳の老婆です。
- ・ グループホームが決まらない。
- ・ グループホームやショートステイの場をもっとふやして利用しやすくしてほしいです。特に重度の人でも利用できる所。
- ・ 市から障害者福祉のしおりいただいておりますが、よくわかりませんが、私は10年位前から突発性難聴で両耳補聴器を付けております。3回買い替えました。1回目35万、2回目35万、3回目64万です。市で少し補助してほしいと思います。年金生活で大変です。少しうるさい所でも聴えると云うので昨年買い替えましたがあまり変わりません。お友達とのコミュニケーション、電話でのお話しもかろうじて、聴える程度でストレスがたまります。

- ・ 介護をしている者として、介護には紙おむつだけでなく、おむつとりかえ袋、紙おむつ処理袋、おしりふきが必要なので、こういうものとも交換できるようなしくみを作ってもらえるとありがたいです。〈紙おむつ支給券〉
- ・ 肢体不自由児でもあり知的障害もある子なので年齢があがるにつれて、こだわりが見えてきてショートステイなどでのこだわりによりショートを拒否される事もあり、先ゆきの心配（グループホームなど）があります。
- ・ 施設に入所しており金額がたかいのでこの先どれくらいかかるのか不安です。
- ・ 私は毎日寝たきりの生活をして、松戸市の福祉の皆様大変世話になりまして、ホームヘルパーにもお世話に成り毎日が何不自由なく生活出来る事を感謝しております。私は今寝たきりの為読めない字もある事と思いますがゆるして下さい。
- ・ 施設に入所出来るかが不安。
- ・ 心臓の手術をして身体障害者手帳一級の手帳を手に入りました。術後の経過も良く元気で長生きしています。77才迄生きられると思っていなかったのも、趣味のコーラス、三線を楽しみ、地域のボランティアもしています。生活に困る事なく旅行等、楽しく過ごしています。障害児等の交流もあり、親の気持ちを交えてアンケートに答えました。福祉サービスが充実している事を知りました。
- ・ 身体障害者手帳1級を持っているが、投薬治療は続いて居るが、ほとんど自立出来ています。夫と2人暮らし、だんだん夫の体調不良でむしろ見守り役が続くように成り。この先老々介護が始まると、共倒れが心配。娘家族が都内に居るが、私に急変が起きた時に夫をショートステイに頼むことに？その相談に近く行く予定ですが…。その前に夫の認知検査が必要？悩み多き晩年期です。
- ・ もっと障害者に住みやすいところが少ないことです。一人くらしするとこ少ないです。アパートとかマンション、障害者用が少ないところです。
- ・ 療養介護施設が少なく入院するのにずいぶん苦勞致しました。市内には少ないと思います。自宅療養出来るのが最善ですが、出来ない場合もあります。金銭面が一番のネックになり年金生活者には高額施設は多くありますが、一部の人間しか入れません。特養の医療設備の整った療養出来る施設を増して欲しいです。
- ・ 将来寝たきりになったらどうしていいか不安です。分からないことだらけである。施設に入るための資金面に不安で心配である。
- ・ 車椅子等無料で貸し出して欲しい。選挙は障害者のみ近所どこでも出来ること。
- ・ 親がいなくなった後、どのように生活していくのか？松戸には、受け入れてくれる施設があるのか心配です。ただ受け入れるだけでなく、お世話して頂ける方の対応は十分に整っているか不安です。時々、ニュースで障害がある方への施設の方が暴力をふるったなどを耳にするとコミュニケーションが苦手な我が子は大丈夫なのか不安になります。母より。
- ・ 両親が高齢化していますが、視力障害と重度の行動障害があるため、入所やグループホームに入れないことが大きな不安です。
- ・ 自力で車いすをこぐのが難しく、電動車いすを利用しています。車いすを自家用車にのせるのが大変です。車いす用の自動車は市販されていますが、車いすを楽に積める装置は一般的ではなく、あっても数十万円かかります。こうした部分に市の補助があると良いと思います。
- ・ 現在は家族がいるので助けがあるが、家族（主人）がいなくなったら、一人になるので不安です。助けがあつたら良いと思います。松戸市…福祉、あたたかな福祉がある市になってほしいです。
- ・ 自閉症スペクトラム発達障害と診断を頂いています。臨機応変なたいおうや同時並行作業は疲労を感じやすく苦手意識があります。疲れている時は共感性に乏しく記憶力や空間把握処理に時間がかかり就労時障害者手帳を使用し配慮をうけています。金銭管理で将来への不安があります。精神障害者手帳の交付をしていただいてから仕事や体調面で生活が少し楽になりました。障害福祉サービスなどを受ける事もあると思います。今後ともよろしく願いいたします。

- ・ グループホームの整備。親なき後、安心して生活が出来るグループホームがほしいと思っています。生活介護を必要とする人程、整備が必要だと思います（利用出来やすいホーム）
- ・ 手帳の1種、2種の区分で受けられるサービスに大きな格差を感じます。種別に関係なく、同一のサービスを受けられる様に改善して頂ければと思います。
- ・ インフルエンザやコロナ等その他の感染症等で休校等の在宅になり、外出できなくなること。保護者がコロナ等病気でも熱があっても介護をしなければいけないこと。保護者が病気や体力の低下で介護ができなくなった時、近くに預けられる場所があるのかどうか。全国的に入所施設が減らされ、地域でのグループホームに移行していますが、重度障害だとグループホームに入れないこと。祖母の介護、障害児の介護、仕事、家事、トリプルケアワークで疲れ果てています。松戸市では、日中支援サービスがほぼ利用できないので市川市で利用しています。送迎はありません。8月、年末生活介護事業所でも長期休業があるので、暑さと連続の休みの介護はとても辛いです。
- ・ 将来賃貸住宅に住めなくなると思う。障害の老人に貸す業者が無い。
- ・ 問19、20で福祉サービスの利用状況をきかれましたが、週4回行っているデイサービス（老人）がどれにあたるのかわかりませんでした。一応「生活介護」に印をつけましたがそれが正確なのか？わかりません。10月現在、90才になりました。足元もあぶなく、認知症のため理解力も低く、生活の全ての準備は家族がしています。心臓にはペースメーカーが入っています。介護する方も60代半ばになり、特養など入所して欲しいのですが、空きもなければ費用もまかなえず、毎日、しょうがなく、何となく生きています。（長男・妻）
- ・ 世帯主が祖母。相続の関係で祖母の収入が現役とみなされます。その金は（アパート収入）父がギャンブルに使います。全て。私は潰瘍性大腸炎でアルバイトもままなりません。通院をつづけ食べもの等気をつけていてもなかなか思うようにはいきません。世帯の収入はあっても現金はなく、バイト代では生きてゆけません。バイトしながら就労支援が受けられたり月々上限3万（上位）というものを世帯でなく本人にしてもらえたりするとありがたいです。この病気は患者数が多く国が行政の人々が困るから助けてはくれないのはわかります。国会議員が自ら身をけずることはないので、特に何も望めない国と思います。父のせいで母はうつ病になり6年間もひきこもっていました。姉が高校入学の寸法合わせや塾の面談。兄が高校説明会など行ってくれました。僕が中3で姉は高3大学受験の年でした。少しでも良くなって恩返ししたいです。今では私も少しずつよくなり働いています。そして全員でこの家を出て新しい幸せな人生を歩き出します。
- ・ 知的が重度で多動なので、ショートステイがなかなか受け入れてくれる所がない。（男性スタッフが足りないのと土日はスタッフが手薄なので…）
- ・ 聴覚障害をもつ高齢女性です。大変疲れたアンケート調査でした。というのも、ヘバーデン結節の為、指も不自由で年と共に進行しています。整形外科へも通院していますが、体のあちこちに障害が生まれ、将来が不安です。ヒザの半月板損傷、転倒も多く自転車も乗れなくなり、移動手段が限られてきました。買出しも背中、肩にきつく、家族4人の食材を毎日運ぶのも大変です。子供も大きく同居していますが、1人は障害をもっているのも、私も含めて経済的支援がもっと必要です。（子供は障害年金を頂いていますが、独立するには不足です）。政治家には自ら自腹を切る覚悟をもって庶民の生活にもっと目を向けて、福祉の件、手厚く考えてほしいものです。やはり、経済的に安定しないと将来的、現実的にも追いつめられ、一家心中とか、物騒な世の中に移行しないよう隣人に関心をもつようにしたいです。給付金2万、3万でどうこう言っているようでは、日本は浮かばれません。現にまだ実行されていません。
- ・ 現在の家族の支援ができなくなったときに安心して暮らせるような施設と制度を希望します。
- ・ 親なきあとグループホームでの生活を考えているが人手不足で、入る事が出来るか支援がうけられるか心配です。入れたとしても夜間障害者だけで宿直もおらずというグループホームが多い。利用者だけではとても心配。福祉の仕事の給料が安すぎて良い人材も集まらないのも問題です。将来の子供の生活が心配で、心配でたまりません。

- ・ 病気で左半身まひになり、杖歩行で生活できています。マンション住まいで11階なので、エレベーターがとまった時ひじょう階段の歩行が不安定です。家族に手伝いしてもらっていますが（かい物、家事など）、もし一人になることがあったら、お手伝いのサービスなど、利用したいです。
- ・ 生活介護施設でも、もう少し仕事が増えて給料がもらえるようになってほしい。仕事、給料がほぼないので不安です。年老いた親と障害のある子供と一緒に住め、一緒に面倒をみてもらえる施設ができてほしい。親亡き後がとても心配なので。
- ・ 障害福祉課に自律支援の手続きに行った時、待たされすぎる。対応する人をもっと増やして欲しい。
- ・ 障害年金をもらっていますが、それだけでは全く生活できない。援助して下さる方から月々支援して頂いている。障害者が自立して生活できるような金銭的保障、障害によって収入が得られない事を前提に福祉サービスの充実を求めたい。本当に生活、毎日ごはんを食べる事が金銭的に難しくなっている。（物価高はかなり影響している）。障害者差別が発生しないような、市として、誰もがこの街で生きる、同じ尊厳を持った人間だという、最低限の人権確保ができるような理解活動を、健常者の方の理解を広げる活動をしてほしい。その上で、障害者との交流の場を増やし障害がある人もない人も共に生きやすい松戸市になってほしい。
- ・ 今県営住宅住まいですが、近々ここを出なければなりません。（建物が古くなってきているので）県営住宅から県営住宅に移るのには、限られていて、丁度よいところが見つかりません。もし、市営住宅希望となるといったん他に移ってから、申し込むことになるというので困難な話です。
- ・ シングルマザーで小6、中2、中3の男の子を育てていますが私を含め全員が発達障害、精神障害があり、3人の子それぞれに症状が違うため扱いがとても困難であると共に私は発達障害、アスペルガー、双極性障害があり外出できない事の方が多く日用品、食料品などの買いだしは子供たち頼りであることや、子供たちは障害手帳のみの子、障害、療育の両方を持っている子と分かれています。本人たちは普通に見られたいと手帳やヘルプマークなど利用してくれませんが。受験生が一人居ますが進学についても頭を抱える事も多く来年も続き、その後1年半後には三男の進路で悩むと思うと一人では抱えきれない事も多くて進学、就労、私自身にもしもの事があった時の不安は計り知れません。中学生でも通所できる放課後デイサービス等が増えると良いと思います。又、不登校の子が日中から過ごせる場所が各、駅近などにできると利用しやすいと思います。
- ・ そう遠くない将来、自宅での生活が困難になった場合、難病持ちであることから、看護と介護が付帯している施設への入所を考えなければならない時が来ると思っています。そういった施設へ入所せざるをえなくなった場合はたして年金だけで費用がかなえるのかどうか、とても不安に感じています。超高齢化社会となってきた現在の現在、自治体のみならず、国の支援も必要とされてくるのではないのでしょうか…
- ・ 親が亡くなった後の生活について、グループホーム入居となるが、慣れるまでの精神状態が心配。お金がなくなっても（生保になっても）ある程度設備の整ったところに住んでほしい。
- ・ 年金暮しで民間アパートに1人で住んでいます。家賃が高いので市営住宅に応募していますが2年近く当らず蓄えも底をつき固まっています。
- ・ 補聴器高いのでお金出してほしい。
- ・ 親がいなくなったら1人では生きていけない事。障害に特化したグループホームが少なく入居できない事。
- ・ 今は不定期で働き、障害年金で生活しているので、貯金ができず、老後が心配。グループホームの家賃は高いように思う。単発のアルバイトも出来なくなると、生活が心配。
- ・ 物価高騰で障害年金の生活将来が不安。
- ・ 将来、生活保護から抜けられるか不安。
- ・ 精神障害、腰痛、高齢のため働けないので親が、いなくなったら、障害年金だけでは暮らせないこと、と物価高で、今も、しんどいです。

- ・ 障害に認定されてはいないが難聴なので意志疎通が不便で特に電話の聞き取りが苦手なので障害に認定されない程度の中度の難聴にも支援がほしい。今のURの賃貸住宅は経済力に対して家賃が高いので公営住宅入居を希望しているが透析に通うのに便の良い公営住宅は募集も少なく倍率が高いので市営住宅を増やしてほしい。
- ・ 福祉的サービスは色々あるようだけれど、自分が、何が使えるのかがまず分からない。例えば障害年金。身体的障害の無い自分（精神障害）が対象になるとは知らなかったの、制度的には何年も前から申請できて、受給できていたはずなのにできなかった。そして知ったとしても複雑な申請で自力ではとてもできなかったの、社会保険労務士を頼ったが費用が高額（年金支給1回分相当）だった。受給できるかどうか分からない段階での診断書も高額。初期に数年受診した医療機関が総合診療であり、対象となる精神専門医療機関ではなかったために遡及もできなかった。（初期に障害年金について情報が提供されていれば、すぐに通院先も変えられていたはずです）本来は、障害を持っていても自力で申請できるような申請方法・内容であるべきではないかと思う。そしてようやく支給まで辿り着いても、3級では支給額も低く、当然それだけでは生活していけないのに働き”続けられる”職場が無い、そして物価は上がる一方な現状。まだ自力で通院、身の回りのことも色々諦めれば続けられているけれど、この先できないことが増えていく可能性は大。松戸市に住み、長年頑張ってきて働いてきたのに、一人になって障害を持って将来不安だらけ。福祉的サービスがいくら用意されていても、あること・自分が使えることを知らなければ無いのと同じ。マイナンバーと医療情報・収入・障害有の情報が紐づいているはずなのでメールアドレスを登録することにより、「あなたが利用できるサービス」の通知や（期限があるものは更新も）手続きをワンストップでできるようにしてほしいです。健康的、経済的不安に怯えずに穏やかに暮らしていけるよう、行政の皆さまに気軽に頼れるような松戸市にしてほしいです。（不安不満だらけではなく、感謝もしていますし、自力でできることがあることは幸せだと思うにはしていますが、ここでは困りごと・不安ごとを問われており、伝えなければ無いことになってしまうので、前面に出して書きました）
- ・ 介護が必要になった時や入所の資金がない。現在も、入所したい人が金銭面で出来ないことが多く、家族や施設やケアマネが苦戦している現状があり、益々不安が増している。
- ・ 難病でも、障害者扱いになっていないから、保証があまりないので、もう少し障害者と同じような保証が欲しい。
- ・ 市営住宅に引っ越したいけどなかなか当選しないのでこの先不安。
- ・ 怪我のリハビリがあるように、いつもと変わらず普段の日常生活に溶け込むような、普通に過ごしながらちょっと訓練施設があるのが一番いいと感じる。
- ・ 今は夫や家族に協力してもらえているが、夫が現在、闘病中で先に亡くなってしまった時は日中、夜、一人になってしまうのが不安。別居の子どもたちは仕事なので毎日来てくれない。  
（代筆の次女より）母は去年から明らかに認知症の症状が出ており、引きこもりがちで病院にかかるのは絶対嫌だと言っていました。最近やっとかかりつけの訪問医を作り、介護認定の申請をしたばかりです。障害者手帳も銀行通帳も紛失してしまい今はありません。姉弟三人で、交代で父の通院や母の介護申請をしたり、買い物、掃除など、不定期ではありますがやれることをやっています。今後、母の体の障害含め認知症がもっと進んだら…、癌ステージ4の父が先に亡くなってしまったら…、医療、介護の両面で行政のバックアップが可能なのか、子どもの私たちもわからないまま毎日必死に生きています。これからたくさんの方のご協力をいただき、私たちも勉強していかななくては、と感じています。
- ・ 障害関係の手続きが本庁でしかできないので仕事を休んでいかななくてはならない。また、障害福祉課がいつも混んでいるので困っている。
- ・ 現在、両下肢に装具を装着すれば自分の足で日常生活に困る事はありません。ただ、今後病状や症状が悪化した際に親が亡くなった後は1人で生活する為、介助が必要になる可能性もあります。そうなった時が不安です。今まで制度を利用した事がないので。
- ・ 自らの認知機能が下がった時のサポート体制が整っていないこと。

- ・ 私は装具を使用しています。修理や作り替えの時には助成を受けていますが、判定が限られた平日しかなく仕事を休まなくてはなりません。せめて土曜日に実施するか、写真やWEBでの判定を取り入れてもらえると助かります。
- ・ 補聴器が高いので難聴6級でも割引ができるようにしてほしい。工作中、補聴器着けてもお客様の声が聞き取りづらい時があり、対応が遅れる事が多々あります。
- ・ 障害児の入所施設や短期入所の空きがないので、緊急を要する際に使えない。親（私達）の老後、安心して娘を預けられるような入所施設を新しく立てて欲しい。日中一時支援や児童発達支援の日数を増やして欲しい。共働きでは今の日数ではフルタイム働けない。娘と離れる時間も欲しい。30日にして欲しい。
- ・ ストーマ患者です。用具の購入費支援をして頂いておりましたが、物価高騰のおり用具も値上がりしていますが、もう何年も支援頂いている費用の見直しがありません。ご検討お願い申し上げます。
- ・ 松戸市の障害者へ対する福祉サービスへの取組等は理解し期待もするが、いかんせん市役所・福祉課の環境が悪すぎる。（場所が狭い・時間がかかる等）何度か用事があって訪れたが、幾度となくやめて帰ったことがあるほどです…何らかの障害がある方が訪れる場所なのに環境が最悪です。新庁舎への建て替え？の予定があるようですが、これらの点を十分考慮いただきたいです。
- ・ 障害の有無にかかわらず将来への不安は誰にでもあると思いますが、特に障害がある自分としては一人で生活ができなくなった時受け入れていただける場所があるのかとても不安です。
- ・ このアンケートは父親が代筆しています。（本人が長期入院中のため）娘の度重なる悪行動により、私及び同居人も精神をやられています。娘は現在入院中ですが、いずれ退院するのであろう後のことが心配です。私及び同居人も精神的に娘との同居は無理と感じており、ついでには娘が安心かつトラブルの際にきちんと対応できるグループホーム等が見つかるのか、生活のための基盤ができるのかという点です。
- ・ グループホームに住み、日中は生活介護事業所に通所しているが、将来高齢になり通所できなくなった時に、今のグループホームにはすみ続けられないと思うので心配。
- ・ 県の補助で補聴器を支給頂いたが、その会社の担当者と話が合わずに、頂いた補聴器が不便でも、松戸に補聴器会社がある1社しかないので選択肢が無くメンテナンスにも行きたくない。
- ・ 今は特にこまっちはないが、予後不良のため、動けなくなった時が不安だ。施設に入りたいと思うが、金銭面で入れるのかわからない。
- ・ 生活保護を受給しながら月に10～15日、5～6時間タイマーで勤務しているが、生活費が足りなく貯金が難しい。特にメンタルに不調をきたすと仕事に行けないので余計に不安になり負のスパイラルに陥る。安定して貯金して保護を抜けることができるように、手当てなどの補助が欲しい。
- ・ グループホームも終の棲家にはならないのが現実なのでもっと障害者入所施設を増やしてほしい。
- ・ グループホームが少なすぎる。他県に行くと言われるのはつらい。そしてグループホームと生活介護事業所間の送迎をやってほしい。
- ・ 現在一人暮らししているが、障害等級が上がるほど重くなったら、どのように生活していけば良いか不安になることがある。
- ・ 松戸市には近隣都市と比べて、障害者が利用できる施設が少ないと思う。
- ・ 政治や経済の変化で、今受けている支援サービスの対象ではなくなったり、支援サービスが打ち切られたりしないかが心配。今の支援サービスが無くなると日常生活を送る事が困難になるため。

## (2) その他在宅福祉サービス

- ・ 家族がいるとヘルパーを利用できず、働いている夫の家事負担が大きい。家族が働いている場合でもヘルパーが利用できてほしい。
- ・ 右腕に障害があり右手は自力で挙手不能です。電球の取り替えなど手を上に挙げる作業に苦慮しています。何げない作業についてもサービスを受けられるのでしょうか。「障害」というと「重いもの」という受け止めがあると思うが、このように、ちょっとしたことができないという状況もあります。計画策定に当たっては、幅広く、障害の種類や程度に応じた施策の検討&実施を図っていただきたい。追伸：返信用の封筒に調査票を折って封入することも困難な人がいるのではないかという想像力はないのですか？
- ・ 在宅介護で最後迄いきたいが、家人に負担をかけるので、介護度にて施設入所が決まるが、柔軟性を持った対応を望みたい。
- ・ 耳鼻科へ通院できず困っています。聴力がかなり限定され、認知症状が進行しました。訪問してくれると良いのですが、もしくは訪問リハでSTが来てくれることは可能でしょうか。訪問看護師へ伺ったところ、通院しないと処置できないと言われました。とはいえ介護保険が優先されるので…。
- ・ 76才、1977(28才)心臓手術(肺動脈狭窄心室中隔欠損心臓肥大)。2014(65才)8月、成人発症スチル病(指定難病)ステロイド多量服用、数ヶ月後大腿骨頭脆弱性骨折。20年以上家族の看護、介護、最後に2014.5月父を見送り、その後スチル発症。通常は時に困ることなく生活しています。年に数回心臓、スチル病どちらかどちらでもない時も、突発的に体調が悪くなることがあります。いつもは難病のDrの所に行くのですが、東京まで行くのがきびしいと思い、近くのクリニックに行くも少し熱があるとコロナ禍以来発熱外来にまわされ、何時間も待たされたあげく問診のみ検査も出来ず(原因わからずじまい)希望者に暫定的な薬が処方されるのみ、行った意味がなかった。苦しいのをひたすらがまん、難病発症以来ホームドクターがいません。さらに高齢になった時は所得が少ないため(年金のみ)施設には入所出来ません。最小限のサービスを受けながら死ぬまで在宅で生活して行きたいと考えています。もうすでにありますか？身体にハンデのある高齢の低所得者が安心して在宅で暮し続けることが出来るシステム。
- ・ 夫と生活したいと一緒に家でくらす様になりたいができず色々考えると大変なやんでいる毎日だ、つらい。
- ・ 現在二人暮らしで夫に介護して貰っている状態です。以前までは食事の介護を除く介護は受けて居りましたが、夫が、過労が心配で介護老人施設に短期入園する中でリハビリ中に倒れかかってしまい、頸椎をいため重度の肢体不自由になり今回更なる介護が増して先の将来の不安になってしまいました。又、夫の介護の負担も増える事ですし、入園、入院はトラウマに成ってしまい、家庭内で過ごして行き度いと思って居ります。代筆夫。
- ・ 入所施設に入所していると移動支援が使えないことが不便に思います。職員が全て担うことはわかっていますが、今現状職員の手も一杯一杯だと思います。入所する前の方が移動支援を使いあちこちに出掛けられました。入所してしまうと行動できる範囲が凄く狭められてしまい入所施設の中だけでの生活になってしまいます。親元からの自立と思い入所させましたが、通所で通っていて移動支援や日中一時や居宅介護を使っていた時の方が、一人の人間として充実していたように思います。
- ・ 介護者がワーキングケアラーの場合、家事支援などのサービスの依頼を試みたが、人材が不足しているということで断られた。時間をいつも気にしながら、介護をしている者にとって、間接支援の領域でも(家事支援など)、利用できる環境が欲しい。今回の質問項目にも、家事支援はどこにあったのか、項目を見逃したのかかもしれないが、当てはまる文言はなかった。

## 5 相談・情報提供

### (1) 相談

- ・ 物価高、地震。
- ・ 公共料金が高すぎる為、市で援助できる体制づくりが、必要です。少しでも安心できる町づくりをお願いいたします。
- ・ 家の補修。屋根が雨もりしても高額な為修理が出来ない。他の市町村のように支援金がほしい。
- ・ お父さんと、お母さんいなくなった時のこと。
- ・ 今は体も動くので特に困る事はないけれど、体が動かなくなった時に生活が苦しくなるのでそこが不安です。
- ・ 急病が発生した時に、子どもは来られない。近場で手伝いの相談ができるように。耳の不自由で、夜間は補聴器を取ることから、身体で感じる地震等はわかるが、周囲の音、サイレン等、火災も全くわからないこと。“来て欲しい”助けを求めたいことは過去ありました。自分でなんとかするが、転居の都合で親しくする人もいないなかやはり行政を頼りにしたい今後があります。そして同年代の秘密を守れる相談相手、話し相手を、今後求めたい。
- ・ 今は良いが母が亡くなったらマンションの管理費等が払えなくなってマンションに居られなく成って、何処へ行ったら良いのか分からない。
- ・ 経済的に不安定で将来のお金のことが不安。物価高で気軽に物が買えないので、生活に困っている。子どもを育てられるか心配。又は、子どもを産んで安定した暮らしができるか不安。
- ・ 独居生活のため、万一の場合に不安あり。
- ・ 難病の更新がいつも難しいのもっとわかりやすくしてほしい。内容がめちゃわからない。難病支援金が少ない。支払い更新でおわってしまう。たりない。薬があわないかもと思ってもすすめてくる。やめてほしい。
- ・ 一緒に暮らしている親が高齢（88才と91才）のために、今後障害のある本人は、どうなるのか、不安だらけである。収入もなく預金もなく、また、金銭管理もできずにいるため、現在C o C oに相談しているところであるが、本人の考えもあり、自身のことを言葉でうまく伝えられないなど障害もあるため、今後の不安はつのるばかりである。
- ・ お金、親死んだら終わり。
- ・ 食品買い調理を考えると不安です。89才で妻と2人分、食品の「せいげん」あり。市の支援を望みます。
- ・ ADHDの特性で計画をたてられないので、かい物料理ができない。夫に負担がかかっている。音にも過敏なのでほとんどいつも耳栓をしていないと、外からの音や同じ集合住宅の騒音で生きていることがつらく、何も手につかない。仕事も上司によっては、続けられない。上司が良いと、10年以上同じ仕事ができる。夫が死んだら（子供なし）どうやって生きていったらよいか不安。
- ・ 相談相手が少ない為現状を伝えにくい事。カウンセリングが自払いの為受けられないので先に進まない。
- ・ くわしい人に年数回でいい、対面で話ができれば安心かも。
- ・ 年をとって不安になる。一人で何かをするのも不安です。今、夫とくらしていますが一人になった時が不安です。
- ・ 両親が亡くなった後の不安。
- ・ ひとり暮らし（生活保護）で暮らし全般に不安を持っています。
- ・ 現在、症状は落ちついていますが、漠然とまた症状が出たらと考え不安になることはあります。普段から規則正しい生活をして、いつでも主治医や職場で相談できる環境を整えています。金銭的な不安（賃金や貯蓄）は常にあります。

- ・ 失語症のため、言葉が話せず自らの意思を文章で書くことが出来ない。妻と二人暮らしで猫もいる。妻に何かあった時の今後は不安。(私、妻が代筆しています)
- ・ 今は困ることはないが、将来困ったときに相談する場所が必要となると考えます。
- ・ 我が家が父の遺産相続で、母が、兄2/3、私1/3にされた事で、兄に、「家、売っぱらっちゃまうぞ」と言われるので、困っている。あとは病気かな。地球規模で見れば、地震、台風、温暖化、戦争、内乱、等が将来への不安かな。個人的には、余裕が出来るほどのお金を持ちたい。宝くじは当たったためしがない。兄と和解が出来たら、この上ない喜びなのになあ。みんなで、協力して、くらししていけたら、どんなにか、いいのになあ、と望みます。あとは中ページで、私の主張も書きました。以上。
- ・ 現在は特段ありませんが、将来高齢になった場合に生活基盤を自分や家族のみで継持できるかが不安です。
- ・ 物価高騰する昨今年金のみで生活できるか？不安です。
- ・ 主人が定年を迎えてまだ会社で働いていますがその為年金を減らされているのが納得できない気がする。年金は自分でおさめたお金なので会社勤務が終了したら今まで減額された分を支払ってほしい。
- ・ 将来1人になってサンソを吸ったり、通院かよう事や精神科にも行かないといけないので主人が元気な方が良いがこの先どうなるか心配です。
- ・ 現在一人で生活出来、なんとかやっています。今後どうなるかわからないですが、他人には迷惑をかけず静かに人生を終わりたいと思います。最後は長男がすべてやってくれると思います。
- ・ 脳梗塞後遺症でケアマネもついているが、こちらから調べてサービスをみつけないと、何も教えてもらえない。障害者手帳も姉の私が調べているうちにあることをみつけ、市役所まで手続きに行った。何時間も待たされ、時間も身体も負担が大きかった。ケアマネも知らないのか、面倒なのか、何も教えてもらえず、他にどのような支援があるのかわからない。どこに相談したらいいのかもわからないし、たぶん相談するにしても役所の障害福祉課みたいに混みあっていて介助者の私(姉)の負担は相当大きくなると思う。「福祉まるごと相談窓口」というのも、福祉避難所というのもこのアンケートではじめて知った。
- ・ 相続に関する事前行動について不安がある。
- ・ 働けなくお金が無いので、行きたい専門学校に行けない。職業訓練校を2回受けたが落ちてしまうため、現状維持。家にいても病気が悪化してしまうだけでとても困っている。市役所などで相談しても「そうなんですね〜。」で終わるためあきらめている。
- ・ 自主退職した事もあり、老後の貯えが少なく、経済的な不安がある。自立支援の書類提出までに2時間待たされた。(市役所にて)支所とかで処理できないものか。又、毎年更新が必要なのか？(障害者手帳は2年更新なので、同期を取って処理してほしい。)発病当時、心療内科を受診する病院を捜すのに、10件ぐらい電話した。どこも一杯で受け入れてもらえず、遠いクリニックでやっと診察予約できた。現在も通院しているが、時間がかかって困っている。又、交通費も負担が大きい。
- ・ 私は難病患者ですが、軽症のため、ほとんど一般の人と変わらずに生活しています。(軽症高額の為、受給者証の交付を受けています。ただ難病のため新規に生命保険に加入することが難しく、この先発症するかわからない別の疾病やけがへの備えが出来ないこと、死亡時の葬儀費用等で家族に迷惑をかけてしまうのではないかと不安です。難病患者への見舞金制度は夫の所得が基準を上回るとのことで支給されず、決して多くはない給料で物価高、通院、子育て、生活は楽ではありませんし、もう少し条件を緩和していただけたらと思います。
- ・ 夫婦で借家に住んでいます。でも今私は障害者で難病を持っています。今年金と少しの預金でくらししています。もうすぐ預金が底をついてしまいます。年金で今後くらししていけるか不安。女房も病気をもち病院代、薬代が多額の為どうなるか不安。

- ・ 生活費のことでいつも気になって眠りづらい。収入が減ったので預金が減ってきて、カードの残債もはらえない。自殺した母の墓の場所がわかって墓参りができてよかったが、母の幻視（死んだはずなのに見える）頻度が増えて、自分も死んだほうが良い気がする時が多くなっている。妻や子供に迷惑をかけないでと伝わっているので迷惑をかけない方法を考えている。仕事の紹介をしてくれた会社のかたが提示した年俸より少ない内定書での年俸を、断れない状況で提示してきた会社が恨めしい。10月15日にはSESの契約が終わるので、何らかの理由をこじつけられ自主退社させられ、無収入にさせられ全てが終わる。（※個人情報等が含まれるため、掲載内容を一部変更しています。）
- ・ 私は双極性障害です。線維筋痛症で3年は苦しんでいます。どんなに痛くても、薬もない。詳しい先生もいない。指定難病にもならない。八方ふさがりです。いつか助けてください。
- ・ 今は両親が活着ているので、生活してゆけますが、この先、父が亡くなると、母も精神障害、私も精神障害（母子ともに1級）ですので、生活がかなり苦しくなると思っています。母が要介護2で、この先歩けなくなる可能性も高く、そうなる仕事をするだけでもかなり負担が大きいのに、そこに母の介護となると、共倒れになってしまうと思っています。母は統合失調症（重度）で将来的に特老などに入れてあげたくても、病気を理由に拒否される可能性が高いと思いません。だからといって精神病院の閉鎖（へいさ）病棟にずっと入れるのは非人道的で出来ません。どうすればよいかわかりません。母も亡くなれば、私は経済的に完全に困窮するので、不安です。
- ・ 現在、夫婦二人で生活していますが、本人（私）は、障害の他に、介護2級の身です（障害手帳・癌の為4級所持、47才、介護認定2級78才）。外出は車椅子です。夫は高齢（88才）の為、車免許返納。自身も体が丈夫ではないが、頑張って家事をしてくれます。でもいつまでその生活が続くか不安です。
- ・ 今は、お母さんと一緒に生活していて心配する事や困った事はありません。でもお母さんは今年80才になるのでだんだん疲れて来ているみたいです。お父さんは要介護3です。世話をしてくれるはずだったお兄ちゃんは去年の10月8日に頭蓋内出血で死んでしまいました。これから私はどうなるのか心配です。
- ・ 見えない事が困る。マイナンバー認証させる時のカードを差し込むのは分かるが画面の文字は見えないから認証できない。銀行の手続き等で自筆のみしか対応してくれない事。何のために代行者を連れて行っているか。まず視覚障害者にこの問題を解かせるのがおかしい。少しでも見えている視覚障害者は見づらい目で見て書けと？疲れます！！
- ・ 食事、フロ、トイレ何も出来ず、生きる希望もありません。
- ・ 今私は夫にサポートをしてもらっているので、亡くなった後がすごくいろんな面で不安です。
- ・ 私は生れつきの言語障害者で、中学生の時に、手術を受け、少しずつ話せるようになりましたが、そのせいで人と話すのが苦手でした。さらに、難聴になり、ますます人とのコミュニケーションが取りづらくなりました、平成30年に、妻がなくなり、今は1人暮らしをしています。最近、体調が悪くなり、毎日毎日体がだるく、仕事をするのがきつく感じています。病院で見てもらったら、熱中症と診断されましたが、いつまでたっても、だるさが取れなく、困っています。もし、自分がたおれた時、だれも助けてくれる人がいません。その事がとても心配でなりません。松戸市役所の福祉課で相談してもらえますか？私は難聴なので電話連絡は、困難です。ので、どのようにしたらよいか、教えていただければ幸いです。
- ・ とにかく経済的に苦しく、貯蓄もないため、将来的な事が不安でたまらない。
- ・ 松戸市には医療費を支援していただき大変ありがたく、感謝申し上げます。高齢の為、住宅リフォーム補助があれば幸いです。特に住宅が、年数が経っている場合とか、何か補助金手当などがあれば、宜しくお願い致します。
- ・ 身のまわりのことができなくなった時が不安です。
- ・ 両親が高齢で同居する兄弟も精神を患っているため、将来どの様にしたらいいか？同居する兄弟（1人）がひきこもりなので。
- ・ 物価高。

- ・ 親が亡くなったあと、経済的な不安もあるし、どうやったらひとりで快適に暮らしていけるのかという不安もある。兄弟や親戚もいるが、頼りにならないしとても不安です。
- ・ 毎年春と秋のお彼岸のお墓参りと7月と8月にお墓の草取りと植木の剪定が大変です。それから、将来への不安は私には後継者がいない事です。あと将来も生活していけるお金があるかどうか不安です。
- ・ お金がなくなってきていたりすることで困っている。
- ・ エアコンのフィルターのそうじなどができない。
- ・ 家族。西馬橋地域包括支援センターに相談します。
- ・ 右、人工股関節になり約30年、痛みも時々あり、長歩きも不自由になった。日々の事は今の所出来ているので、このまま人生の終りをむかえられたらと思うが、無理でしょうかね。
- ・ 子育てをする中で頼れる場所が欲しいです（求職中の為）
- ・ 母親が死んだらどうやって生活するかわからない。
- ・ 両親亡き後のセカンドステージへのアプローチ。
- ・ 現在は体が動くため、特に困ることはありませんが、今後困ることがありましたら、市役所で相談させていただきます。ありがとうございます。
- ・ 病気の再発により半盲から全盲になるかもしれない。病気の再発により、また歩けない寝たきりになり働きに行く事ができなくなり収入生活費を失う不安です。
- ・ 現在は夫（80歳）がいますが一人になった時に子供が遠くにいるので不安です。
- ・ 物価が上がり、気がるに食品や日用品も買えない。特においしいお米が高くなり困っている。
- ・ 1人で生活をした事がないので、生活面で不安。人に頼るのが苦手。経済的に1人で生活するのは、厳しそう。病院に1人で通いつづけられるか、障害者手帳、自立支援、障害年金の手続きが1人でやりつけられるか不安だ。自分の言いたい事が、相手に伝えるのが苦手なので、伝わっているのか不安だ。
- ・ 年金生活を行って居ります。年金のみでは足りず預金を取りくずしての生活です。将来への不安を感じて生活しています。
- ・ 最初は、鬱病を患い、精神的にも体調面でも、とても前向きにはなれず、大変苦しく、「助けて」の一言が言えなかった。そして次から次へと3つの難病を患い、手や足に麻痺や痺れが残ってしまいました。経済的に余裕があれば、出来る事なら障害者手帳の申請や自立支援、難病認定を受けずに暮らして行けるのであれば良いのですが。どうしてもマイナスのイメージがあるので、完全に受け入れられない自分が居ます。
- ・ 家事（買い物、掃除）。重い洗濯物が運べない。重い生ゴミを持ち運べない。重い買い物が持ち運べない。重い敷布団が干せない。
- ・ 将来への不安→葬儀の値段が「べらぼう」に高い！
- ・ 経済力が将来、自分が一人になった時に不安を感じます。将来、おそらく私は一人暮らしになるので、炊事、洗濯などの家事と仕事の両立がうまく出来るか不安です。
- ・ 松戸市は他の市町村よりは、金銭面の援助が少ない。
- ・ 介助してくれている相手（妻）の健康状態が大変、心配。
- ・ 寝たきりになったらどうする。自分1人になったら、どうすればいいか。相談する人がいない。病気で倒れたらどうすればいいか。
- ・ 私の病気は今の所支援を必要としていないが、将来家族に迷惑をかけたくないと思っている。そのための相談窓口を病院の中に作っていただけたらありがたい。
- ・ 介護者の夫の身に何かあった時が不安
- ・ 今は1人で動けますが、今後動けなくなった時のことは不安です。
- ・ お金の管理ができず携帯払いをしがち、目に見えてお金がない分（スマホなど）キャッシュレスでどんどんお金を使ってしまう。親がいなくなった時に不安を感じる。
- ・ 結婚していない娘がいて娘の老後が心配。

- ・ 基幹相談支援センターの利用についてもっと気軽に出入ができれば良いと思う。対応も感じが悪いので一回行っていやになってしまう。もっと改善してほしい。ボランティアを募って障害者と近所の散策などができたらと思う。
- ・ 自分と介護する人が病気になった場合、一番困る。
- ・ 親が死んだ後の金銭面。
- ・ 今は主人と2人暮らしなので、どうにか生活はできていますが、1人になった時電話対応、留守電などは聞く事はできません。
- ・ 今現在は家族がいるので大丈夫です。違法外国人が増える事だけが不安です。
- ・ ごみすて、つめ切り。
- ・ お金の問題。
- ・ 1人になった時の対応をどうしようかと不安。
- ・ 両親が亡くなった後の生活が心配です。
- ・ 認知症になり、自分の身の周りの事ができなくなってしまった時に、その先の生活について不安がある。
- ・ 現在、生活保護を受けているが、現在の全ての物に対しての物価高の為、生活がギリギリでどう生活、節約してもむずかしい状態。根本的な金額を上げてくれないと普通に生活する事が非常に困難。特に松戸市は何事にも遅く、福祉に非常にきびしい市である。最低でも3万は根本的な所を上げてくれないと生活がとても難しい。生活保護者に対して死ねと言っているようなもの。物価が上がっているのに収入源のお金が改善されず、ずっと同じ金額では生活が出来ないに決まっている。家電がこわれても買えない、まともな食事が出来ない、どこをどう節約してもすごくギリギリの生活で松戸市はどうにかして欲しい。とにかく金額を上げて欲しい。
- ・ 親がいなくなる前に本人や兄弟と相談して、基幹相談センターにつなげていきたいと思っています。
- ・ 病気、老後のこと。
- ・ 子供に迷惑かけたくない。
- ・ 今体力的におちてきています。食事作りがイヤになることもあり、食欲もなく人間はやく終わりたいです。元気でいたいところもなくとはいかず、毎日が今日で終わってもらいたい。ながく生きても何もいい事もなく、薬局では今はジェネリックでもう何十年も飲んでる薬を変えられなにかいい事あるのですか。死ばかり考えています。まず病院行かない、たべないから考えている事です。世の中がこわいです。
- ・ 年金の今後。経済面。日常生活が加齢に伴って不便になること。
- ・ 母親が亡き後は、私は一人では生活していけない。生きていたいとも思わない。
- ・ 現在は夫に全てを任せている状態で、夫に何かあった時は娘に頼る事になるが、自分の障害が短期の記憶障害であり、数分前の記憶がない。夫に何かあっても一人で対応する事や娘への連絡自体も不安である。
- ・ 年齢の多い方（高齢者）がお願い依頼してもすぐ忘れるのか、回覧がスムーズに廻らないので困っている。1人世帯が多く、頑固に知らないと言うので困る時が多々ある。
- ・ 年だが生活が不安だ。
- ・ 介護者が父親の為、今後高齢～死去した場合、不安になる。
- ・ 税金上昇、安全保障など色々不安はつきません。
- ・ 今は夫もいて自分のことは出来ていますが、今後一人になった場合は不安に思います。

- ・ 現在は服薬を忘れたり日々の予定、家を出る時間を家族から教えてもらっている。今は両親もまだ元気なので頼ることができるが、いずれ自分で管理することを考えると時間の感覚がなく、忘れてしまうのは困っています。タイマーを鳴らすようにしてもタイマーが鳴った時にはなぜタイマーが鳴っているのかを覚えておらず困ることが多いです。タイトルを入れてタイマーがセットできるアプリなどあったら助かるかもしれません。自立すること、将来両親が亡くなって独りぼっちになった時に自活できるかはとても不安があります。
- ・ 将来、家計の状況が今よりも苦しくなると思うので不安です。将来、両親がいなくなった後、どういうふうに生活をしていったらいいかわからないため不安です。
- ・ とにかく不安、お金。
- ・ 二世帯住宅に住み仕事もしているが、家族に迷惑をかけないようにいつまで続けられるか。
- ・ 1人になった時、困った時に相談にのってくれる信頼出来る人がいないこと。
- ・ 今現在突発性間質性肺炎で通院しています。主人が早く亡くなり私も37年個人事業主で働いてきましたが年金もなく子供とくらしていますが、わずかな預金で病院にいます。これからの生活に不安をかかえています。
- ・ 自立して生活するためのお金を稼げるか心配。一人で生活できるようになれるか心配。
- ・ 将来夫婦どちらかが認知症等で、自分で動くことができなくなったら肉体的、精神的、経済的にどうしたらよいのだろうと不安に思うことはあります。
- ・ 親が高齢なので一人になった時心配です。
- ・ 母親が死んだ後の生活について不安がある。手続き関係について、よく分からない。
- ・ 相談したいことが多々ありますが、どこで誰に相談したらいいかわからない。同じような病状の人たちがどのように乗り越えているのか、見て聞いて、自分のやるべき方向性を身に付けたい。
- ・ 私の配偶者が病気や事故で私を、支え切れなくなった時に、どうすれば良いか、とても不安です。その為今何をして行くことが必要か、計画を立てる必要があると思いますが、どこへ相談すれば良いか、アドバイスをお願いします。年金生活者にとっては、医療費負担は、大変重い負担になっています。特に薬代については、保険も付きませんので、高額負担になっています。(私の場合月8,000円~9,000円負担) いくらかでも援助があれば助かります。(健常者の皆様には、大変申し訳ございません)
- ・ 年金だけでは生活できないと思うので老後が心配です。
- ・ 現在も物価高で、食料品が高騰しているため、市からもらうお金が過去2回位で減っているため、もう少し補助金がほしいです。せめて、好きな事をして困らないようにしてもらいたいです。
- ・ 私は頸椎後縦靭帯骨化症を患っています。症状は手足のシビレ・首下がり・体のふらつき等があり、今までやってきた家事等が出来なくなり、妻への負担が大きくなっています。妻にはいつまでも元気でいてほしいのですが心配です。
- ・ 相談支援センターの方が自宅に来ていただき色々相談している時、威圧感をひしひしと感じて相談の内容をくわしく説明する事が出来なかった。その様な方こそどこかに相談に行っ自分の生活、生き方を見直した方が良いと思う人が数人出合いました。大変な仕事を皆様にしていただき本当にありがとうございます。
- ・ いつまで自宅で生活していただけるか、介護してくれる妻がいなくなったらと思うと心配です。
- ・ 自分は統合失調症を患っています。自分は数えきれないほどの数の人間をサポートし救っているのに、それに対するリターン(見返り)を1円も貰っていません。もっと自分の頑張りや社会の貢献度に見合った、潤沢なお金が欲しいです。
- ・ 親が亡くなった後の手続き、人に説明する事が出来ません。
- ・ 親と同居しているが、親が居なくなった時。
- ・ 知的障害のある子供にこのアンケートは難しいと思います。親がいなくなった後、兄弟に負担がかかるのは困るが、家族が揃っているのに施設に入所させる事は出来ない。色々な話を聞きに行けば良いと思うが、まだ行動に移せていないのが現状です。

- ・ 視覚障害のため読み書きができないので、手紙や書類は家族が口頭で読み聞かせや代筆をしています。
- ・ 足の筋力が弱ってきているので歩けなくなると買物等何もできない。呼吸器官に影響が出てくる病気なので呼吸器装着への不安。
- ・ 今は家族が元気に過ごせているから金銭面や体調が悪い日の助けをしてくれるから良いが、今後何かあった時の事を考えるととても不安。
- ・ 現在、夫もいて何かあれば2人の子供に相談できるので、特に今は、不安はない。夫が亡くなった時、どうするか不安はある。
- ・ お金がない。
- ・ 生活で困ることはありませんが、ペースメーカー（不整脈）使用なので不安ちょっとあるかも。
- ・ 同居者（母）が他界後の生活、収入。
- ・ 私は無自覚です。家族が記入しました。親1人子1人で家族がいなくなった後の事がとても心配です。
- ・ 現在自立しておりますが、自立出来なくなった場合にゴミ出し等買物等将来不安があります。
- ・ 大学院博士課程に在籍しているが、お金がない。
- ・ 両親が亡くなった後の生活に不安がある。強いストレスを受け、もし再発してしまって入院した時、ケアを誰に頼めば良いか、また退院後の生活はどうなるのか等、不安は尽きない。障害年金も受給が打ち止めになってしまったら給与だけで一人暮らしは困難であるため経済的な不安もある。
- ・ 仕事・年金・独り暮らしなど。
- ・ 将来、安定した生活が送れるか不安。
- ・ ねあげ、米がたかい。仕事の人で不足。
- ・ 障がい者手帳をいただいており、通院と服薬をして何とか生きておりますが、いつ悪化するのか、何が起きるかがわからず、不安が強いです。今の仕事をいつまでできるか、やめる必要があった際に、治療に専念できる経済的な余裕があるのか、職を失っても生きていけるのか。そういった不安を抱えながら過ごす日々は、自分の状態の良し悪しや、症状の上下（強弱）に関らず、常に重く心の中でのしかかってくる。今まで身体障がい、精神障がい2級以上なら対象だけど、精神障がい3級は対象外なことが多かったと感じており、そこで困ることがあります。
- ・ 保護者が亡くなり、私一人ぼっちになってしまったので、淋しい辛い。特に夕食を作るのも一人分で作るかいがなく、自分のお金だけで生活しなくてはならないのが、きびしい。何を作ったら良いか悩む。食生活も乱れ、何でも自分で考えて（たまに相談するが）自分で決めて行動しないとイケない。人と余り話す機会がない。
- ・ 全てに自信が無いです。毎日が不安です。遠出が1人で出来ません。お風呂が大変です。ほとんど寝てばかりです。
- ・ 夫婦二人で暮しています。子供は遠方において、何かの折すぐかけつけることは困難です。いずれか1人になった際、どうしたらよいかと不安になるときがあります。障害の問題ではありませんが。
- ・ 生活のリズム、体調が悪い時に、幻聴・妄想が起きやすい。将来一人きりの生活になった時に、金銭管理の事や、身のまわりの片づけ、整理が滞り部屋がゴミ屋敷化してゆくのが、本人は気づかない。
- ・ 今のところ自分で出来る事は頑張りたいです。何日か出来なくなった日の事を考えると不安です。
- ・ 私生活における金銭管理ができてないような気がして不安になることがあります。あと、友人が少ないこと（人間関係が続いているか）が不安になります。あとは特にはないです。
- ・ 親が亡くなった後、自立して生活することができるか不安。

- ・今の所独り立ちしているのですが、今後、その様な障害があつて独り立ちできなくなった時はよろしくをお願いします。
- ・仕事でも、どんな時でも、言われたことを全部理解できず、わからないことを伝えられず、どうしてよいかわからなくなる。ことばでの説明も1つずつでないとう理解できない。目で見て覚えるのはできるが、ことばだけでの説明、指示ではわからないことが多い。作業の時は、見守つて声かけがあると、安心できる。大きな声でおこっているような言い方をされたり、聞くのも苦手です。不安なことがあつても、ことばで聞くこともできません。いやなことがあつても、話すこともできません。がまんします。自分で仕事に行く作業服の用意を自分ですが、よく見ないで間違つてもつて行くことがあり、自分でできないことが沢山あります。
- ・お金がもっと欲しい。
- ・双極性障害の症状に振り回され、外出や旅行の日程が立てられない。仕事も、急な休みや早退があり、周囲に迷惑を掛けてしまう。家族にも迷惑を掛けています。心理的なストレスがある。病気が治らないと知り、絶望した。
- ・ご飯が作れない。ご飯がきれいに食べられない。草むしりができない。見えなくなることが不安。このアンケートが苦痛。
- ・令和2年からはじめてパーキンソンの難病の診断を受けました。それ以前は病院(病人)をみる側でしたが、2025年から病人になり急に身体の不自由を感じるようになり、この先不安をかかえるようになりました。2匹の老をかかえ、いろんな小をどのように解決していくか不安がいっぱいです。
- ・1人になり、お金の管理が不安。
- ・進行性の病の為、現在の生活を維持することが困難になっていくことが心配。進行すると、生活環境も変えなければいけないので精神的、経済的負担がある。極たまにでも良いので晴らしてできるような何かがあれば生きる希望につながると思うが、現在たんたんとした生活なのが辛いことがある。
- ・家族がいなくなった場合の保護者はどうしたら良いか。
- ・予防接種の料金について。現在、障害者65才以上は助成を受けられますが、64才以下の人は助成が受けられません。せめて、高齢者や65才以上の障害者と同じ負担金にして欲しい。例・インフルエンザ予防接種の場合。高齢者(親)は¥1,000で受ける事が出来ます(助成有)。障害者64才以下の方は実費(¥3,800-)・コロナ予防接種の場合。65才以上の人は、¥5,000-で接種出来る64才以下の人は、¥14,850-かかります。高齢者は¥5,000-です。
- ・年金だけだと生活しにくいけど、今はなんとか同居人がいてサポートしてくれているが、奨学金の返済などできてないし、年金もはらえていないから未来がまっくら。それがつらいです。知らないことが多いし、市役所はこんでいて、相談いけません。
- ・整理が苦手で、なかなか家の中が片付かない。年金受給まで4年弱あり、多少なりとも働く必要性を感じる。しかし、高齢の親が日中独居になることを考えると条件のあう就労ができるものか…。親が他界してしまうと身元保証人等を頼める、または、頼みやすい親族がいない。公的な制度の充実を望む。国民健康保険が高額である。物価が上がりすぎ。自宅の耐震診断をする予定だが(工事費については申し込み日にすぐ予算に達してしまうとのこと)、補助が使える人は、すぐ枠が埋まってしまう(耐震工事費も含めて)とのこと障害者向けの優遇制度を設けてほしい。
- ・親が死んだ後、お金のことが心配です。
- ・私83才変形性膝関節症の手術を受け23年に成ります。飲食の自営業をやつて来ましたが、ふけいき風にあおられ家賃の支払いができずにいる毎日です。自宅でやりたいと思つておりますが設備資金がなくこまっております。なにか方法がありましたら、おしえて下さい。
- ・おこめたかい、物価あがりすぎ。
- ・私の場合幸い身近に福祉に携わつている人が居るので、とても心強く安心して生活が出来ます。只、身体は日に日に衰えていくのが自覚できるので、この先、いつまで今の状態で生活出来るのか、とても不安です。

- ・ 障害と関係ある事、障害に起因しないが困ることが多々あります。玄関前へのゴミの不法投棄（最近は少なくなりました）。オストメイトの為にトイレで患部を洗浄する時、近々の人が来て、キタナイ、ふけつとか言ってトイレのすぐ横のゴミ箱にゴミを、音を立ててすてる。庭に侵入して物を壊す。流言（デマ）を流す。寝室をのぞく、聞き耳を立てられる。亡き妻の供養の為に植えた植物の花や枝を折る e t c…いろいろな迫害を受けてきました（何年間もです）。それら流言の為に、スーパーに買い物に行っても、銀行に行っても、レストランに行っても、散歩しても、病院に行っても、いろいろと問題が起りました。又、妻のお墓の花もすてられ、墓標にペンキを塗られた事もあります。警察、市役所に相談しましたが（迫害の一部しか話せませんでした）。あまり信用されずに帰りました（全部証拠の写真を撮っておけばよかったです。でもいちいちカメラを出すわけにもいかず不可能です。でも一部の証拠写真はあります。残念ながら、まったく信用されず、落胆いたしました。じっくりと相談できる所が本当に欲しいと思いました。乱文にて失礼いたします。
- ・ 高齢で一人の生活が不安。一人でいつまで食事の用意が出来るのか不安。
- ・ 今は両親と一緒に生活していますが、いなくなった後の生活が不安です。役所などの手続き、金銭管理、近所の人達とのコミュニケーション他。いつも近くにいる、ヘルプなどしてくれる人がいると安心です。一人になった時、とても不安です。
- ・ 国民年金だけなので将来の生活が不安。生活は切り詰めているが将来はどうしたら良いかわからない。
- ・ 将来の不安ばかりです。この先身体も若がるわけでもなく、年をとるばかり、まあ私はぼけるまえに、早く、あの世に行くことを考えています。迷惑かけるまえに、子供なんかあてにならず気をつけて生活するなら世話になりたくないですね！（笑）
- ・ 読み書きが出来ない為、重要な案内（手紙）を見過ごしがち。身のまわりの日常生活、食事に関することが不安。整理整頓が出来ない。家の管理。
- ・ 将来暮らしていく上で、上手に生活できるかわからない。
- ・ 親なき後の生活が心配。
- ・ 最近、歩行が困難になり、妻も同様に身体が弱くなってきており、日々の生活がいろいろ心配になってきています。周りの方からも市役所等に相談に行くことをすすめられています。
- ・ 父との二人暮らしであるが、父が高齢の為、父が動けなくなった時の生活方法。
- ・ 現在までは、一般社会全体賃金が上がり物価も安かったのがギリギリやっていたと思っただけでしたが、働く方の賃金が徐々に上がり（当然だと思います）それにつれて物価も上がっていき医療費が高くなれば生活に当然ひびきます。医療費が高くなれば国民保険の基礎も上げていただけないとこまりますがそこが一番の不安です。私自身身体をうごかすことは好きですからびっこひきながらでも、一週1日2時間又3時2日位でも働ければ働きたいですけれどつまり収入がすくないまま、年金生活者だけが困る状態が一番の不安です。
- ・ 障害福祉課のマドロが混みすぎる。障害福祉課の担当が1年もしないうちに変わり、信頼関係が築けない。
- ・ 死に至るまでどのように整理していくかと云う事。又は、他界時の後しまつ。
- ・ 行政の書類や手続きなど頭を使う事など理解がむずかしく、今は親や相談員さんをお願いしているが親も年をとってきているので、大事な手続きなど心配だ。
- ・ 保護者が高齢で入院中。手続きに必要な番号などがわからず、困っています。
- ・ 年金が少ない。
- ・ 今はまだ主人がいてくれるので、まだ大丈夫かなと思います。ただ、生活は仲へ苦しいものです。一人になってしまったらどう生活して良いのか不安にはなります。働くにも働けないやりきれない毎日です。
- ・ 生活全般が不安、心配です。

- ・ これから、食品の値段が毎月のように、上がっていくと今のままでは、生活できません。年金の額をもっと、すみやかに、増額していただけると、大変ありがたく、助かります。食料、生活用品、その他を手に入れたり、サービスを利用するのが段々と難しくなるのは困るのです。どうかその方のご高配を何とぞよろしくお願い申し上げます。
- ・ 今は病院のデイケアに行っているため、収入がなく自由に使えるお金がなく、お金にこまっている。この先の人生がどうなるかわからない。なるべく早く、自分がなにものなのか知りたい。
- ・ アンケート調査の内容を知らない事が多く、この内容を冊子の様な形で、窓口（市役所）でも良いので置いていただけると相談しやすくなるのではないかと思います。現在は76才になりますので介護保険の対象になるので将来的にはケアマネージャーと相談しながら、今後の生活を進めて行けたらと思っています。
- ・ 今は困ることもないですけど1人になった場合への不安が心配です。
- ・ 私は障害者なので貯金が無くて親に面倒を見てもらっているのですが、この先生活していくのに金銭的な不安があります。親の介護にも不安があります。
- ・ 今は、親が居てくれるので大丈夫ですが、親にもしものことがあったり、死んでしまった時、また親の介護をしなくてはいけなくなった時、どうすればいいのか、まだ、色々と知らないです。それが不安です。
- ・ 歩けなくなる事。失明してしまう事（現在右目が見えない）
- ・ 今の所、しようと思えば、何でも出来ると思うが高齢になるにつれ、したくても、家事がやりたくなくなる。特にそうじや食事の仕度など。自分は重度の障害者ではないけれど、もっと年を取り、主人も亡くなったりしたらと不安はあります。子供はいますが出来れば、介護を利用しながら、一人で暮したいと思っています。
- ・ 不安だらけです。
- ・ 動けなくなった時の不安。
- ・ 1人で死ぬかもしれないのがコワイです。
- ・ 身体が不自由になった時のことを考えると漠然とした不安がある。
- ・ 将来の不安として親がいなくなった後の生活をどのようにしていくのか一番の心配事であり、安心して相談できる体制など、コミュニケーションをとりやすくできる場など充実して欲しいです。
- ・ 自分の場合手術して（ペースメーカー）はじめて障害手帳渡されそういう対象だったとびっくりした。術後もかぜ1つひかずすべて自分の事は何でもできて困っている事はありません。でもこのアンケートを書いて色々なサービスのある事を知りました。以前ひきこもり相談に行ったのですが残念ながら解決策もなくやめました。江戸川区のようにもっとそういう面にも力を入れて頼りになる相談員を育てて下さい。松戸市は子育て支援にはとても力を入れていて若いお母さんたちには住みやすいと思います。障害をかかえている人たちが気軽に相談できて頼りになる住みやすい場所にしてほしいと思います。多分このようなサービスのある事を知らない人も多いと思うのでもっと広報などで紹介してほしい。
- ・ うつ病をわずらってから、夢を見ると、うつ病の原因である職場が出て来て不安になることがあります。障害手帳の制度のおかげで以前より外出することに対する抵抗が減り働くこともできるようになってきました。金銭面でのやりくりが苦手なので、信頼できる所に相談できたらいいなと思います。
- ・ 親亡き後の自立した生活が出来るか不安。
- ・ 親が死んだ後、生活設計もお金の管理も全くできないので、とても不安です。（親代筆）
- ・ 相談できる場所を増やしてほしい。

- ・ 医療機関によっては案内や表示がとても見づらく、迷子になるため短距離でも付き添いが必要です。視覚障害があることを知らせて協力を求めたい場面（※1）と、知られたくない（察知されたくない）場面（※2）があります。（例※1 医療機関、※2 タクシー利用）障害者が身を守ることは難しいことだと痛切に感じるときがあります。長年拡大読書機等日常生活用具を買いそろえたいと切望していますが主介護者（子）に持病があり、情報収集をしたり複数の機種を比較、検討、試用することが実現できず購入に至っていません。年のなやみです。生涯回復することのない重度の視覚障害を負ったときに、身障手帳の等級に該当するとか、どのように生活したらいいとか医療機関から情報提供があったり、生活するための工夫を学んだりする場や家族を教育する場があったりすると良かったのと思います。視覚障害に特化した通所サービス（運動、リハビリテーション、趣味活動等）がありません。主介護者（子）が急病等で不在になると、私自身の生活が全く立ちゆかなくなるので常に不安を抱えています。（だからと言って施設に入所すると健康状態が悪化、重度化する心配があり主介護者（子）は入所させようとは思いません）
- ・ 先天性股関節の変形からの痛みから、人工関節の開発に国会 21 才で置換術を手術。現在 77 才迄左 3 回、右 1 回受けています。杖を頼りにしなければ、歩行困難です。いすの生活しか出来ない、くつ下も自力でははけない等々…今は夫の助けがあればこそ毎日の生活が成り立っていますが先が不安はいっぱいです。
- ・ 将来、保護者がいなくなった時、金銭管理、各種手続きや住居に関しての心配があります。
- ・ 私は今 1 人暮らしです。家族 3 人とも亡くなって、現在高齢になった上に関節リウマチと言う難病とたたかっています。病院生活も 32 年になります。12 年前には右足のひざに人工関節の手術をして 4 級の障害手帳をもらっています。今も関節の痛みと指の変形ありむりが出来ません。又今年の 2 月末にころんで肩の骨を骨折して手術して今リハビリに励んでいます。これから先の事を思うと国民年金生活なので金銭的にも大変です。
- ・ 生活への不安。
- ・ 私、自身、障害者なので、貯金もほとんど無く、親が面倒を見てくれるので、今はなんとか生活していけるのですが、親が高齢者なため、金銭的にも親の介護の事に関しても、先行きが不安だなと感じる事があります。あとは、親が亡くなった時やその後、ちゃんと自分で暮らしていけるかどうか、不安です。
- ・ 自分が悩んでいることを話せる同世代くらいの友人がいない。働いていける安心感が欲しい。
- ・ 障害を確定した 28 才の頃とは違い体の無理がきかない。これが加齢と言うのかも知れない。
- ・ 私は双極の I 型です。波の大きさがおおきく短い時間でくりかえします。希死念慮も波にあわせてくるので、まずは死にたくないです。生きていたいです。あとは、年金を今はもらっているのですが、それがなくなるのではないかととても不安です。やはり病気で働くことは厳しいので。生きていたい。希死念慮に負けたくないことと、年金もらいたいです。希死念慮がひどいとき、命の危険があるとき。主人は相談場所がなく困ったそうです。
- ・ お金に関すること。
- ・ 母親と二人暮らしですが母も高齢のため動けなくなったり施設に入る事になった時の土地の管理。
- ・ 同居の親が本格的に痴ほうなどになった場合困るなど考えている。料理など出来る事もあるが介護にはできないことも多い。さらに自分についても、今は出来ても将来の保証がないことなどは不安ではある。が、そんなことは障害の有無と関係なく健常でもあることだと考えている。障害に依らずできる限り自分でなんとかしたいが、自分の世代が人口ピラミッドで最も多い団塊ジュニアであることで、また他世代に迷惑をかけること、煙たがられるようになることのほうが心配だ。
- ・ 経済的に余裕がない。 金銭管理能力を身に付けたい。
- ・ 金銭的な不安が大きいので、障害者年金も国民年金しか払っていなかったもので、障害者年金 3 級が該当しません。身体も疲れやすく、とっさに動く事も出来ないので仕事を続けていくのも難しいので金銭的な補助を強く希望します。氷河期世代でもあるので、仕事の斡旋より現金の補助がなにより心の支えになります。

- ・ 調子の波があるので、介助が必要な時と必要でない時がある。障害が軽いのもあって、ただ心が病弱な健常者くらいの扱いではある。投薬しているため、妊娠への希望が薄く、悲しい。
- ・ 手続きなどの書類の文章が難しい書き方の時があり、親などに説明してもらわないと理解できないことがあります。もう少し分かりやすい言葉にしていただけると助かります。
- ・ 基幹相談支援センターに相談をしたことがあるが、面談等を行い相談した内容について回答がない。再度複数回問い合わせをしたものの、担当者にも連絡が取れず結局家族が自力でなんとかするより他に方法がなかった。いまだに回答はないが、相談機関して成立しているのが疑問。
- ・ 気持ちを言語化できないことが多く、病気や精神的なストレスが心配。
- ・ このアンケートを答えながら、辛くて涙が止まりませんでした。いろんなことがわからないこと、制度があっても利用できないこと、自分はおかしく、利用できないのも私のせいなのかとってしまうこと、いろんなことが苦しいと思いました。障がい者なのでしょうが、障がい者と言っはいけない、とも思っています。今生活がままならず、夫と6歳のこどもに助けられながら生きていますが、ふたりに負担をかけていることもとても怖く、市の方に相談に乗ってもらうも、動けない自分に腹が立ちます。突然爆発して暴力的になることもあり、それに怯える家族を見ることもとても辛いです。障がい者雇用で働いたこともあります。対人や認知に障がいを抱えているため、簡単すぎる業務内容すら、対人があることでできなかつたり、そもそも眠れないことで体力もなく、生きていて死んでいるように思います。いつも、いつも人に迷惑をかけていると思って苦しいです。毎日死にたいと思っていて、だから将来どんな生活がしたいか、など思い浮かばないと思っています。
- ・ 一番不安に感じるのは経済的なことです。働こうにも、体調が安定せず、いつ急に入院や手術が必要になるかわからないため、今までのフリーランスの仕事をうまく受注することができません。障害年金も要件が厳しすぎて受けられないため、経済的に大変苦しいです。また、現在、人工肛門で給付券をいただき助かってはいますが、装具やアクセサリにかかる費用がとても高く、必要な分がまかなえません。足りない分は自費となるので、仕事がなかなかできない状態では経済的に非常に苦しくなってしまう。また、専門的な治療を受けるために、都内の病院へ定期的に通っていますが、体調が悪い時に交通公共機関が使えず、タクシーで行かなければいけない時があります。このような時の費用が大変高額なので補助金が出れば助かります。また、次第の医療機関にかかった際の医療費の償還にとっても時間がかかるので、もう少し早くしていただきたいです。
- ・ 高齢になった時に一人暮らしが無理になったら、どこで暮らせば良いのだろうか心配です。
- ・ 精神障害の他、癌なども患っており医療費の負担が大きく、また収入を得るすべがないので将来両親が他界したあとの経済面や精神面での不安があります。
- ・ 今は特に困っていませんが、身体が悪化し現在生活状況が維持できなくなったら、今後困る事が増えます。その際、どのような事を何処に相談したら良いか今は分からないので、分かり易くして欲しい
- ・ 一緒に住んでいる事実婚の相方が、もしいなくなった後、生涯うまく暮らしていけるかどうか。親がすでに亡くなっている（のと親戚が高齢の）ため、ひとり暮らしになって賃貸を契約するときにはおそらく保証人がいない、お金もじゅうぶんあるわけではないので有料で保証人を色々するのも悩ましい。
- ・ 経済的な負担が重いので将来普通に生活していけるか不安を抱えながら過ごしています。
- ・ 親が、いなくなったら一人で生きていけるか心配です。
- ・ 精神的に落ち込んで1週間位寝込む時がある。その際食事風呂洗濯掃除等何も出来ない。
- ・ 老齡独居障害者となる自分への今後の不安。
- ・ 障碍者になって今までずっと、福祉におんぶに抱っこであった。サポートし続けてくれた市の施策には感謝している。しかしこれからは、経済力を身に着けて、自分自身の力で生きてゆきたい。
- ・ 介助者（両親）の高齡化後の自身の生活全般。

- ・ 経済的な不安。国民健康保険料が高すぎるので、障害者控除や免除などの措置が欲しい。障害者のための家賃補助も欲しい。心の癒しのためにペット（犬）と同居しているが、予防接種や混合ワクチン、トリミング、ペットホテルの利用なども公的補助支援が欲しい。
- ・ 金銭的収入。
- ・ 母の介護を東京から通いでしていますが、仕事との両立は難しいと現実的に感じています。
- ・ 今は、なんとか普通の人とあまり変わらないように暮らせているが、将来加齢や病気の進行等で、自分一人で行動できなくなったときのことが不安です。また、経済的にも将来加齢や病気の進行により医療費の負担が重くなったとき、病院にかかることができるだろうか、苦しくても我慢するしかないのだろうかと不安です。いわゆる『将来不安』が拭えません。
- ・ 体調の悪化で1人では何もできない時に家族以外に相談ができるのか、支援を受けることがどうやったら可能なのか教えて欲しい。1人では情報は少ないので、不安ばかり募ります。
- ・ 今後年金で生活できる住まいが欲しい。
- ・ 今住んでいる家が一階なので2階の管理人が毎日夜中までうるさくて気がおかしくなりかけている、良く分からないが毎月の水道代金も個々にメーターを付けるよう頼んでもお金がかかるからと、いい加減にされているし1番は早くこの家を引越したいので以前のケースワーカー担当は相談に乗ってくれたが新しい担当に、これから相談して1日も早く引越したいです。これ以上我慢の毎日に耐えられません。毎日夜中になると凄くうるさく頭がおかしくなりそうです。
- ・ 金銭的に不安だし、自己顕示欲も低いし精神が磨耗します。メンタルクリニックはそんな長く話を聞いてくれないので、松戸市内で、無料でカウンセリングというか話を聞いてくれるところがあればいいなと思います。
- ・ 家内を世話している夫が書きます。年金だけでは施設費用が賄われません。固定資産税その他を払うのに預貯金を切り崩しで支払っています。長年連れ添った家内を、世話をしている疲れしました。でも家内には心配させたくありません。あと何年生きるかは不明ですが老体に鞭打って頑張っています。物価は上がるし生活が困窮して来ました。預貯金が無くなったら今の生活ができなくなるので自殺も考えています。苦勞して家屋敷を買いましたか、こんな時代になるならアパート暮らししていれば良かったと後悔しています。アパート暮らしなら生活保護申請出来ますよね 家屋敷があるから死ぬまで苦勞の連続です。住み難い国ですね。
- ・ 将来、子供が自立して遠くに行ってしまうと不安は残ります。
- ・ 年齢を重ね日常生活の自立ができなくなった時（特に食事とトイレ）が心配です。
- ・ 今は大抵のことは自分でできますが、左上肢麻痺のため、将来的に病気などで右が動かなくなってしまったときには着替えも食事も何も出来なくなる事や、会話が出来なくなったとき、独居になったとき、認知症になったとき、など、高齢になるに従い増える漠然とした不安があります。市外での勤務ばかりだったので新たなコミュニティに入る方法も分からないので。障害の有無は関係ないですが。
- ・ 老後が心配。
- ・ 今は何とかひとりで生活出来ているが、将来収入が減り体調が悪くなったらどうなるのか心配です。
- ・ 賃貸住宅に住んでいるため、現在はまだ仕事をしていて収入はあるが、これから先仕事など出来なくなり、収入面で年金だけとなると、現在の賃貸住宅に住む事が出来るのか不安がある、またオーナーさんも高齢者には入居を断るかと思う。
- ・ これからさき自立して生活できるのかふあんがある。
- ・ 脳機能障害で物事を順序立てて組み立てられない。また、大切なことを覚えていられない。年金生活者の高齢の父（88歳）の被扶養者として経済的にも面倒をかけているが、父の亡き後が、想像がつかない。
- ・ 現在、賃貸物件に住んでいて子供しか働けない状況。所得無し、年金無し、生活が困難。引越す事も出来ず、将来真っ暗。頑張って働いたら、色々な認定が使い無くなるとか…。どうしたらいいか本当に不安しかありません。助けて下さい。

- ・ 発達障害の二次障害として、日々強い希死念慮に苛まれており、自傷衝動を堪える日々が続いています。医師には相談済みで、気持ちが落ち込んだ時の頓服などはもらっていますが、根本的に過去のトラウマや将来への不安を改善しない限り、寛解は難しいと感じています。ただ、過去のトラウマ治療としてカウンセリングを行おうとすると保険適応外になってしまい、高額なお金を払って、信頼できるカウンセラーを探す必要があります、ハードルが高いです。この点について、なにか補助があると嬉しいです。また、体力のなさから在宅が多めの仕事を選んでいるのですが、おかげで運動不足の日が続いており、腰や首などの関節痛が痛んだり、重い便秘になったりしている状態です。通話レッスンのような形で誰かと運動する時間を作れたらいいなと思います。
- ・ 家族が病気にならないか不安。
- ・ 一人暮らしをしたいが、現在の収入で家賃など支払ってやって行けるか不安。
- ・ 交通手段（1人では難しい）や金銭面。将来的には1人になってしまったら不安。
- ・ とにかく進行が早いので何をやるにも追いつかず、こどもに全てやらせた。こどもが仕事をする暇がなくて嘆いていた。調べる手立てがないとどうしようもない。こどもを頼るしかない？高齢者でも難病や障害者は障害福祉を利用できるはずなので利用させるべきだ。松戸市役所もできない一辺倒ではなく、自分たちの知識は間違っているのではないか？の意識を持って聞かれたら調べるくらいはしてほしい。障害者もズルをしたくて言っているのではなく、本当にどうしようもないから相談しているからだ。
- ・ 気分の抑揚で疲労しやすく、活動を広げることができない。金銭的にも将来、生活できなくなる不安がある。
- ・ このアンケートは同居の親が本人の気持ちを想像して記入しました。今は家族皆元気でやっていますが、加齢とともに変化していくと思う将来への不安があります。親亡き後の生活がどうなるのかとても心配です。
- ・ 双極性障害で、鬱になると何もできなくなるので鬱になった時どう対処すれば良いか不安になる。

## (2) 情報

- ・ 目でわかる障害（身体的）や認知症などの障害は整いつつありますが、うつ病や適応障害など目でわからない心の問題の人がどうすれば復帰できるか、病院行くのもままならない中、情報弱者になりやすい。
- ・ マンション居住の為共通情報を得ており、今は不便ありません。
- ・ 今回のアンケートで自分が知らなかった事が知れてよかったですと思います。ありがとうございます。
- ・ アンケートの解答用紙を別紙にしてもらえたら、知らない情報等も読み返せたのに、そのまま返信するのは残念です。
- ・ 私には、生活していく中では辛い所はありますが困って他人を頼る事はございません。今回このようなアンケートを頂きまして、松戸市の福祉活動の一環を垣間見る事が出来ました。
- ・ 母と二人で茨城から転居して来ました（周りに知り合いは居ません）。母が高齢（77才）の為、いずれグループホームに入居する予定ですが、その情報が入って来ません。相談支援センターの対応もあまり納得できるものではなく（スタッフにもよるのでしょうか）できればどのセンターでも相談できるようになればと思います。訪問看護を受けていますが、それだけではなかなか不十分に感じます。
- ・ 申請して手当てが頂ける物など積極的に書類を郵送してほしい。遠隔サポートしているので（家族は最寄りの市役所に行けないので）

- 私は、生まれて数ヶ月後の健診で脱臼がわかり治療、小3で手術をしました。ズーと痛みそしてガマンガマンで育ったのでそれが当たり前になってしまい希望は持ってません。小学生の時足が悪いことでいじめられ辛い日々を送りましたが母が強い厳しい人で病気じゃない限りは登校しました。なるべく目立たぬよう人とかかわらないようにし高校まで卒業しました。市役所の試験を受けたのは父親の不倫によって離婚し母が昼夜働き私と弟を女手ひとつで育ててくれたこと、男性（父）に嫌気があり結婚せずに一生ひとりで暮らすためにです。7年間小学校の事務員をとして働き職場近くの人と知り合い結婚、退職せずに続けたかったけれど双子で心臓病の子が生まれ保育所に預けられず退職。専業主婦となり今に至ります。年令とともに足・腰・背・膝と痛み家にひとり込もってできる限りの家事をし、暮らしています。買い物へも行けないので夫に頼りきりです。「買い物があるからと仕事したくてもできないこと」があり夫も不満を口にします。が協力してくれます。夫の母も足が悪いのでわかってはくれています。（たぶん）心配事としては地震時の避難はどうでしょうか、など災害時のことです。障害手帳は小学生の頃亡母が申込んでくれてどういう事をしてもらえるかわかりませんでした。また仕事もできないのでスマホ・パソコンなどお金のかかる物はありません。なので、調べようがありません。あっても利用はできないことが多いでしょう。意地目により人と接する事がこわくイヤなので、人にきくこともありません。唯一好きな音楽は月1回の広報まつどで森のホールの無料発表会と仕事休み（夫の）が合った時連れていってもらっていたけれど広報まつどに予定が出なくなり行けなくなりました。市役所へ連絡しても「スマホ・パソコン」と言われ出来ずずっと家にこもっています。以前の様に載せて下さい。今外出したいのは「森のホールのコンサートに行きたい」です。載せて下さい。お願いします。（夫もガラケーなので調べられません）
- 現在の物価高騰に対して生活費とて年金（障害）（国民）のみで給付は現状維持で世間はベースアップ等の情報が全てである。年金生活者に対する、給付金アップとかの内容情報を報告して欲しい。現状は生活費が年々苦しくなっている。
- もし両親がいなくなった場合は、分からなかったら必ず福祉を訪ねに行きます。いつか新しい友達をふやして行きたいと思えます。
- アンケートを見て知らない事が多くてびっくりしました。27～30 ページを勉強したいので、切り取らせてもらいました。ごめんなさい。
- 保護者が（父・母）がいなくなった後の事が心配です。福祉に関する情報が不足です。終活行動（保ゴ者）の一つに「市の福祉課に相談に行く事」を入れています。今回のアンケート調査で、「差別解消法」とか、「マークの種類」とか、「制度」がある事を知りました。このアンケートの冊子を手許に置いておきたいと思えました。「チェックシート」を提出するようにして頂けたら、この冊子が、とても心強いのですが、ご一考ください。（保護者）
- 障害福祉課（松戸市役所）の方が、全く知識がなく、障害福祉課なのに、ですよ。私は自分でヘルパーさんを探して大変でした。C o C oさんの事も教えてくれませんでしたし。私はスマホで調べられますからいいですんで、持っていない、使えない年配の方は今も困っていらっしやっていると思えますよ。私は解決できましたが、今現在、利用できるサービスを利用できない人がいて困っている人がいると思うと、すごく胸が痛いです。福祉事ム所の方は、ミスばかり、安否確認をしないのも、私のせいにする。言葉にトゲがある。自分の連絡ミスなのに、私に「注意して下さい」と言って、障害者の私は、ますます体調が悪くなっています。病院へ入院したいと言ってもムシでした。
- 情報提供は消極的に感じる。情報を欲しい人に施設センター等で渡すのではなく、積極的に情報がほしいか尋ねて声なき声に対応してほしい。例えばこのアンケートは対象者には全員にフィードバックするなり、どう反映したかの情報を知らせてほしい。せめてバスの補助等をもっと厚くしてほしい。タクシー利用（障害の）にさらなる積極施策を！！このアンケートでパーキンソンも対象とのことですがパーキンソンに該当する質問アンケートが少なく返答しにくい内容（パーキンソン患者にとって）
- 基本窓口に出向かないと情報が得られないというのが平日、昼間に仕事をしている介護者にはとても難関なシステム。挙句、窓口に出向けば激混み、あれはつらい。
- どのようなサービスを受けることができるか？内容が複雑多様化して、訪問箇所が把握できない現状である。

- ・ この度はアンケートを頂き大変参考になりましたが、現在私は難病指定の肝炎を患い、医師からは余命あと2年と告知されています。本当は入院治療が必要ですが息子の事を話外来診療お願いしています。最近自閉症である49歳の息子の世話に限界感じて一年前から入所施設は相談員方お願いしているのですが中々見つからなく、先日市役所の障害福祉課にて相談したところ入所施設は受け付けてないと断れました。体調いい時直接探してみようと考えています。困った時どこに行けば解決の道、情報がほしいです。
- ・ 今回のような調査のほかは情報が少ない。もっと広報活動をしてほしい。
- ・ 福祉や障害年金などの制度について、利用できる制度があっても、情報を自分から探さなければ利用できないこと。医療費及び専門医療機関受診時の交通費。補装具や補助具として使用しているもの（福祉での費用補助の対象外も含む）の値上げに対する不安。
- ・ 全体のサービス（種類）や手当など松戸市が行っていることはなんとなくわかるが、何が自分に適応されるのかが、まったくわからない。とりあえず言われるがまま、申請を出している。自分で調べるにしても、個人的な理由ではあるが仕事・育児でなかなか時間が取れない。難しいかと思うが、個人あてに「あなたはこれが申請できます」的な案内が定期的あると助かる。
- ・ 内部障害で外見からは障害があるようには見えませんが、定期的な体のメンテナンスが必要で、外出時には短時間でも非常に疲れやすいです。公共交通機関での優先席は、内部障害のひとは使いづらいです。「ハート・プラス」マークの存在は知っていますが、世間的にはほとんど知られていないと思います。具体的な障がい者への配布とかを検討した方がいいのではと思います。
- ・ <市などから広く伝えてもらいたいこと> 【成人ADHDの患者さんには服薬で改善することもあることを広く知ってもらいたい】自分は成人してからADHDの診断を受けたが、コンサータを処方してもらって劇的に物の見え方が変わった。自分は遅すぎたかもしれないが、他の苦勞している成人の患者さんには、是非、薬服用を検討してもらいたい。こういう劇的に効く、もっと早く服用していれば人生が変わったかもしれない先端的治療を広く周知してもらいたいと思います。困っていること。55歳を超えて2年前に自分がADHDだと当時の職場の社長から精神障害の疑いをかけられて検査を受けたところ、軽度のADHDと判明しました。子供の頃から問題児とされ周囲から浮いていた理由がやっとわかりました。現在コンサータの処方を受けています。コンサータで状況は各段に改善したと自分では思っているものの、今までの習慣などが支障となって周りの迷惑になる状況は継続しています。コンサータ服用で作業スピードは数倍に改善したものの、依然として他者より作業が遅く、全体的に時間が足りない。社長から仕事の「遅さ」を理由に、昨年、今年も退職勧奨・リストラの話が出ている（障害は伝えていない）不注意によるミス：物忘れ、乗り過ごし、時間感覚のズレによる遅延、遅刻、スケジュールミスなどは相変わらず。仕事が終わらないので、許可されていない勤務時間外夜22時までなど残って仕事をこなさざるを得ない。家族関係・生活関連・妻から「役に立たないヤツ」「クズ」「離婚してくれ」などと毎日言われる。妻の友人などに私の状況を話すと皆「最低の人間だ」と同意するとのこと。ADHD診断により、逆に妻は「カサンドラ症候群」を訴え、「騙された」と不満を募らせている。妻が子供に対し「お父さんのようなダメ人間になる」と叱るなど、子供への接し方が気になる。家族の家事（食器洗い、ゴミ整理、炊飯器セット、洗濯物干し）を夜遅くや朝に担っているが、感謝されず、逆に「干し方が悪い」などと責められる。疲労を訴えても「これ位で文句言うのは自分勝手」と言われてしまう（もっとも、通院して服薬し始めてから、自分から何かしら主張できるようになったと思う）個人的問題。疲労の蓄積：許可されない時間外労働と帰宅後の家事により、肉体的・精神的な疲労が蓄積している。妻からは「自業自得」と言われるが、その通りなのでどうしようもない。おわりに。アンケートをきっかけに愚痴を吐き出すことで現状整理をさせてもらった気もします。有難うございます。今回のアンケートを通じて、さまざまな支援窓口があることも分かった。自分も利用できるかどうか調べてみます。パソコンの購入支援など、就労に役立つという口実で援助してもらえないかと期待します。知人の子供が引きこもりになってから数年経ち成人して、父親である友人からたまに相談を受けます。公の窓口での相談でもう少し何かサポートを受けられるかもしれないと思ったので、友人にも紹介してみようと思います。※親宛てにこのアンケートが来ているか？自分のADHDのことは話していなかったかもしれないが。

## 6 地域福祉

### (1) 障害理解・福祉教育

- ・ 私は大きな音に不安や不快に感じてしまうことを周りに相談をしても理解してもらえず困ることがある。
- ・ ゴミすての際も袋を開けられ薬の名前をメモされ、なんの薬を飲んでいるのか何の障害なのか詮索され、特定され、障害者はゴミを出すなど言われたり何かあれば他の人の事でも私のせいにされたり、何かと障害者だからお前がうそをついていると決めつけられ生活しづらいつ感じます。話し声が聞こえると家を出るタイミングをずらしたり住人と顔をなるべく合わせない様になっています。親の理解や協力も得られない為、子育てにも不安をかかえています。精神科も近くないので、本当に体調の悪い時に行けません。相談、話す人もいなく悪循環のループにはまるとなかなか抜け出せません。食事の仕度をする気力もない日も買い弁や宅配をたのむ金銭的余裕はありません。
- ・ 車につける障がい者マークは、どこでもらえばいいか。又、商業施設の駐車場など、視覚障害者でも駐車していいか迷う。障がい者マークは、手帳を交付のときに車利用について確認し、その際に渡してくれればスムーズ。これはあそこで、これは警察署でもらってとか、移動しにくい状態の障がい者にとっては、不便極まりない。
- ・ 元気で動けるうちはなるべく長く一人生活を楽しみたいと思っています。親をみとり、主人をみとりやっとなんか手に入れた自由を楽しみたいです。ヘルプマークはどこでもらえるのでしょうか。
- ・ 役所の職員から無理を言われたり、指示通りにしているのに、個人情報まで報告をするようにされたら困るのに何ヶ月に1回は高齢者いじめみたいにされる事があり誰に相談もできなく泣く泣く困っている。生活支援二課には、ストレスがたまっているのか弱い年寄をいじめて、満足している人がいますが以前は、そういう人はいなかったのですがここ2年位の間何回もそういう事があります。1人や2人ではないと思います。弱者は反抗ができません。注意をして頂きたいです。何も悪いことはしていませんので。裁判を考えた事もあります。
- ・ あえて障害者に対し見下しをしてくる人達が居ます。歩行中に杖をケトバシたり、肩をぶつけて来る人が居ます。当人には障害を持つ人は自分より弱い奴だと思っている様です。当人はおもしろかったと満足してすぐに忘れてしまうのだらうけれども、被害を受けた人はしばらく忘れられない程自尊心が傷つけられるので、他者に対する御理解を追求できる様になってもraitたいと思います。
- ・ 24時間介護体制が確立されていないこと。介護が居ない時間、何かがおきても一人では対応することが無理。出かける時は、タクシーなどではなく、自分でシニアカーを利用して行きたい。だが、駐輪場の様に、シニアカーを停める場所が全くない。障害福祉課は障がい者と寄りそうなどという心が無いと思う。私たちをもっと理解して政策をすすめて欲しい。
- ・ うつ病や睡眠障害による精神的な疾患の場合、身体的な障害者とは違って一緒に考えて治療をしても、世間では、なかなか病気の事を理解してもらえない事の方が多いと思います。20年以上前ですが、うつ病を患ったさいに自傷行為に走ってしまったために多くの人に迷惑をかけてしまった。今では、睡眠障害や異常体温による治療をすすめているが、病院からは簡単ではないと言われた。すべての障害者が、一緒だと考えないで接してほしい。
- ・ 家族に障害者があり私自身も難病患者ですが、過去高齢の母親の介護と障害者支援が必要になった時、基幹センターからは手を引かれ相談できる所、人もおらず介護と支援組織の間で大変辛く苦しい時間を強いられました。障害のレベルや介護を必要としている人のレベルをただ数値で分けるのは容易い事ですが、実際当事者家族にとってどのような事が必要で補えれば、それぞれが生活できるか？を総合判断すべきかと思われます。ダブルのキーパーソンであり、難病である自分にとって、もっと手をさしのべていただき、一緒になって考えて下さる信頼できる人の存在は見つけることができずでした。特に基幹センターは残念ながら障害について不勉強、無理解としか思わざるをえません。

- ・ 障害者はハンデがあるので社会、会社、施設の理解が必要です。安心して就労、施設で支援して欲しい。それと老後の生活支援をして欲しい。
- ・ 私は精神の病気なので、周りに理解してもらえない。正社員として働く体力も気力もないので、バイトで精一杯。お金（収入）も少ない、借金の返済などで苦しい。今は母がいるが、母が死んだ場合1人で生きていけない。
- ・ 日常生活の中で困ることとして、電車の優先席に対する理解がまだ十分ではないと感じています。体調が悪いときや足腰が辛い時でも（ヘルプマークはつけていても）、席を譲っていただけることはなく（一度もない）、優先席そのものの本来の役割が十分に果たされていないと思います。今後年齢を重ねてさらに体力が落ちていくことを考えると、移動のたびに不安や負担を抱えるのではないかと心配です。社会全体で優先席や思いやりのある行動について、より理解や配慮が広まることを望みます。日本人もそうですが、特にインバウンド訪日された方が優先席を長時間利用されている場面などを見かけることがあり、本来必要としている人が座れないことがあります。今後ますますインバウンドの方がふえていく中で、優先席の意味や利用ルールについて、観光案内や多言語表示をとおして理解を広げていただけると安心です。年齢を重ねても安心して外出できる社会であってほしいと思います。
- ・ 松戸市で、障害者の相談所・居場所を作ってほしい。松戸市役所の職員が精神病の病気について勉強してほしい。松戸市役所の生活支援課・障害福祉課の職員には、障害者の病気・身体障害者の病気を勉強・理解してほしい。今現在、松戸市は、障害者の事・福祉の事は、やっていけませんので障害者の事・福祉の事をやってほしい。制度に対して、理解できるよう説明してほしい。今現在、松戸市の障害者は、相談する場所もなく、障害者同士の交流する場所もない状況です。障害者同士の交流の場所を作ってほしい。私は、障害者手帳・1級・身体障害者手帳・2種5級です。
- ・ 職員の無知、能力のなさ、障害者に対する無理解、疑似体験する想像力のなさ。
- ・ 人工関節（こかんせつ）両方なのですが、マークを頂きたいのですがどこでいただけるのですか（今までしりませんでした。この用紙で初めてしりました）
- ・ 見た目ではわからない病気なので、優先席など使いづらい（ヘルプマークを付けていても）療養が長かったため、仕事がなかなか決まらず、病気のことを隠して今は働いています。定期的に通院があるけど、休みが取り辛い。人工股関節なので、通勤が辛い。身体障害者でもないのに、制限があるのに健常者と同じようにしないと生活していけない。
- ・ 職場（企業）の障害者への理解。親なきあとの自立。
- ・ うつ病は甘えを思われてしまうこと。なかなか障がいオープンにしづらい。お部屋の片づけせいとんが苦手。クローズで働いている為、しんどい時がある。いつまで続くかわからない不安。
- ・ 障害者に対しての一般的な考え方が今どうなっていてこれからどう理解されていくのかが不安です。例えば電車、女性専用車両の認知はされて良い形になっていると思うが、優先席は本当に意味がある形になっているのか？もっと国を上げて意味あるものにしてほしい！
- ・ 精神障害は、パッと見の外見や軽いコミュニケーションから察することが難しいため、体調や障害によって困っている時も健常者と同じ扱いを受けることが多い。そのため、日常生活や職場等で無理をしてしまうことが多く、後々になって極度の疲労感に襲われることが頻発する。一方で、障害をカミングアウトすることに対する怖さがあり、対人関係や交友関係に何かしらの影響を生む可能性をよく考えてしまう。過去には職場でも同様のことを考えたこともある。障害年金を受給しているが、経済的に厳しくなることが多く、アルバイトは安定して出勤できないことが多く、金銭的な困難を感じることも多々発生する。社会的に精神障害に関して（個人的には双極性障害）の理解や、偏見、その障害名を知った時の距離感を覚えるコミュニケーションの発生を抑えられる取り組みが多く行われることを希望しています。貴重なアンケートをありがとうございました。

- ・ テレビや動画で字幕がつけられないことがある。電車の放送があってもみんなの行動で何か起きたのか分からない。将来に関しては新しい地域で周囲の人に障害を理解してもらうのに、情報を私に話しかけるのをサポートしてもらえないか不安です。また、市外での私と同じ聴覚障害者がどのように暮らしている又は沢山同じ障害者がいる地域があるという情報があまり聞かないので、新しい地域に行こうとしても不安になってしまう。
- ・ 私は、交通事故に遭い、障害について色々実感しています。自分に発達障害がある事を確信しました。それは、息子の「生きづらさ」に気づき、自分も、妻も、身内も、社会環境にも多勢いる事を知り、何とも言えない心境です。会話が成立しない家庭環境は、何なのでしょうね？「モラル」が、すごい負担に感じています。理解者が欲しいです。
- ・ 体調が悪くても周りの人に理解されません。将来、1人で生活する事で助けが必要な時（助けの人がいなくなった時）はどうすればいいのかわかりません。
- ・ 問72で書いたことに力を入れていただきたいです。小さいころより苦しむ人が減りますように心より願います。小学校で福祉学級の方との交流などありましたが、理解や教師の指導（交流にあたっての）が不十分でした。今回、知らない、初めて知ったに○をつけることがほとんどで恥ずかしく思います。どうか社会へ出ることが自信を持って、あたたかい気持ちで生きられる方の多い世になりますことを願います。
- ・ 精神の症状（パニック症）など見た目は健康だから理解されにくいです。つらい時も伝えづらく、又さぼっていると思われる圧のようなものを感じます。いつ治るのかいつまでつらいのか、日々不安をかかえています。今のところカウンセリング（精神科）にかよっており、とりあえずはくらせております。
- ・ ヘルプマークを診断書がなくても、もらえる所があるため、キーホルダーや席をゆずってもらうために利用している健常者がいるそうなので診断書がなくても医師と連絡をとってほしいです。（診断書は高いので）電車のアナウンスでヘルプマークを知らせて（普及）ほしいです。窓に貼ってあっても、みないで気付いてないのでイヤホンしていたりスマホを触っているのを声をかけづらいです。（毎日、電車通勤なので）障害者手帳を使える路線、公通機関が分かりにくいです。（精神3級は、ほとんど使えない（むさしの、常盤）ので出かけられないです。）
- ・ 自分で場合は内部障害（腎栓）なので透析後の低血圧などして。使のだるさや視界不良など他人からは見た目では判断できない症状が多いため、色々な場面で勘違いされて困る（優先席に座っている所を若いのに譲らないのか？と言われてたり、目が良く見えてないと説明しても、理解してもらえなかったり意識もうろうとしていてもただなまけているととらえられたり）また、今これを見ている方にも伝わっていると思いますが、目もあまり良くないので（緑内障で左目は失明、右目も網膜剥離の影響で視野不良や視力に問題有り）文字を書いているのに書いた文字があまり見えてないので、この文字が正確に伝わっているかも疑問です。（目の良かった頃は、字はきれいな方でした）それに、目の方に関しては、障害認定されてないので、いくら自分の症状を説明しても理解がされない事が多いです。視野が狭いので（片目で60度しかない）人混みなどでせつしょくとかして痴漢扱いされた事も多数有り。
- ・ みんなが平等で偏見のない暮らしやすい世の中になってほしい。気軽に相談できる場所が欲しいです。
- ・ 就労移行支援の障害者理解をもう少し強めて欲しいと思っています。現に、あったのが程度の知的障害だからと1人で大丈夫だと勝手に判断されたり、見た目では出来る。と判断されたり、実際読み書きや理解できない所とかあったりするのにもかかわらず、理解されていない方が多く見受けられます。なお、相談しても、1人で出来るでしょと言われてたり、現に（ビックハート松戸）を利用してはいたが上の様な事があり、利用させて貰う分には大変困る部分です。なので、契約解除させていただきましたが、もう少し利用者が困らない相談支援員を増やして欲しいと思っています。その面では、東京都が強くやっているので、もう少し松戸市以外でも利用出来る様にして貰えたら幸いです。なお、相談利用に役所に言う事ではないと思いますが、料金含むのは理解できません。
- ・ 聴覚障害者として人工内耳をしている身としては、人工内耳への理解がまだ不十分で補聴器への支援はありながら人工内耳に対してはまだ不十分な面があると思っています。また、人工内耳装用者に対して医療面で注意が必要で補聴器とは異なるということもあり、人命に関わる面があるため理解を深めていただきたいと思っています。

- ・何かをするとき、少しの行動でも非常に大きな負担を感じる、そのため健常者が小さな負担でもできることも大きな負担が伴う、しかしできているからと健常者と同じように求められ結果すぐに限界がきて医者からドクターストップされるほどに頑張ることになる。他の人からしたらたいしたことではないことでも自分の場合は負担が大きい。だができないわけではないし、健常者からしたら大した負担のないことなので周りからはなんで頑張らないのか、もっと頑張れというふうに見られる。そのため命を削って頑張るか、身を守るために周りから怠惰と思われながらも頑張らないようにするしかない。無理すればできる人間は何をやってもやらなくても大変である。
- ・内部身体障害は見た目ではわからず、体調が悪く優先席に座っている時に怪訝な顔をされることが多いです。
- ・障害以外に足も悪いが、駅などで突き飛ばされたりする方があり恐怖を感じることもある。優先席も外国人や若者が占拠して使えないことが多い。駅や電車など人が多い場所で呼吸が苦しくなり体調不良になってしまうことがあり困ってしまうが、周りからわからないので苦しい。一般層での障害への理解が乏しく怪訝な目で見られることが多い。ヘルプマークが蔑む対象になっている人が少なからずいる。職場でも障害を隠すことが難しく噂になりアウティングされてしまう。障害者が健常者と同じような扱いをされることに憤りを感じる健常者が一定数おり攻撃的な言葉を直接、間接的に受けるのがとてもつらい。(障害者と似たような給与が納得できない、障害者が、健常者が受ける福利厚生を受けるのが許せない、障害者が賞与をもらっている、障害者は処分されるべきなど…) 障害者は社会で最底辺の扱いを受けるべきという認識の人が少なくない数いるので、社会に理解のある人が増えていくことを望んでいます。またそういった理解のある会社で働きたいと考えています。特別な扱いをしてほしい訳ではなく、普通に扱われ仕事をして普通に生活がしたいです。

## (2) 住民同士の支え合い

- ・高齢者で一人暮らしなので、身近な事ではゴミを集積所まで運ぶのに苦労している。時々近所の人と会うと、運んでくれるが、逆にいつもお世話になるのは心苦しいので、なるべく人に会わない頃に出すようにしている。江戸川区は、高齢者一人の家は、自宅前にどんなゴミを置いても集めてくれるそうで、他にも紙おむつも、無料で配布してくれたりして福祉が充実していて、うらやましい。週3回透析治療のため介護タクシーを利用し、その他にも、用事や他の病院に行く時、タクシーを使用するため、タクシー券が、一年間ではたりなくなります。タクシー券をもっと受給したい。
- ・独居の人のため、見守りをする事が大切だと思います。
- ・みんなと仲良くくらししていけるか。住みたい所で住めるか。病気を理解してくれるか。不安です。
- ・介助してくれる人がいない。
- ・今はほぼ家、二人で生活しています。妻が買物、食事作りとしていますが、それもいつまでと考えると不安です。
- ・両親とくらししているけれど、両親がいなくなったあと、どのように生活していけばいいかわからない。また結婚した方がいいかと思うけど結婚相手もみつからなくて、どう探せばいいか知りたい。
- ・高齢夫婦の為、今はお互いに助け合って過していますが、いつ1人になるか、近くに頼れる方がいれば安心ですが、これからは施設に頼る事になると思います。
- ・この様なアンケートも記入が難しいです。本人が右上肢麻痺の為代筆で家族が記入しますが、代筆が大丈夫な所が良いのですが、本人に記入させる所は大変で困ります。左手で記入しないといけず…。今後もいろいろ困難な事はあると思いますが、いろいろな方々に助けていただける世の中であってほしいと願っています。日々助け合っていきたいです。

- ・ 私は夫と2人で生活しています。主人が1人では何も出来ず、私が体調不良の時タクシー呼んでと言っても、どうかけるのだ？私が意識ない時は救急車呼んでと言ってもうまく出来なく不安。1人では何も出来ない夫、具合が悪く休んでいても、昼頃まで見に来ない。人が居るのに孤独死しそうで不安。外見はしっかりしているが、若い時から皆私にまかせて居るので、説明しても覚えようとしない。回りにこの事話しても信じてもらえず、私のワガママとしかとらえてもらえない。私が死亡した後、一人でくらしで行けるのか心配。年はとりたくないものです（ぐち）
- ・ 職場や友人、地域の方の協力のおかげで生活できています。困った事は家族や親類に助けてもらって、運が良い環境に恵まれていることに感謝しています。できる範囲でなにかに集中し楽しめることがあれば老後も充実していけると思います。このようなアンケートを送っていただき、調査して下さい、心があたたまりうれしい気持ちです。努力しなければいけない事はわかっていますが、つつい楽な方へと行ってしまいます。体調を整えて動けるうちは頑張りたいと思います。これからも、よろしくお願い致します。
- ・ 自分は1人で生活しています。1番不安なのは時間外夜間に何かの原因でたおれたりした時の対応が不安です。
- ・ 一人ぐらしのため、老後がどうなるか不安です。近所に弟が住んでいるが仕事があるため私の面倒を見る事が困難で有る。親せきは遠くに住んで居て頼れる人が近くに居ない。
- ・ 配偶者を頼っている為、いなくなった日から、全ての事ができなくなる。急なもしもの時の態勢を整えたい。
- ・ 今は夫と二人で生活していますが、1人になった時、買物等出来ないので困ると思います。息子が一緒に生活してくれると言ってくれましたので、安心もしています。
- ・ 腰、足も悪く、人の手が必要。現在、帯状疱疹になっている。このアンケートも本人は書けないし、理解するのは大変だと思います。
- ・ 子どもがいないので生きていく上で、年を経た場合めんどろを見てくれる人がいるか。
- ・ 町内会の人々の支援。
- ・ ひとり暮らしなので、倒れたりしたら困る。
- ・ 将来的に身体が動けなくなったら誰かの援助なくしては、生活が成り立たないので、心配で仕方ありません。これ以上身体を壊さぬように注意して生活していくようにしたいとおもいます。
- ・ 部屋や浴室などが密閉型なのと、近所付き合いも無い為、孤独死（急病や死）に陥っても分かって貰えないと思う不安さ。

- ・ 日頃感じるのは、車椅子の方を見かける度に、店などのドアが、押し引きするタイプの所が多く、決して車椅子の方には優しくないと感じました。ドアの横に双方モニター付きのインターフォンをつけるなど、(相手の顔が見えることによるイタズラ防止のため) 車椅子=邪魔や、面倒、などのネガティブさを払拭できる社会が好ましいと感じております。また、日本人の性質上、遠慮してしまう気質があると思いますので、耳や目の不自由な方が、もっと助けられる世の中になることを望みます。例えば耳の聞こえない方であれば、特殊バッグの配布などで、(この中にメモとペンがあります) とバッグのポケットに書いてありしっかりと目立つとか、ゆっくり話してくだされば口の動きで、理解できます。とか、声をお掛けくださる時は、肩を2回軽く叩いてからよろしくお願いいたします。みたいなことをバッグに書いてあれば、助けてほしいのかな、と気づきやすいと思いました。声かけは不要です。や、歩行の援助を希望します。みたいな言葉を選んで、個人個人の、耳の不自由な方が、貼り付けたりできると良いと思いました。余計なお世話かと感じ声を掛けられない人もまだまだ多い世の中なので、この辺りが進歩すると障害者の方との相互理解が更に深まると感じました。また、目の不自由な方は、個人により、介助の必要な場面が異なるかと思っておりますので、例えばですが、肩を叩いてから、左側から耳の近くでゆっくりと話しかけて下さい。など書いてあると、声を掛けてもいいんだ、と思えるキッカケになるかと思いました。声をかけて欲しくない方も割といらっしゃるかと思っておりますので、声かけや、介助などは不要です。お気遣いありがとうございます。みたいな言葉をバッグに貼るなど、それぞれの意思に合わせた物を貼ったりするスタイルですと、誰にでも伝わりやすいと感じました。昔に比べますと、だいぶ、差別視する人は減ってきているように感じますが、まだ他人事ですので、明日は我が身として、配慮できる世の中になればと思っています。高齢者の方が増えるほど、障害を抱えてしまう方も増えてしまうかもしれませんので、少しでも、助けるのが当然な世の中になればいいと感じています。
- ・ プライベートも職場でも人間関係がうまくいかず、ストレスや日頃の悩みも打ち明けるのが難しい。将来友達もいないまま孤独になりそう。

## 7 生活環境

### (1) バリアフリー・ユニバーサルデザイン

- ・ 道路・歩道の段差をなくしてほしいです。
- ・ パニック障害やうつ病のため、バス・電車・車に乗りにくい。こしも、つえをついており、あるくのも、たいへんです。このまま、病院に通院しても、大丈夫か、わかりません。病院の先生は、治るといっていますが、かわりなくすごしています！
- ・ 腰痛で寝込んでしまうことがよくあります。誰も居ない時は買い物・食事等々困ることがあります。少し治ってきて外出する時に道が左右に傾いている所を歩くのはツライです。以前車イスに乗った時は道がガタガタしていてこんなに身体に負担がかかるものだと知りました。整理して歩きやすくなったら嬉しいです。
- ・ 松戸市は公共の公園や施設において、駐車場の利用補助(障害者無料対応)がありません。発達障害があるお子さんに対してなど、絶対に必要かと存じます。近隣の市区町村を確認して頂き、導入の検討をよろしくお願いいたします。
- ・ 二階建ての自宅に住み、階段に手摺りをつけていますが、四つん這いで昇り、下りは一段ずつで急な段が怖いです。又、二階にトイレが無く、とても不便。費用が、年金生活なので、出ません。
- ・ メトロとか、JRの電車内の放送についてです。電車の遅れとかの放送が聞きとりづらいところがあります。駅の放送もそうです。仕事をしている関係で、遅れがあった場合、どの程度の遅れなのかがはっきりとわかりません。放送ではなく、テロップ等で、できたらと毎回思っています。補聴器をつけていても、すごく聞きとりづらいです。

- ・ 私の住んでいる小金原区では、障害者のための買物や通院のための途中で利用したいベンチやこしかけがほしいと思います。
- ・ マンションが多いが、自転車置場が少なく、満車になっている。
- ・ 住宅の4階に住んでいます。上り下りがつらい。
- ・ 玄関先の階段が大変つらい。
- ・ 障害者であるうえに高齢であり、病院通いをしており将来的に自立した生活ができるかどうか不安である。年金だけで暮らしていけるかどうか心配である。駅や建物も階段が多く、股関節を痛めているので外出すると大変である。道路も狭くて、歩いていると怖い位である。
- ・ 階段の登り下り。
- ・ 外出する時、道路の段差があつて1人で外出するのが不便なので、バリアフリーにしてほしい。店に障害者トイレつけてほしいです。
- ・ 現在人工透析中で病院の送迎車で通院していますが、車の乗り降りが1人で出来なくなった時が心配です。公費の支援どこまで受けられるのか不安です。
- ・ 現在民営の3階建てマンションの3階に住んでいるがエレベーターがなく、今の所、階段の登り降りには出来ているもの買い物等で荷物がある時は非常に大変！！あと何年住んでいられるのか、住めなくなったらどうすれば良いのか、膨大な荷物はどうすれば良いのか等、こここのところ毎日のように不安が頭をよぎる。なるようにしかならない！！と自分に言いかけつつもやはり不安は拭えない。でも考えてみれば残りの人生もう長くはない。なるようにしかならないのなら、毎日楽しく生きなければもったいない！！2月に肺がんと診断され進行具合を観察中、11月12日に結果が分る。これを書いてみたら少し気持ちが丸くなりました。
- ・ 外出時の駅などで、階段を利用するのが大変。
- ・ 足が悪いので少しの段差でも有ると転倒の危険が有る。又勾配がきついと歩きづらく気を抜くと転倒の可能性が有る。歩きやすい歩道にしてほしい。
- ・ バリアフリーの推進を願います。障害者であっても生活しやすい「松戸」にしてほしい！！福祉のじゅうじつをお願いします。
- ・ 電車やバスの乗り降り。人の集まる所、こうさする所。うすぐらい所（外灯がすくない所）。人のならぶ所（買物の支払）
- ・ 歩行中、下を向いています。つまづかないか？（道路のデコボコ・下水の空いている所等とても不安に思います。）※道路の整備を願います。
- ・ 両股関節機能全廃のため自動車に乗るのも階段をあがるのも思うように出来ません。それが心配です。
- ・ 今の住まいは子供の物で、マンション三階建てなのでエレベーターはないです。パーキンソン病でだんだん歩くのがむずかしくなります。住むことが、どこになるか。子供は二人でそれぞれ家庭をもって生活しています。年金は少ないがいろいろ。
- ・ 二十世紀森公園の利用について。障害者の公園利用の場合ほとんどの自治体は駐車場料金を免除していますが松戸市は何故徴収するのですか。
- ・ 将来への不安というよりも、日々困り事は多々ある。車椅子で安易に外れも出来ない。食事、一度作る時に多く作り数日かけて食べる。もちろんあきるが仕方ないと思っている。この書類もひとりではむずかしく手助けを必要とした。
- ・ 公共機関のバリアフリー化。病院の充実。
- ・ 歩道の車除けポールなど、シルバー色が多く、全く目えない。後天的な視覚障害難病の為、点字などは、修得していない。病院などで、マイナ保健証リーダーが各種あり、統一されておらずちょっと障害があるだけで、リーダーに読み取らせるのも苦勞。その他にも健常者に合わせた街づくりになっていると実感する
- ・ 視覚障害者です。街を歩いていると小さな段差でつまづきます。気を付けなければならないエスカレーターや階段部分の照明が暗いです。薄暗いのはオシャレなのでしょうが、小さな段差やエスカレーターの入口は、分かりやすい明るさにして欲しいです。

- ・ 道路一つとってもとても整備されず、事故がおこりやすい。市への相談についてもなかなかむずかしい。このアンケートとてもわかりにくく、書きにくかった。
- ・ 障害がかかるので助かります。家に入るのに段がある所があります。少し時間をかけて入っていますが手につながるものがあれば…と思っています。90 才になりましたが民謡部の、三味線を引いたりグラウンドゴルフ、マージャンと色々な事に出かけています。
- ・ 車椅子等を使ってでも、自分で、一人で自由に移動できるようになるなど、現在、自分一人でできないいろいろなことが、一人でできるようになるとよいと思う。
- ・ 体調の良い時は自力で病院に行きたいが、歩行車では、バスのステップが高いし、京成バスの運転手は、たのんでも手伝ってくれない。新京成はステップがひくいし、運手行も親切。三先山台3丁目の道路は両側にさくがあり電柱で、歩行車が通れない。柵を作った時は市役所は、電柱を取りこわすと云ったがどうなっているの？
- ・ 障害者で新松戸東の駐輪場について、正式な松戸市の窓口で何度もメールしたが、まったく返信が帰ってこなかった。はっきり言って、失望した。障害者だからしょうがないのだろうか。
- ・ 松戸市は車椅子で生活するには道路が狭すぎるし、段差も急すぎます。現在は自走式車椅子でコンパクトなのでなんとかなるが、将来電動車椅子になったら、一人での移動はきつそう。
- ・ 歩道の段差：スロープ状になっていれば良いが、数センチでも立ち上がっていると躓いて転倒する。歩道にはみ出して設置された店舗の備品：通行の邪魔になっている。特に視覚障害者にとっては危険。車道の自転車レーンにある段差スロープ：自転車で走行しているとぶつかって転倒を招き、極めて危険。車道の自転車レーンにある側溝蓋の溝：自転車で走行しているとタイヤが溝に挟まって転倒を招く。
- ・ 電車を利用する際に駅で下りのエスカレーターが無い駅が多い、特に東松戸などは JR も北総線も下りはエレベーターしか無いのでいつも旅行客の影響で混雑して不自由しています。自分が1人になった時に信頼出来る後見人等の制度を充実させて頂きたい。市民税の免除などを分かりやすく説明して頂きたい。
- ・ 下肢全廃のため、車椅子等への移乗や、トイレなどに介助が必要。トイレは二人介助が必要なので、行きたい時にいけない。車椅子での移動も、段差や斜面など難しい。
- ・ 同じ柄の床で段差が見づらく足等で探りながら進んでいるので、そこが改善できればいいなとは思っています。
- ・ 6月に脳出血でたおれて、現在リハビリ病院に行って入院しているが、家族で住んでいるマンションでは階段があるために生活ができない。なかなか良い物件が見つからない。
- ・ 移動の手段はあるにはあるが、ストレスなくシームレスにできるといい。
- ・ 歳をとるごとに、運動能力も落ちていくので、最近は駅や道路などのバリアフリーが気になって注目するようになったが、歩道がデコボコしていたり狭かったりする。また、JR、京成松戸線の駅にエレベーターやエスカレーターが少ないのは不安に感じる。
- ・ 人工肛門で、ストーマを付けて生活しています。今後、歳をとって自分でストーマの交換が、出来なくなった時母子家庭の為、息子に頼らなくてはならない。外に出かける時は、ストーマと、手術の後遺症で尿もカテーテルを入れて出している為、多目的トイレが無いと困るので、必ず探しますが 数が少ないので、なかなか入れなくて長時間待つ事が 多いのが、不便です。
- ・ まったく歩けないので外出時には車椅子が必要になるが、車での移動以外は歩道がとにかく整備されておらず、乗っていてかなりの振動を感じる。高齢者が多いので希望したとしても将来入所施設に入れるのか、入れたとしても金銭面で賄えるのか非常に不安を感じる。
- ・ 歩道がほとんど綺麗に整備されていないため、段差の多い歩道がたくさん存在します。少しの段差でもつまづくことがあるので早急に整備していただきたい。駅前点字ブロックでさえ割れていたり、凸凹になっていたりして非常に暮らしにくいです。

## (2) 防犯・防災対策

- ・ ふだんの生活では特に困っていないが、災害時どのような行動をしたら良いか？誰に相談したら良いのか？民生委員や町会役員がいるのはわかっているが、各地域に一人、市の地元職員が担当してきちんと指導してくれるような体制でいてくれると良いのでは。
- ・ 道路がボコボコ、歩道がせまい。車イスで歩道を通れない。新松戸東口は道路、歩道がきちんとしていないので、とても不安。生活しにくい。せまい道路を大根根建材のようなミキサー車やダンプが通るので、とてもこわい。子供、車イス。松戸中央自動車学校の送迎車が横断歩道をもうスピードで通るのでこわい。やさしい街になることを希望します。
- ・ ヘルプマークの利用がおかしい感じがする。エレベーターの自転車利用やめて欲しい。歩道の自転車利用、歩行者に危険であぶないので、やめて欲しいです。
- ・ マナー→規則→罰金。世の中すべてマナーが良ければ。50cmの歩道を自転車が来る、障害者が車道に降りてよける、こんな世の中です。
- ・ 息子、娘は東京都、横浜に住んでいます。今、私は1人で生活しています。その為、アルソックを利用させて頂いています。悪い電話や、侵入等が、頭にあり、不安です。行き倒れに、ならないかと、いつも不安に思っています。
- ・ 外国人が増え外出の際、事件にまきこまれそうで怖い。道が暗い場所が多く、暗くなると歩くのが不安。自転車が歩道を、スピードを出し通るので危険。外国人が正規に日本で暮しているのか？違法なのか？外国人がいない松戸にしてほしい。犯罪のほとんどが外国人なのでドアを開けるのが不安。
- ・ 1人暮らしのため見守りサービスで安否を確認してもらえるような仕組みが欲しい。→P27の17. 自立生活援助がすでにあるのですね。詳しく知りたい。
- ・ 松戸市からの「ALSOOKガードセンター」をいただいておりますので安心しております。障害者手帳をいただいてから20年近くなりますが、まだ一度もお世話にならず感謝しております。
- ・ 超高齢者と二人暮らしです。母は100歳で車椅子生活、すまいが2階なので災害時、避難場所に行けません。万が一災害が起きた時、自宅にいるしかない。
- ・ 災害時における医療は医薬品の対応を確立して下さい。災害時に家畜との同伴避難は難しい。障害者にとっては、犬猫は大切な仲間でありどんな状況でも一緒にいたいと思っています。一緒にいられる方法を検討ください。
- ・ 災害時運よく避難できたとして避難所での生活が心配。
- ・ 緊急通報装置を設定したけど、ブザーを押して相手の方が何か言っているけど聞きとれず、おどおどしている。この間外出ボタンを押すのを間違っ、緊急ボタンを押してしまい取り消しボタンを押したけど、相手の方が色々としゃべっているけど言葉が聞きとれずとても困った。ボタンを押す事は出来ても会話する事が出来ずどうしたら良いでしょう。もし具合の悪い時はボタンを押して具合が悪いからすぐ来て下さいとしか言えない。相手の方の言葉が聞きとれない事がとても心配している。良い方法があるのでしょうか。
- ・ 一人ぐらしの為夜間に突然病気になった場合の不安がある。アルソックの器機はあるが、その場まで行けない時は知らせることができない。手許ベルはあるが常に使用できる状態にはないのが心配。
- ・ 緊急時の連絡先。

- ・ 聴力障害者（4級）です。補聴器を使用しております。障害福祉課で大変お世話になっており感謝申し上げます。一番困り不安になる時…就寝中は補聴器を外し休みます。そのため、大雨の発生した時、（大地震等も）外部の音が聞こえないので、災害が感じられず不安です。外を歩いている時、補聴器を使っている、後ろからの車の音、自転車の音が聞こえず、何度か危険な思いをしました。なるべく道の端を歩いているのですが、自転車がスピードを上げて走って行くことがあり、追突寸前でヒューとすること度々です。「ヘルプマーク」のように「聴力障害者」もかばんや洋服等目立つところにつけるワッペンがあればいつも思っています。「聴力障害者用」のヘルプマークのようなワッペンを作ってもらえば後ろから車や自転車の人も気をつけて走ってくださるのではと思います。「役所や銀行などで、心強く思ったこと！」聴力障害者と伝えたら、即筆談で対応して下さいました。
- ・ 私は今年5月で90才になりました。子供達は心配して毎日生存確認の電話がかかって来ますが、主人が11年前に他界しずっと一人で生活していますが一番不安なことは地震がおきたらどうしよう！！と夜寝る時は毎晩神に祈っています。不安はこのことだけです。自由に書かしてもらいました。
- ・ 日常生活で困る事はありませんが心臓機能障害の為、いつかは悪化する時が来ると思うと少し不安になります。体も思う様にならないので地震が起きた時1人で家に居たらどうしたら良いか分からないので時々考えてしまいます。
- ・ まずは、この様な機会を頂きありがとうございます。改めて、自分の現状や環境整備に関しまして、考えるきっかけになりました。私は難病が原因で、片方の肺しか機能せず、在宅酸素療法を受けております。ほぼ一日中椅子に座っておりますが、この生活に苦痛を感じることは、殆どありません。ただしかし、緊急時の状況を考えると全く異なります。避難できるかどうか、愛犬は受け入れて貰えるのか、停電になったら酸素はどうするのか、薬が手に入らなくなったら？等、キリがありません。私個人と致しましても、準備が必要であると再認識致した次第です。また、将来私は、在宅勤務を希望しており、今はそのために、資格の勉強をしております。もし可能であれば、今後それに関連した情報等を頂けると幸いです。今後とも宜しくお願い致します。
- ・ 災害が起きた時の飲み薬があるか不安。
- ・ 火災警報器のランプが出てわかりやすいけれどガス警報器の音が聞こえないので不安です。
- ・ 親がいなくなった後の自分のプライバシーがまもれるか、だまされないか不安。

### (3) 外出・コミュニケーション支援

- ・ 膠原病の慢性関節リウマチで、股関節（右）と膝関節（左）に人工関節が入っており、治療中の者です。治療継続中であるものの、筋肉の痛み、関節の腫れ、腰椎の変形による腰痛が続いています。歩行は痛く2本のストックを使用しても陸上では5分位しか続けて歩けません。幸い自転車で腰への負荷が軽いために移動に大いに役立って助かっています。雨降りでは通院しなければならぬ時は、新松戸駅か、病院までに利用せざるを得ませんが、「迎車」費用が400円、これは高過ぎると感じます。バス停が離れた場所にあるので、利用できません。「小金中学校」よりも、南の方向にマンションの多い場所に変更できたら利用する人が増えるし、便利になると思うのですが…。交叉点からの距離の問題もあると思いますが…。別の希望ですが、“コマワリ”のきく、コミュニティバスの運行を是非考えていただきたいです。後期高齢者も増えて、身体が不自由になる人も多くなり、家にヒキコモリ刺激の少ないことにより、心身の老化が進み自立できなくなる人の増加が見込まれます。コミュニティバスがあれば、外出も気軽にでき動くことにより老化を遅らせることができると思います。
- ・ 食事、入浴。病院への交通。
- ・ ガソリン券レギュラーは20Lに対して軽油は15Lなのは知らなくてビックリしました。軽油は25L位かと思っていました。ハイオクが18Lなので、かつてに思いこんでいました。

- ・ 問 13 で回答をしましたが、東京の病院にでかける時は付き添いが必要なのですが交通費の補助が有ると助かります。J R は 100 km 以上でないと半額補助がないので出費が大変ですので、J R の距離を 100 km から少し緩めてほしいと思います。
- ・ 高齢と疾病により歩行困難になっているのと言語障害により伝達が不自由の為、外出時に利用可能な交通手段が必要。現在は家族（妻）が介助してくれていますが、妻も 2 年程前に左目の視力を失いましたので、外出時、又は買物等の補助をして頂けますと助かります。アンケートに回答していくにあたり、初めて知る言葉と制度を知ることが出来ましたが、文章上では、当てはまると思ひ市役所に問い合わせをしても身体上の重度の障害がないので無理ですとも言われました。将来、寝たきりになった時松戸市の介護施設を利用出来ましたらお願いします。家族が健康であれば御負担はかけたくありませんが先々はわかりません。
- ・ 今は自転車で通院して居ますが足、こしが弱り、通院すること。
- ・ 指定難病者で、年金で生活していますが、歩行に難がある為、外出（通院、銀行、買物 e t c）するときには常にタクシー利用です。交通費に占める割合が高いので金銭的不安があります。
- ・ 時折、タクシーを利用させて戴いております。運転手の方がタクシー券をちょっとイヤがる。「めんどうだ」と言われ今はデジタル？方式が行なわれている中、「松戸はいちいち手書きで処理、便利な世の中なのに…」と、ぶつぶつ言われとても申し訳ない思いでした。
- ・ 交通の便が不安。ミニバスなどで外出されやすい町になってほしい。
- ・ 一見、普通（健常）に見えるが、（I Q も 100 以上）人とのコミュニケーションを取ったり、出かけたりするだけでも非常に疲れ易い。双極性障害の様に心身の状態の乱高下が激しい。
- ・ 現在生活に支障なく生活しております。病院に行く時タクシーの券、メーターの分だけ使える様にしてほしいです。経済的には、不安が有ります。年金の額を上げてほしいです。
- ・ 近所に支援センターが無いので結局市役所まで行かなければならない。杖をついての歩行は疲れやすく転びやすい。友人や知人も居ないので万一の時は自力で逃げるかそのまま自宅にとどまらざるを得ないが、もう十分に生きたので早く主人の待つ所へ逝きたい。生きていて良い事などあるのでしょうか？外出時にはヘルプマークを付けているが、電車内で席をゆずってくれる人はまれで歩道でも自転車がわがもの顔で通りすぎる、殺意が湧く、私がおかしいのか？過ぎた昭和が懐かしく涙が出る。いくら一部の議員先生ががんばってくれた所で見えない闇はあるのです。
- ・ 公的資料、今回のアンケートなど、言いまわしが難解。もっとわかりやすくして頂きたい。1 番思うのは、公共交通機関を利用するのが不便なことです。左半身マヒで、杖をついて歩くのですが、急いでいる人にぶつかられたり、ため息をつかれたりする事がプレッシャーになります。障害者を見守る、合わせてくれるような社会でないので、急いで電車に乗らなければならない、早く歩かなければならない世界に困っています。ゆとりのある世の中になって欲しいです。障害者用の座席や乗り場は、駅構内のエレベーターや階段から遠い事が多く、それも不便だと日々思うため利用するには大変な準備がいります。今後介護者が歳をとり、車の運転が困難になったら、公共交通機関を利用しなければならない時が来たときに不安でなりません。A I など先進技術を障害のある人へも向けて頂けたらと思います。キテミテマツドに車イスがないのですがとても困っています。
- ・ 外出が苦手な毎日です。今は家族がいるので問題ないですが将来がとても不安でいっぱいです。入浴も苦手な冬場などとても辛いです。毎日が一杯一杯で、いつになったらこれが終わるのだろうといつも思っています。
- ・ 近くにスーパーがない為買物が不便で交通手段にも困る。
- ・ 酸素療法中なので、移動の際呼吸が苦しくなります。
- ・ 松戸市の車の運転する方はとても親切です。運転が荒く、横断歩道で立っていても、とまらない車がとても多いです。警察がいる時だけとまってくれます。市役所に手続きに行った時の待ち時間が長すぎます。とてもつらいです。
- ・ 通院などで交通手段が少ない。通院バスなどがあると助かります。タクシー券があると助かります。

- ・ 職場での人間関係、うまくコミュニケーションがとれず悩む事が多々ある。親がいなくなった後の生活が不安。
- ・ 松戸市の福祉タクシー券を使うとき、近い場所だと申し訳なく結局歩いてしまうことがある。使用しても大丈夫なのだろうか。タクシー券配布のとき、そのあたりのことを記載してもらえると助かります。
- ・ 病院に入院している為、外出が1人で出来ない。2024年5月より歯科受診を受けていますが、1人で行けないので兄のサポートを受けています。
- ・ 障害者手帳4級ですが、病院への月2回の定期通院や緊急の通院などすべてタクシーを利用しております。タクシー代の補助ない為、多い時で月20,000円以上の負担になり診療費、薬剤費(点滴・薬)、ストーマ費用、訪問看護等を含め毎月かなりの自己負担となります。4級だとストーマの補助以外出ないという事ですが、タクシーの負担が少しでもあれば助かります。
- ・ いずれ買物が不自由になると思います。各地域ごとにマイクロバスがあれば助かります。
- ・ 令和2年9月に松戸整形外科にて右膝関節の手術をうけ人工関節になりました。術後右足親指の感覚がおかしく未だにしびれ、ビリビリ状態です。スリッパはく時もいくら違和感があり、術後はひざが曲がらず歩く時には注意するようにゆっくり歩く状態で大変不便を感じています。担当医は受診時には「ごめんなさい」と言いますが複雑な思いでいます。術後は行動範囲が狭くなり、正直これからが不安でいっぱいですが、現実と向き合うしかないと自分自身悟っているのですが…。
- ・ 最近、知らない場所へ1人で行く時や、長距離の運転が不安になりました。病気のせいかわかりませんが、今後もこのようなことが増えると思うと不安になります。
- ・ 外出時、具合が悪くなった時、困ります。長い勤務時間のお仕事がどうしても出来ないこと。経済的支援がなくなること。
- ・ 仕方ない事ですが、コロナ禍以降人手不足の為かバスの本数が減ってしまい、混雑がひどくなりました。元のダイヤに戻って安心して外出できるようになるとうれしいです。
- ・ 一人で外に出られない事。
- ・ 病院への交通費サービスお願いしたいです。タクシーがほとんどなので割引券など出来たらとても助かります。
- ・ 利尿剤使用のため尿が近くて、外出が困難。
- ・ 外出、買い物、通院、突発的な事全て。(事件・事故・病気の悪化)物価高。
- ・ 障害者に手帳のある人はバス、電車の交通を無料券がほしい。手帳で、タクシーは一割しか引いてもらえないので、3割位使えると助かります。
- ・ 交通機関の援助・料金減額。若い医師の育成。痛くもつらくもない治療・検査機械ができてほしい。
- ・ 松戸市のほとんどが駐車禁止で駐車場がない。あっても高価、近くにない。今は介護する人が病気になっても多分入院できない。
- ・ 今は、職場病院などへの通勤通院ができていますが(車で)、今後、だんだん体が弱り、できなくなった時のことが心配です。車イス生活になり、仕事はできなくなると考えます。
- ・ この度アンケート調査に参加させて頂きありがとうございます。私は身体障害者4級を受けておりますが至って元気にはしております。しかし下半身(腰、股関節、ひざ)は歩くといったみみすので歩行に支障をきたしております。そこで補助、用品にて、旅行、買物のカート、360度まわる車がついている、入れ物はズックでかるく使い勝手が良く歩くのが楽になります。是非カートを補助用品として取り入れて頂ければ幸いです。是非、お願い致します。
- ・ 移動手段で足がないので、免許証位は、あっても良いと思います。
- ・ 隣近所へなら外出していますが、主に腰部脊柱管狭窄症のためタクシーなど利用しています。日常生活はほぼ自立しています。今は二人ですが、一人になった場合、不安があります。こまった時は、都内に住んでいる、子供に相談しています。

- ・ 股関節（右、左）の障害のため、50才から今まで8回手術を受けました。年齢を重ねるたび、歩くのも大変になり、近くに娘の家族が住んでいるので何とか助け合って暮しています。困るのはタクシー券をいただいて使っていますが、どこに行くのもタクシーなので不足して、現金で乗る場合が多いです。バスも走ってない場所で、どうしてもタクシーに乗らざるを得ない時があります。生保なので経済的にも思うような暮らしはできません！！
- ・ 問44にも記載したが、馬橋駅東口よりバス停が遠い。足に障害がある為走る事ができないし、歩くスピードも人より遅いので乗り遅れる事もある。馬橋駅東口の再開発を切に願う。
- ・ 認知症、特に夜間せん妄と痰の吸引が必要なため、自宅外に宿泊することが難しい。両脚人工関節のため、車イスが必要。自宅が道路より高く階段が13段あるので、緊急の外出が不可。通常は介護タクシーを利用しますが、前もって予約しないと当日に介護タクシーを見つけるのが大変。
- ・ 障害福祉課様へ、民生児童委員として9年福祉ボランティアをしておりました。又、高柳町会の広報担当として（実質）5年間地域活動に参加しました。定年後介護福祉士（実務）研修後、松戸市柏市内の福祉事業所（特養、デイサービス、老健、障害者施設など）に勤めいろいろな方と触れ合い勉強させて頂きました。この度は障害者（当事者）として、医療機関や公共施設にお世話になっています。昨年12月に障害者手帳をいただいて（お預かりして）いろいろと経済面、精神面で助かり社会活動に参加（制約はあるものの）はできております。できることならば、障害者どうしの仲間づくりに参加したいと願っております。ご紹介、ご推薦して頂ける団体などあればご連絡いただければ幸甚です。宜しくお願い致します。（※個人情報等が含まれるため、掲載内容を一部変更しています。）
- ・ 必要最低限の外出しかしていない為、これから仕事を探すにしても人とのコミュニケーションが出来ない気がして不安がある。それから、家族からあまり理解されていないので、一人で自立するように催促され、一人暮らしを要求される。
- ・ 交通の便、とりわけ身障者、高齢者にとってきわめて不便。バスのコースは粗く、本数もきわめて少なく実用に供さない。＜提案＞きめの細かいコミュニティバスの充実。居住地に細かく入り込んだルートを設定。病院、クリニック回遊コース。スーパー等日々の買い物コース。駅連絡回遊コースを設定。料金は低定額（1回100円or200円）。運転経費は各種病／クリニック、スーパー等各種店舗の出資協力を仰ぎ、自治体と共同で運営する。これにより利便性と集客性を高める。更に利用度が高まれば、高齢者の車離れを促進させることにつながる。
- ・ ここ2年位前から腰痛と肩甲骨周囲炎の為、長い時間買物と散歩する時は杖を使用しながら、途中で小休止する位です。
- ・ 一緒に歩いてくれる人をお願いしたい。ガイドヘルパー、ボランティア。
- ・ 外出等には介護タクシーが必要ですが、一割引であっても料金が高めで外出がしにくい（経済的な負担が大きい）
- ・ 外出支援サービスよりも1人で外出できる町づくりを推進していただきたい。自家用車が使えないと外出しづらい環境のため。（バス停、駅までの道が段差や高低差で歩きづらい。介護タクシーが高額など。）
- ・ 自動車以外での外出した時の駐車スペース（障害者用）を増やして下さい。
- ・ 現在車でクリニックまで週3回通院していますが、車を降りた時、電車で通わなければなりません。すると、交通費が1日、680円かかり、週3回になるときつい。家から、タクシーだと片道1回2千円近くかかってしまい病院の送迎バスはありません。交通機関やタクシーへのなんらかの配慮は、ないのでしょくか？困っています。

- ・ 50 代の時交通事故で左膝かんぼつ（松戸市立病院）2ヶ月入院。この時に障害者手帳いただきましたが、その後元気になりましたのでほとんど使わずしまい込んでありました。70 代の時に左足が痛くなり人工関節を入れる手術を致しました。80 代の時「椎体骨折」で背骨を手術致しました。この後初めて歩くのが困難となり今まで使っていなかった障害手帳を使わせていただきました。それまで引き出しにしまっていて使っていませんでした。今は歩くと腰が痛く 30 分かかる所は無理でタクシーを使っています。タクシー代が大変負担になります。5 級の手帳は 30 年にいただいたのは 1 番後の方で 1 割引をしていただきますが 3 級になると券をいただけて半額ということを知りました。私もその様にならないかと願っております。
- ・ トイレが近く、自身でもタイミングがつかめないため、外出先（公園等）の手洗い場の増設がされるといいなと思います。
- ・ コミュニケーションが難しいので日本語をもっと覚えたい。被害妄想をしやすい。
- ・ 人の話が理解できなくて困ります。リハビリテーションのようなものが受けられると良いと思いますが、それは西東京にしか無さそうで、遠くて通えません。
- ・ 主人も高齢になり、車の免許返納も近づいてきています。今までは通院、買物等は車で行っていましたが、免許返納した後は生活に支障がでそうです。なるべく公的機関のお世話にならず自分達の力で頑張りたいと思っていますが健康への不安はいつもつきまっています。
- ・ 98 才となり介護は有料老人ホームで暮らしています。最近は、歩行が困難になり、車椅子での移動が多くなりました。いつも、ホームの職人が手助けしてくださり、困っている事はありません。皆親切で、このホームを気に入っています。娘夫婦もよく面会に来てくれています。
- ・ 外出先で意識不明になり、入院。結果ペースメーカーを入れることになり、フラフラして、目眩もひどいので外出はシルバーカーを使用しています。エレベーターの乗り降りも、まわりの方々が大変気を使って下さり、お先にどうぞ！と云って下さいます。年配者、障害者も外出しやすくなっていると思います。昨日電車に乗ったら小学 1～2 年の女の子が席を立てくれたのにはビックリしました。学校やご両親からもお話し下さっているのでしょうか。皆様のご好意に感謝しつつ、楽しく生活して居ります。
- ・ 散歩やかいもの歩いて行けなくなっても 1 日中家にいるのはつまらないだろう。
- ・ 交通や公共機関の充実・整備、発展。福祉医療機関の拡大。森林浴、森林の保全、緑を豊かに！資源の確保。
- ・ 高齢になり外出は 1 人でできなくなり、健康や生活の不安がつねにまわりついている状態です。利用できるサービスがあっても、なかなかふみ出せずにいます。
- ・ 松戸は坂も多いですし、街中にベンチを多く置いていただけると助かります。よく高齢の方も道の途中で座りこんでいるのを見かけますし、障害者だけでなく、助かる方は多いのではないのでしょうか。建物が古い所が多く、エレベーターの無いことで困ることがあります。街中では多くの方が手をかしてくださるシーンが多いのですが、少し心に波が立つ対応が多いのは比較的公的機関や、交通機関かと思います。「相談員」とされる方の中にも知識が乏しく、そこから解決したケースは多くなった印象です。実は障害を持つ方の中にもとても優秀な方が沢山います。障害についての事業について、そういった方々に多く参画していただくようになれば、こういったアンケートの活用も、アンケート以上の実情の把握も可能になるのではないかと感じています。この度は、障害者への、思いやりあるご配慮をありがとうございました。
- ・ 泌尿器の病気にかかっている為外出時の急なトイレに困る。特に電車、バスに乗っている時途中下車しなければならない。あと、病気が進行しないか、少し不安。
- ・ 外出時のガイドヘルパーさんが少ないので困ります。思ったように外出ができません。
- ・ 独り立ちできるか不安。交通費半額ですが、JR は 2 種サービス外となっています。一種も 2 種も同様にしてほしいです。名古屋市を見習って充実させて欲しいです。手帳の他に IC カードを取り入れて欲しいです。
- ・ 横断歩道の歩行者の青信号の時間をもう少し長くしてほしいです。体調がよくない時、渡りきれぬかこわいです。途中で止まれる場所も、車が前後を通っても安心感のあるようだと助かります。

- ・ 現在私が困っていることは、コミュニケーションの場の少なさである。就職後は仕事場以外居場所に乏しく、インターネット上で友人作りを行っている。それでもネットだけでは人との距離感を掴めないため、現在通所予定の施設で対話について学んでいきたいと思う。
- ・ 自動車燃料給油券月 20L 出していただけて助かります。車は私の足なのです。
- ・ コロナでなくなってしまった、「空と太陽の会」を復活させてほしい。日中は家に引きこもっていて孤独です。かといって外出すると人の視線が怖くて、買い物すら出来ない事もあります。将来の不安は夫が先に亡くなった時の事や、老後の生活です。
- ・ 病気で難病になり障害者になったが、家族が手伝ってくれるから生活ができていますが、家族が倒れたら生活できないので心配。タクシーで駅まで行くが、雨の日などは混んでいて呼べないので出かけるのをあきらめる。そんな毎日が不安。
- ・ 一人で移動等できない不自由。
- ・ 慣れていない所にまだひとりで行くのが少しだけ不安になります。
- ・ 現在は、東京へ通院しているが、近くで緊急に診てくれる病院がない事の不安。 障害者手帳をもらった時に、タクシーの割引サービスを申し込んでなく、働いており市役所に行く時間もない為に割引なしで料金を払っており、困っている。体力がなくなった時、外出する手段がない事への不安。移植腎は、20 年しかもたない為、将来、透析を再開する事への不安。子どもがいないので、老後の金銭面、生活の不安。働いても貯金するお金が残らず、困っている。
- ・ 将来、外出が困難になりそうなので不安。それでも映画やコンサートなど楽しめるのか？ただ生活できれば良いと思うのは悲しいです。旅行などはすでにハードルが高く、暫く行けてない。周りに迷惑かけてしまうと思ってしまう。難しい問題です。
- ・ 公共交通機関は不自由や問題ないですが、松戸市内でタクシーを利用する際に障害者割引を申し出るとあからさまに対応が悪くなる。面倒くさそうにする、ぶっきらぼうな態度、苛々して急に大声になる、何度も利用すると私の顔を覚えているのか乗車直後に舌打ちをする、降車にもたついているのにドアを閉める、降車直後に急発進する、市外でもタクシーを利用しますが酷いと感じるのは松戸市だけです。私が外国人で障害者だからでしょうか？家族が苦情を入れてくれましたが全く改善はしていません。いつ改善していただけますか？改善した場合は誰が私に教えてくれますか？松戸市が対応しない時は母国の大使館に対応を求めた方が良いですか？上記は本人が書いた英文の機械翻訳です。松戸市は即時対応をお願いします。
- ・ お母さんがいなくなると僕の話や、文字盤を使って聞いてくれる人がいなくなるので怖い。
- ・ 見た目や身体障がい者とわからないため、人混みが怖いです。電車に乗るのも不安で外出しなくなりました。その生活に馴れて不便を感じなくなっていますが、たまの通勤時に不安です。
- ・ 大腸の病気で便意が近いので、外出する際トイレの心配を常にしている。「将来の治療についての不安」継続して自分に効く薬がない。難病指定ではなくなるのか等「将来の自分への不安」早く親から経済的に独立しなければいけない焦り。良くなったり悪くなったりを繰り返す病気なので、体調が安定せず就活などに踏み切れない。未婚なので、将来 1 人になる不安。

## 8 障害者施策推進体制

### (1) 障害者の権利擁護

- ・ 見ためでの偏見。1人で買い物中、松葉づえや車を使えず無理して歩行しなければならなく、身体障害者ゾーンに車を駐車したら、健常者だろ！車をとめるな！通報してやる！などとひどい口調のなぐり書きの紙をワイパーにはさめられすごく傷つきました。直接言ってくれば車の中に手帳も松葉づえもありました。ショックで、1人で買い物に行く気分もなくなりました。いやな世の中だなとつくづく思いました。
- ・ 障害者を大切にしてくれる世の中になってほしい。
- ・ (弟) 保護者 72 才で現在元気ですが将来本人より先に死亡や入院中の費用が経済的に払えなくなった時の事を考えると、不安ですが、私(弟)が死亡して、本人一人になった時はその前に成年後見制度を利用したいと思っています。松戸市には、色々な障害者の相談窓口があるので今後利用したいと思います。
- ・ 生活に困った事が有り包括センターの方に相談。対人関係であわずに困り、二度と話したく無いと思った。松戸に住みたく無いと思った。そんな中、介護保険の認定調査員みえる。私が申請したのは…と言うとあなたの事で話しに来たのでよけいな事は、いわないで…と、主治医の意見書が届いていなかったのか、私の病名は？症状は…驚き答えられないでいると、今度から、このような事が有ったらわかる人を同席させて下さいと。同席させられない理由が、申請書を出した本来の理由なのに、同席せよと言うのであれば、主治医に来て頂かなくては、ならない。お薬手帳など持ってこいと座ったりするのは大変だと言っても、つかまれば…もっとわるい人いる、くすりでも病名判断するからと資格も持っていないのにすごい、いやで、いやで、帰り自宅玄関を出る時(調査員が)、査定委員会にもかけずに独断にて、あなたは、施設に入れません、とのたまわった。私は、今現在、足(両)の膝から下に弾性包帯をまいている。それをまくのも大変、歩くのも、立っているのも大変。そのような所はみないで…アホが…。私は、物がへたであれ言えます。これ言えない方は、どうするのですか？たった2人のために市役所の信用は、落ち、松戸市役所の職員は、皆こんななんだ…これでは、いちいち、市長さん方に苦情を、タクシーを使い行き10分位しかたてない中、お金をかけてもむだであることを知ったしだい。母を10年間介護し、いろいろ、市にもお世話になったということを感じていただけにくやしい。二度と松戸には住みたくも、買物にも来たくない。友人に話した所、一緒に市役所迄行くから言わなければダメヨと皆言うが、タクシー代、10分しか立ってられない、歩くのも大変でどうしたらいいのですか？今迄障害福祉課等の方々の努力がみずのあわです。
- ・ 将来、施設入所になった場合に、人権が侵害されないかんきょうが保障されるか不安。
- ・ 現在生活保護を受給中ですが部屋の天井が高く照明はバカ明るいのでつけると眼底に激痛が走り、夜暗くして生活しています。台所には常夜燈が無く、LEDの位置が高く、以前玄関のドアで腰をケガして最近悪化してLEDのつけ消しが非常に苦痛です。また、風呂はバスタブからお湯を汲み出さなければならず精神的にも肉体的にも非常に苦悩に満ちた日々を過ごしています。一方役所側では規定の家賃(46,000円)の所に入居したら転居は認められないということです。法律ばかりを決めて身障者を保護出来ないのであれば「絵に描いた餅」でしかありません。身障者が差別無く生活していける社会になっていく事を望んで止みません。
- ・ 現在、障害のない人でも生きにくいです。
- ・ 視覚障害があり、施設に入居しています。週1回、部屋の掃除を本人と一緒にまた、声かけする(話し相手)という事で30分予定入れてあっても、スタッフがさっと掃除して出て行くようで、予定通りの事をしていないにも関わらず、料金の請求されている。他の入居者の家族も懇談会で「転んでケガをしても何もしてくれない」などそのような話がありました。本人が嫌な思いをすとかわいそうなので、亡くなったら施設の方(社長)に伝えます。食事もかなり少ないらしく、お腹がすくみたいです。食事時間に(連絡なしで)見廻りに行ってもらいたいです。

- ・ デイサービスに通っているが、女子のため、女性の人に入浴を介助してほしい。デイサービスでたのんでも伝わらない時がありとても困っている。歯医者で移動がうまくいかず、次回の予約はいらないとわれ、次の病院を探すのが大変でした。訪問の歯医者はケアマネに相談しなければいけず、すぐに歯医者にいけず大変困っています。介護タクシーが、なかなか予約がとれません。
- ・ 娘現在 55 才、私母は現在 81 才 4 ヶ月、父親は 8 年前すいぞうガンで死亡しました。娘は 28 才の時やまぶき園に入所してもう 25 年になります。娘は私のお腹の中にいるとき、ウイルス感染して精神薄弱小児てんかん自閉症を持って生まれ療育手帳を持っています。私は 49 才の時も膜下出血をして、身体障害者手帳を持っています。そばを離れることができず、送り迎えの人生でした。主人が亡くなってから娘に裁判所が選任した後見人が 2 人つきました。弁護士と司法書士です。2 人とも相続財産は全部渡さないと云ってもう 8 年目になります。2 人の後見人とは意思の疎通が出来なくて電話・ファックス・伝言すべてできません。凍結預金も主人の名義のままなので、遺言書も書けません。裁判所が相続に介入して不動産・お金もなくなりました。障害者の窓口は市役所障害福祉課ではないでしょうか。タクシー券も渡さないと云うし裁判所は障害者を犯罪者と同じ扱いをしているのではないのでしょうか？障害者に必要なのは、身元保証のサポートだけです。いつもいろいろお世話になってきました。大変ありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願い致します。
- ・ 精神疾患であっても、65 才から老人介護に変更になります。精神病は一生治りません。にもかかわらずヘルパーさんの利用時間が少なくなり、現在来ていただいているヘルパーさんに来てもらうことも出来なくなります。この制度により精神病患者をおいつめ早く自死でもしないかと考えているのでしょうか。不安でたまりません。精神専門のケアマネージャー事務所（えるあいサポート）の担当者、責任者に何年間も差別的な言葉で苦しめられました。うつ病の知識がないのかと思いきちからそのような事を言わないでとお願いしましたところ担当者は「私は福祉の大学をでていますからよく知っています」と逆に叱責されました。しかたなく責任者に申しあげました。ですが「担当者に聞いたところそんな事（うつ病患者をおいつめる言葉）を言ったことがないと言っています。担当者は優秀な方ですから」と私の申し上げた事を否定し、さらに「そんな事を言うのならばうちの事業所の利用を辞めて下さい」と一方的に事業所を辞められました。途方に暮れた私はヘルパーさんに相談しました。ヘルパーさんは「ならば私の知り合いのケアマネージャーの紹介します」とおっしゃっていました。現在とはとても親切なケアマネージャーさんです。ただし、責任者からヘルパーさんに電話があり「なぜ勝手に紹介したんだ！」と激怒されたと言っていました。驚いた私は役所の窓口で電話し、「ヘルパーさんからの紹介でケアマネージャーを変更するのは違法なのですか？」と聞いたところ担当の方は「違法ではありません。責任者はとてもいい人ですからあなたの勘違いです」と私の言い分を否定なさいました。現在のケアマネージャーさんは、私の行く病院の診察室にいっしょに入って下さり、私が言えないことを医師に伝えて下さるようなすばらしい方です。また外出のできない私に変わって役所の手続き等無料でやって下さいます。えるあいサポートでは「ケアマネージャーの仕事は役所から言われたことを利用者に伝えるだけの仕事」と言われ、役所の続き等はレスパイトと言うことで料金をすべて徴収されていました。担当者は、私以外の方について「精神病で、生活保護のくせに男を作ってやることはやってる」とか「3 ヶ月に 1 回の訪問はめんどうだからやめてほしい」「コロナの時は電話ですませてほしいのに直接来てほしいという利用者がいてめいわく」等いろいろおっしゃっていました。長々と書いてしまい申しわけございません。福祉課の方々には本当に障害者のことを考えてくださっているのか不安でたまりません。私の体験したことです。まだまた具体的に細かく説明申し上げることが出来ますがおおまかですが書かせていただきました、申しわけございません。乱筆乱文お許しください。私のような辛い体験をする方々がいなくなりますように願ってやみません。（※個人情報等が含まれるため、掲載内容を一部変更しています。）

- ・ ふるさと東日本大地震のあと主人が脳こうそくで倒れ右上下肢まひ5日後に失語症になってしまいました。要介護4。目がみえ耳がきこえることがどんなに幸せなことか、神様は二つ残してくれたのであとはまわりの人の力をかりて自宅のすごすことをえらびました。平成23年~平成30年3月10日まで7年新聞を読みテレビをみてあっぱれな人生でした。主人の納骨の前日息子がトイレで倒れていて主人と同じ脳こうそく右上下肢まひで車イスの生活になりまして、ふたたび介護しています。自分のことはほとんど出来て買物も(ネット)たのんでくれ、玄関まで配達してくれるので私のために病気になったみたいです。不安なことは私が亡くなったあとマンションを売って次に入居する際、保証人の役目を公的に行ってくれる制度が出来てほしいです。
- ・ 制度が出来ても知っている人は少ない事や、障害がある人への理解が出来る人も沢山いるとわかっています。しかし偏見や精神疾患というだけで、事件などで精神鑑定という報道のせいで精神疾患はみんな同じと思われてしまうのか、普通には見てくれる事がない時もある。以前の方が、精神疾患があつて退社したとなると、会社の人事の考えもわかるが面接もなかなかしてもらえない社会はかわっていない。全ての人が1人の人間として生活できる世の中になってほしいと思う。それは数年では変わらないと思うが、私のような思いを今後の若い世代の人達には同じ思いをしてほしくないので変わる事を願う。
- ・ グループホームの部屋でよく物が無くなるので、そういう事態の予防措置を講じて欲しい。近場に強度行動障害が強い人がいると周りは迷惑だと感じる。社会性は、身につけてから、社会に出て欲しい。他人に迷惑をかけている行動が改善できないと周りは、迷惑だと感じる。
- ・ 体験でグループホームに入りました。決まりではなかったのですがその担当の世話人が自分の事情で20時までと独自の門限を強制したり権力を握っていたのが怖かったです。障害者はいろいろ文句や疑問があつても言えないので見えない所で健常者のやりたい放題になってしまう恐ろしさが何処にもあるので そういったことから障害者を守ることを重視してください。

## (2) 障害者施策推進体制の整備

- ・ 自分自身の事もあるが息子、夫も障害者の為自分自身の事はあと廻しになり金銭的に無理です。世の中全てが、金銭がからむ為日本の法律が変わらないかわり、何もかわらない。お金がなければ何も進まない。
- ・ 体力がなく仕事が長続きしない。すぐにお金がなくなってしまう。生活が不安定で、不安定な生活から脱け出せない。生活保護を受けたいが断られた。生活保護を受けていたが障害年金(そきゅう)の支給にともない廃止された。障害年金で買ったパソコンなどが、生活保護申請にあたり「高級品」とみなされ手放す、売るように言われた。仕事では使っていないがしゅみとして使うもので生活のために必要なものは持ったままでも生活保護を受けたい。生活が苦しい。誰も助けてくれない。お前らのことだぞ。
- ・ 市として本件のような事業をより積極的に展開されるよう希望します。
- ・ 障害を持った人が安心して暮らせる事への施策等。(最低限の暮らし)
- ・ 親亡き後、きょうだいなどへの負担なく本人が地元で、松戸市で暮らしていけるようにして下さい。泣く泣く遠方の入所施設へ預けざるを得ない人がどの程度いるのかご存知ですか?障害の程度、区分から人数を洗い出してみして下さい。全てはそこからではないですか?障害があることによりこれまでどれだけのことをあきらめてきたか、生涯にわたりあきらめ続けるのですか?障害者差別解消法?クソ食らえ!
- ・ 問72の項に書いた様な、支援策を講じて頂きたい。

- ・ 平日は、生活介護事業所とグループホームを利用して充実した生活をしています。週末は実家に帰省して母と散歩や買物、旅行などに出かけますが、母が高齢のためいつまでこの生活が続けられるか分かりません。実家への帰省ができなくなった時には、グループホームの居宅でテレビを観て過ごすことしかできなくなります。充実した余暇を過ごすためには、移動支援のヘルパーさんと資金が必要になります。ぜひ、ヘルパーさんを増やせる施策をお願いします。また、後見人報酬の支払いが負担になっています。知的障害者の多くは後見制度の利用が必要です。福祉サービスとして位置づけされることを望みますが、半額でも公費で賄っていただけると、楽しみにするために回せるかと思えます。
- ・ 松戸市では、在宅での就労継続支援にきびしく、通所が困難としても、必ず月に1度の通所義務があり、介助する人をたのんで、とおい場所まで通所していました。z o o mなどでも大丈夫と許可が出たものの、特別でのあつかいで、在宅利用をはじめる時にも、わざわざ市役所に呼びだされ説明を求められました。コロナで在宅利用したい人だけではなく、難病などで在宅での利用を希望する人がいる事もあると認知して欲しいです。松戸市の在宅利用へのきびしさは、渉外のある方の社会交流を損なわせています。難病手当も、他の地域とはちがひ、世帯ごとの収入ではなく、同居人の収入をふくめて判断しているのも不安です。大体が世帯ごとの収入で判断する中、何故同居人をふくむのでしょうか。ギリギリで生活している中、ほんの少し同居人の収入がこえると支払われず、この様な支援金や補助金の不足さ、市役所の対応のわるさや遅さ、人手のなさ、医療、介護関係者にひろがるまで問題となっている松戸市の障がいや介護は不安です。
- ・ 国民年金の障害年金にも3級を作ったり、全体的なサポートを引き上げてくれないと生活していけない。精神障害と他の病気を併発していて働けない場合など、生活が困きゅうするだけでなく、孤独もともない、希死念慮が高くなる。また、身体の障害者より精神の障害者の方が、サポートがうすく、精神障害者の苦しみへの理解がとぼしいと感じる。精神2～3級でも、電車などの運賃は半額にすべきであり、東京都がとり入れているように、自立支えんは無料（上限額なし）、他の病院（病気）の場合も保険は一部負担にするなど、生活するだけでも一杯一杯になっているような障害者（精神）への理解を高め、少しでも生きのびやすくする制度をとり入れてもらわないことには、精神的に追い込まれて自殺者がふえる一方だ。どんなに節約しても手元に残るのは毎月2千円以下で老後どころか、なにかの病気にかかっても払えるお金がない。
- ・ 今は、特に困る事なく、充十な位、手厚く、守られていると思います。私達、親が、元気で、いる限り、一緒に、生活をしたいと思います。本人も、今は、一般企業で、働き、生活していますが、私達が、他界した後グループホームだったり、という事を、考えていかなければとは思っています。10年後、20年後、いろいろと考えなければ、なりません。障害者が安心して生活できる、社会を、よろしくお願い致します。
- ・ 難病者支援金について、納税額が増えると支給停止となることに納得いきません。病気を抱え、人並み以上に努力し、多くの納税した者がなぜ支給から外されるのでしょうか。何もせず、市に税を納めない方を優先する施策には反対です。早期見直しを求めます。
- ・ 指定難病で複数の障害が存在する場合でも、障害が各障害の手帳発行基準に満たないグレーゾーンであれば障害者手帳は交付されません。手帳が無くて複数のグレーゾーンの障害がある者の生活は大変困難であり、特に就労は、厳しいものがあります。障害者雇用を進めている企業であっても、指定難病者は障害者手帳を持っていなければ、法定雇用率に算定されないため、障害者枠に入れてもらえません。指定難病で複数の障害を持つ者への手帳交付の基準や生活、就労への配慮をお考えいただけると幸いです。

- ・ 本人が高次機能障害のため、弟、兼成年後見人の立場から意見させていただきます。松戸市は福祉が充実していて私の住む香取市より手厚く制度が充実していて羨ましく思っています。しかし、どこの行政にも言える事ですが、後見人を前任者の社会福祉士から引き継いで1年が経過した感想として殆どの一般人には出来ない仕事だなどつくづく感じました。一般企業に勤めていて、そこそこの立場であれば平日に市役所に趣くのは難しく土曜日は対応不可なのが非情に不満です。一般企業であればニーズがあれば多少なりとも対応をせまられると認識しています。交代で土曜日出勤させるとか休みを日月にずらすとか出来ないのか？そう思っている一般市民はかなり多いと思います。今回、私のように自ら志願して後見人になるケースは稀だと裁判官からも言われましたが、やってみて理由がわかりました。私はたまたま民生委員や自治会会計など人が嫌がる仕事を長年やって少しは精通していたから出来たが全く知識のない一般人はきっと出来ません。そんな制度が長続きするとも思いません。後見人制度を広く伝える前に誰でも成れるように様々なハードルを下げることをしてください。
- ・ 病気になった事で収入が激減した為、悪化して入院した時に、収入がなくなった場合の生活費や仕事が出来なくなった後の生活費などが心配。福祉サービスを利用しない人が受けられる、障害者年金以外で月々貰える補助金制度などがあって欲しい。障害者年金は申請するのにお金がかかり、条件も厳しいところがある。年金ほど高額で無くても、月々の補助金が出るだけで、生活が楽になるのだけ。そこの所を松戸市独自の福祉制度として考えていただきたいです。
- ・ 国による手当以外に近隣自治体では実施しているような自治体独自の扶助や助成を一切取り入れることのない怠慢さに憤りを覚える。

## 9 その他

- ・ 現在のところありません。
- ・ 特にありません。
- ・ 遠くに外出時は、配偶者がいるので不安はない。金銭のことは配偶者にまかせているが、自分でも収入か、もう少し貯蓄したい。絵画、あみもの、デイケアパソコンで充実した日々を送っている。子どもの体調管理、教育は、力をいれていくつもりです。
- ・ 別になし。
- ・ この調査票の項目が多すぎる。国勢調査のように簡単なアンケートでないとつづかない。体力がないため。
- ・ 自分は身障者ですがそれを特に意識した事は有りません。今後も今迄通り生きていきたいと思えます。
- ・ これだけの手間（アンケート回答）をかけさせて行政は努力しています！と見せたいとしか感じない。何故なら 30 頁にもわたる冊子を返送しろ！と言うくせに、返信用封筒は定形サイズ！！三ツ折りにしないと入らない！1～2枚の回答用紙ではなく30頁にもわたる冊子である。送付時には定形外のA4サイズ封筒を自分達は使用しておきながら！この意識が変わらない（気付かない）限り松戸市は良くなる。このアンケートこそが偽善、欺瞞と言わずして何と言う！！
- ・ 特にありません。今のままでいいです。
- ・ 特になし。
- ・ 特にありません。
- ・ 本人の立場から、家族である（親）の私が記入致しました。病状の悪い時期の為。
- ・ 質問事項が多すぎて疲れた。
- ・ 現在、難病に指定されていますが、今回のアンケート調査に関して、該当するものがほとんどありません。現在、通院中です。記入用紙が厚くて、封筒に入れづらいです。
- ・ わかりません。

- ・ 特にはなし。
- ・ 現在のところ特にない。
- ・ すべて一人で、出来る状態を保っている現在、困ることもなく過ごしております。困っている事をあげれば、何でも取っておく習慣から、物であふれ処分に手を焼いている状態ですが、現状に気付き、取り組む毎日を喜んでおります。判断力の衰えぬうちに、急がねばの心境です。何かしら注意喚起を添えて頂ければ、早めに気付く人もいます。80 過ぎたら、3日で行こうが理想です。
- ・ 今の所ありません！
- ・ 高齢になった今、息を引取るまで明るく過したい！（少しでも他人に親切しようと過した母親の顔が忘れられない。）
- ・ 特になし。
- ・ 父が、7月に亡くなりましたので息子の私が、代わりに答えさせてもらいました。
- ・ このような調査をして、早くて5年後、10年後にどのような、結果になるのでしょうか。調査をしました。このような結果が出ました。今後、努力して、まいます。…ということでおわり。…ということにならないように、願います。余談ですが、このような厚みのある冊子を、三つ折りにして封筒に入れるというのは、少し無理があるように思います。（本当に見てくれるのでしょうか？）それともインターネットを使えば楽に出来ますということでしょうか。ちなみ私はパソコンもスマホも持っておりません。
- ・ 自分の1回のみでの発明家（UAP）の初報酬（未受給）の書類などの簡易書留が未だに自宅に届いていない事と、証券会社の人達によるいやがらせと邪魔をうけている事の2つ（証券界の人達によるいやがらせと邪魔も含む）（野球人達によるいやがらせと邪魔も含む）（代理やろう共によるいやがらせと邪魔も含む）（※個人情報等が含まれるため、掲載内容を一部変更しています。）
- ・ 特になし。
- ・ とくになし。
- ・ 私は、物ごとを理解する事が、困難です。話す事も苦手です。そう言う自分が、親がいなくなって、生きていけるのだろうか、と、すごく不安です。健常者の人は、すごいと思います。今、二世帯住宅で、暮らしていますが母が亡くなったら、大変だと思います。でも、自分なりに努力して、生きていけたらいいナァと思っています。今迄、いろんな人に力を借りて、ここ迄生きてこられたので、恩返しをしたいと思います。自分で考え、助言を聞いたり、健康でいられる様に、前向きに頑張ります。あと、お金の管理が難しいです。保険とか良く解らないけど、兄と相談して、いい方向にいくといいと思います。無駄使いはしない様に良く考えてお金を生きたお金を使える様にしたいです。悔いのない人生を送りたいと思います。両親、家族の人達、みなさんに感謝しています。そして自分を好きになれる様に。
- ・ わからない。
- ・ 特にないです。
- ・ 特になし。
- ・ 特に有りません。松戸市はオレシ協力員、子供食堂など福祉がととのって居る為。
- ・ 大変中身のある内容でした。大変参考になりました。これからの為に大変ですが生かして下さい。
- ・ まだほぼ一人で身の辺りの事が出来るので、質問事項はまだまだ他人事です。病気治療中の為、少しずつ動くのが辛い時が増えましたが、まだ実感はありません。
- ・ 入所しているので特にないです。
- ・ 現在のところ特になしです。
- ・ なし。
- ・ 特にありません。

- ・ 特に関わることはない。
- ・ 年令的に高齢であり、現状家族4人で生活しているので、今回のアンケートには十分答えられなかった。申し訳ない。
- ・ 特になし。
- ・ お世話様です。今までが何事もなかったのでよかったのですが、これからが年と共に大変だと思います。頑張らなくてはネ。
- ・ 現在は一人で何でも出来るので、今の所は、援護は必要ないのですが、将来は分かりません！！
- ・ 今の所、特にありません。
- ・ 特になし。
- ・ 特になし。
- ・ 様々な支援制度は充実していると思うが脳障害で日々記おくがはがれおちていくので充実した様々な制度の記おくを残しておけないことがよくある。
- ・ あまり、障害者の自覚がなく、困る事も将来への不安は感じていない。
- ・ 特にありません。
- ・ 生まれてからずーと障害者なのでいまからはない。このまま行きます。
- ・ 特になし。
- ・ 特になし。
- ・ 現在は特に困る点が無い。
- ・ 若年性認知症により施設に入所しているのでアンケートに答える内容が不明確となってしまった。
- ・ とくになし、ヘルパーさん週3回きているので。
- ・ 特に困ることはありません。
- ・ 今は特にありません。
- ・ 今の所は無。
- ・ 内容がよくわからない。障害者にはよくわからない。
- ・ 下肢部がムズムズ1日中続いてつらい。特にお風呂に入る時がつらい。外出するとムズムズして歩くのがつらいです。
- ・ 思いつくことがなく、記入出来ずすみません。
- ・ 特にない。
- ・ エンディングノートを書いている。ノート:パソコン?一言一句(難しい) 弁ゴ士。行政書士。墓。葬儀社。火葬場。犬の世話。費用生命保険。厚生労働者は9月5日「独居高齢者の福祉サービス」発表した。(添付) サービス提供したら“会員”を希望する。
- ・ 特にありません。
- ・ 3才で障害者と成り、独り立ちする迄家族に迷惑を掛け支えてもらい技術を身に付け、若さで乗り切った体、波乱万丈な人生。無学な自分にはもったいないほどの肩書をお持ちの先輩方に支えられ、ボロボロの体を修理しながら、この年まで生きられた事の奇跡、不便だった昔が今はなつかしい。戦争のない地球、戻れない、いつの日か人間は地球に捨てられる時が来るのだろうか? 両親を見送ったのは、最近の様なのに、両親の年齢に近く成る日々、何が出来るのだろうか。心の障害者に成らぬ様元気でいたいものです。
- ・ 特にありません。
- ・ とくになし。
- ・ 夫(81歳)が病院等送り迎えなど車で一緒に出るので、今の所とくに不便はないです。
- ・ お店でのタブレットで注文のしかたがわからない。お支払い方法もたくさんあってわからない。

- ・ 今のところ別になし。
- ・ 知らない事が多く勉強になりました。感謝です。ありがとうございました。脳梗そく（40年）胃癌切除（50年）ペースメーカー入り（3年）高年令、それでも元気でいられる幸せ、感謝です。切手収集、キャップ収集、老人会参加。
- ・ 80才にもなるとこのアンケートはかぎられて来て答えが必要ないことが多くいらない。
- ・ 特になし。行動力不足ですんません。
- ・ 難しいかも知れないが、傷害の程度に応じた質問項目を設ける努力が必要だと思う。じゃないと、対象者にとって、書けない項目が余りにも多いと思う！
- ・ 別になし。
- ・ 特になし。
- ・ 現在私は 89 才です。心臓の手術を受け今迄過ごしてこられたのは医術の進歩のおかげです。感謝あるのみです。自分で出来る事は多くはありませんが夫と共にゆっくり生きています。松戸市に住んで 60 年近くなります。住んで良かった所です。災害時は無理に避難しなくても良いと考えます。（火災時以外）支えて下さる皆さまありがとうございます！
- ・ 特にないです。
- ・ 食事には生のフルーツを付けて欲しい。
- ・ P27、28、29 のページを切り取り頂きます。
- ・ 発病からあちこちの体の痛みが続き、高熱のため入院をしました。原因がわからないといわれ、数年間はよく熱の出る日がありました。入退院でねむれない日が続く、今もまだ通院のお世話になっています。6年前から一人暮らしになりましたので、送り迎えは息子の車になっております。足腰が弱くなっている様なので、一人でも日常生活が出来ればと思って過ごしています。多くの皆さんのおかげで、今までの心から感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。
- ・ 特に困る事ありません。
- ・ 特にありません。
- ・ 特にありません。
- ・ お世話になっております。お言葉にあまえましてこれから困るだろうことを書かせていただきます。私は 87 才と 7 ヶ月になります。ごく普通の 2 人の息子に介護されて（60 才と 56 才 2 人）幸せな時間を自分なりにつかい、好きな食事を作り好きな歴史小説をよみ、今年はいまのところ入院もなくとても幸せです。ちなみに私の病歴について書きますと、子宮がんの手術、心臓弁膜症手術、乳がんの手術、腎臓、脳こうそく、ホウカシキエン（熱が出て 40 日も入院する）、その他小さい手術をいくつかし、自分でも良く生きています。脳こうそくの後遺症のせいでしょうと思いますが、足もおぼつかない、手も口も満足でなく、それでも 2 人の息子に介護をお願いして頑張っておりますが、排便の失敗に困ったことがあります。あの失敗だけは男子の介護には罪な仕事だと思いました。あの顔をみたくない。子供が親を殺したくなるのもわかるような気がします。それが一日も先に永くなるようにと周りの方に感謝に感謝を重ね、毎日を過したいとおもっております。ありがとうございました。（空元気も時には必要です）
- ・ 特に困っていません。

- ・ 私は長いこと股関節が痛み、変形性股関節症でも夫が脳梗塞で介護が必要で、倒れて救急搬送されたり、体調が万全でなかったので手術、入院、リハビリと日数がかかることには踏み切れずガマンをしておりましたが、とうとう歩行も運動障害もでて夫の病院付き添いや通院もできなくなってきたので、何とか打開するのに、夫がデイケア施設（ショートステイ）に入所（2週間ずつ2回）できる条件が整ったところで手術に踏み切ることができました（72歳6月、10月手術）。右、左股関節を2回にわたり手術し痛みから解放され介護も家事も外出も何とか出来るようになりました。夫の方が右半身上肢、下肢まひで、障害2級で私が車に乗せて通院、病院や出先には車椅子を押しています。週3回夫のデイサービス通所、ケアマネさんが月一回来宅して話をよく聞いて下さるので、不安を抱えることなく日常生活を送れています。夫も高齢と転倒などで機能が退化してきているので、日々体力勝負、自分のことより夫ファーストが現実です。
- ・ 特になし。
- ・ 特になし。
- ・ 娘は知的障害です。本人の立場からの記入になると、何も分からないのでお答えできません。親が思っている事、知っている事、困っている事を返答させていただきました。
- ・ しつもんがむずかしくて家族がいないと答えられません。ふりがながついていて文は読めますが何がかいてあるかわかりませんでした。一人で答えられない時にどうしたらいいかわかりません。
- ・ 特になし。
- ・ 私は平成29年に膀胱ガン手術し右の尿管に転移しましたので右腎臓の手術をして右腎臓はありません。肺ガンで妻が亡くなっておりません。長男と2人暮らし（買物～洗濯～食事の段取り等）。身体障害手帳、障害名4級第2。お腹に穴をあけ管をつけています（尿出しています）。（週2回訪問看護様に来てもらい取り替えをしています。）現在も病院に通院しています。CT検査をしています（東京通信病院）
- ・ とくにない。
- ・ 特にありません。
- ・ すみません。感想です。これまでの、現在の、これからの自分の状況などについて、そして、社会の中での障害の事について考えるよい機会、体験（と言ったら変な表現かもしれませんが）になりました。質問の数が多くて疲れてしまいましたが、それだけ障害に関して、国、行政、民間、自分と家族、他様々なコト、モノ、ヒトなどがいろんなカタチで関係しているのですね。私は本当にたくさんの人達や制度、サービスなどに助けられて日々を生きています。ものすごく感謝もしています。簡単な言葉になってしましますが、誰にとっても少しでもより楽に、よりよく生活できる社会に、絶えず変化しながら、向かっていくといいなど、これまでよりももっと思うようになりました。ゴチャゴチャと読みづらく書いてしまっています。申し訳ありません。本当にありがとうございます。
- ・ 質問が沢山ありすぎて、時間もかかり疲れました。手術の後遺症で2年間ほとんど寝られない毎日で昼間はだるくて眠くて通院、買物など頑張って前向きに少しでも外に出るよう努めています。帰宅後は疲れて寝てばかりいます。
- ・ 父は有料老人ホーム入所しているため父の代わりに娘が回答しました。わからない所は未記入です。
- ・ 今の所困っていない。
- ・ アンケートはもう少し短くしてほしい。
- ・ 特になし。現在病院で医師の診察を3ヶ月に一度受けており、生活には不自由はない、毎日の投薬をしている。
- ・ P27～知りたいので切りました。ありがとうございます。右指痛く○が薄くてすみません。
- ・ きめ細やかな質問を頂きまして、ありがとうございました。今後とも宜しくお願い致します。
- ・ 特にありません。
- ・ 現時点では特に有りません。後10年後で有れば色々書けるとおもいますが。

- ・ 障害者には、設問も多過ぎます。答えることが、特に視覚障害者には厳しいアンケートでした。障害者の為を考えたアンケートでしょうが、余りにも「いまひとつ」なアンケートだと思う。税金のムダ。委託業者選びを再考されては。
- ・ 英語で記載。
- ・ 特にありません。
- ・ 今のところは1人でやって行けそうです。
- ・ 以前近くの歯科医に本人を受診させた時、『歯を抜かなくてはならない』と言われたがその歯は全くその様な必要のない歯で別の歯科医に行ったら、2回の治療で終わり『抜く様な歯はない』と言われました。
- ・ ないです。
- ・ なし。
- ・ 今のところ無いですが、体が動かなくなりアパートでの生活がむずかしくなってきた時の生活かんきょう。このようなアンケートのむずかしくなる事。
- ・ いつも基幹相談支援センターさんにお世話になっています。基幹相談支援センターさんは、対応がいてねいで感謝しております。今回のこの企画（アンケート）の件で、初めて回答しましたが、質問の量がとても多く、私（母、健常者）と一緒に回答した娘（障害者）は、ギブアップです。この量は、健常者でもかなり疲れます。企画者が熱心なのは分かりますが、アンケートの量（ボリューム）をもう少し考慮して下さい。
- ・ 定期的に通院しているので特になしです。
- ・ 親続身内とそえんな為、民間業社に死後事務依頼しました。気分的には安心です。
- ・ 代筆。主人はパーキンソン病を発症して13~14年になりますますが症状がお手本のように色々出ているのでその為ずいぶんストレスが私にかかってとても身体的にも気持ちも辛いです。特にコミュニケーションがとても大変で単語がわからないので何を言おうとしているのかわからずで終わってしまいます。
- ・ 本人は施設に入居している為、代理で長男が記入しました。
- ・ 特になし。
- ・ なぜ自分に来たのか不明で、とまどっています。問いには、さもきれいな文言がならんでいくけど、白々しく感じます。どんな人でも安心して暮せる様になって欲しいので、色々工夫してください。自分もボランティアなど出来れば良いのですが、暮しに余裕がなく、また、方法も知らないのでは協力ができていない。わかっているつもりでも、できていない現実があります。
- ・ 1943年2月22日生（独居老人）80過ぎて、医師から10年足らずで盲目（網膜色素変形症）と宣告されたのは80才の夏（去年）でした。恐怖と絶望の日々を過ごして来ました。聴覚なら、この家住みなれた場所で…生き方を変えねばならない（家族に迷惑をかけすぎ）この1年間、長生きはしたくない。町医者（甲状腺機能低下）高血圧、高コレステロール、アレルギー症等々）からの制限を無視となりました。（これまでは、それなりの老後計画通り来ていました）最近では、また最悪でも4、5年は有ると少しは落ち着いた生活が出来るようになりました。難病であることを忘れていたい…意識して遠さかっています。こうして、思い越すと気持ちが減入ります（この事実を筆にする事）辛い事です。先日NHKニュース、クローズアップ現代の番組で網膜色素変性症が、I P S細房臨床研究が成巧した事を知りました。寝ている子を起こす事。まあ自分には回ってこない失望。そして、5年後には順番が来るか…心を穏やかにしております。やっと、このページを埋める事が出来ました。（精神状態です）悪筆、悪文で申し訳ございません。
- ・ 特にないです。
- ・ なし。
- ・ 特にありません。
- ・ 特にないです。
- ・ 特にありません。

- ・ このアンケートに関して、ふりがな表記のオンオフが欲しい。(ふりがな)があることで、アンケートの間がかなり読みづらかったので。
- ・ 設問数が多すぎて分かりにくい、工夫が全く足りない掛かるアンケート調査は、あまり意味があると思えません。時間と費用の無駄のような気がします。現行の障害者サポート制度が質的にも規模としても不十分であることは明白であります。そもそもこのような調査方法からまず工夫がほしいと痛感します。
- ・ 特になし。
- ・ 特にありません。
- ・ 特になし。
- ・ うまくまとめることが出来ません。ごめんなさい。
- ・ 特になし。
- ・ 今回のアンケート全部の文章にふりがながふってあるのが読みづらかった。アンケートの最初にふりがな有りか無しかを選ばせてほしい。
- ・ 特になし。
- ・ 私は、高校生の時にいじめにあい、精神科に無理矢理連れていかれ、薬物を服用させられました。四十数年間、薬を服用させられましたが、医師は統合失調症(精神科分裂病)という事でかたされております。実際は、薬を服用しないと眠れなかっただけで、これは統合失調症ではなく、自律神経失調症は、回復しました。もう精神科医にかかる必要はないですし、自律神経失調症と精神分裂病を誤って診察し、四十数年も薬漬けにして、何も治せない神経科医達だったので、精神障害者を扱う仕事をしておられる方々を訴えており、現在、係争中です。犯罪者が管理者をやっているグループホームなど考えられません。違約金について、係争しております。
- ・ 特にない。
- ・ 現在、病気にて通院していますが仕事ができて充実しています。今以上悪くならないように祈っています。
- ・ 特になし。
- ・ 回答不能(分からないとのこと)
- ・ 特になし。
- ・ 特になし。
- ・ 今のところ、家内がいるので特に困ったことはないです。
- ・ お世話になっております。私は障害者手帳の交付を受けていますが、私の場合は手術を受けた事での交付で、手術に依って日々の生活が改善されました。お陰様で外出等困る事無く、就業もしています。手帳の交付を受けている事で、多大な恩恵を受けております。旅行やレジャーを楽しむ事が出来ています。感謝しております。感謝の思いとして細やかですが、旅行先、レジャー先で経済支援をさせていただいています。これからも、手帳を利用させていただき楽しい老後を楽しみたいと思います。松戸市、スタッフ皆様のご支援に心より感謝申し上げます。有り難うございます。
- ・ アンケートの項目が、多すぎると思いました。
- ・ 特になし。

## 2 障害児（18歳未満）

分類回答	件数
1. 療育・教育	20
（1）障害児の療育・保育	4
（2）障害児教育	13
（3）生涯学習、文化・スポーツ・レクリエーション活動	3
2. 雇用・就業	20
（1）一般企業での就業	13
（2）福祉的就労	7
3. 保健・医療	12
（1）医療	12
4. 福祉サービス	56
（1）障害福祉サービス	56
5. 相談・情報提供	87
（1）相談	74
（2）情報	13
6. 地域福祉	22
（1）障害理解・福祉教育	22
7. 生活環境	29
（1）バリアフリー・ユニバーサルデザイン	18
（2）防犯・防災対策	2
（3）外出・コミュニケーション支援	9
8. 障害者施策推進体制	9
（1）障害者の権利擁護	5
（2）障害者施策推進体制の整備	4
9. その他	17

## 【分類別の主な意見】

### 1 療育・教育

#### (1) 障害児の療育・保育

- ・ 現在、情緒学級に在籍中です。他害児と過ごす事はできない。安全安心できる学校ではない。他害児だけが在籍する、クラスを作ってください。
- ・ 障害があるために、高校の進学の実選択肢が狭くなる。また、てんかんの発作があるため通学の不安があり更に選択肢がない。仕方がない事だが、障害児童は、特別支援学校→障害者雇用での就労と将来の希望があまりない気がする。
- ・ 療育を受けている子どもへの経済的支援を拡充してほしいです。子どもが小さい頃、月に何度も療育に付き添っており、仕事ができず、収入が半分以上になりました。まだ幼いので手帳の等級が低く、さまざまな手当の対象外だったため、生活するのに非常に困窮しました。等級が上がれば手当がもらえると聞き、「ではこの子は療育を受けずに、さっさと障害が重くなればいってこと？」と怒りを覚えたのをよく覚えています。
- ・ 専門的な療育先が少ないこと、言語聴覚士、心理士、作業療法士などの先生方がいるところに通うのが困難。小学生に上がるまではふれあい 22 で充実していると感じていましたが、急に小学生になり、支援が一切なくなり不安しかなかったです。せめて 18 歳まで支援を続けて頂けるとありがたい。周りの方全員同じ意見です。今は小学生で高校まではなんとなく進路が見えている感じですが、その先のことを何もんからない感じです。情報を仕入れる所が少ない、経験したお友達から聞くしかない。障害者の方が少数なので、情報を掴むのが難しいのが現状です。また、保護者が亡くなったあと、周りに親戚もいないので子が 1 人になり、とても不安があります。

#### (2) 障害児教育

- ・ 我が家は家から一番近く安全に通える範囲に小学校も中学校もあったにも関わらず、特別支援学級が設置されていなかったり、情緒級のみしかなかったために通学が困難な遠い学区外の小中学校へ通わなければなりません。我が家以外にも本来の学区であるはずの学校に支援級がないことで困ったり、通学で大変な思いをして遠い学校へ通っている子たちが近くにたくさんいるので、全ての小・中学校へ早急に特別支援学級（情緒・知的級共に）設置していただきたいです。療育手帳の判定において、基準を見直してほしい。（IQ76 以上でも知能指数のみで判断せず、発達障害の程度や生活行動面での判定へ）特別支援学校へ進学希望であっても、療育手帳がないと受験できないのは困る。
- ・ 発達障害児が増えているが、発達障害といっても症状は千差万別であり、公立小学校（特別支援級）が対応できない事があるとよくききます。親としては、そんな当たり外れのある所に安心して子供を預けられないと思ってはいます。（2025 年 4 月 11 日※生徒をゴミ箱に、のニュースもあり）その為我が家は、子供の教育環境充実の為長野へ移住する事にしました。松戸市でも少人数制で発達障害児に特化した学校が出来たら…と心より願っておりました。多様性が…と言われる昨今。これからを担う子供達の教育環境は、今のままだと良くないと思います。松戸市のさらなる繁栄を祈っております。
- ・ コミュニケーションと文字を書くことが苦手。これから中学校、高校に入れるかどうか不安。
- ・ 今、小学校に通っていますが、3月に卒業します。近くに知的学級のある中学校がありません。たくさんのお友達がいて、みんなと同じ中学校に行きたかったです。ぼくのことを知っているお友達がなくなってしまうのは、とてもふあんです。同じ小学校にかよっているお友達と一緒にかよえる中学校に教室をつくってほしいです。

- ・ 小・中学校ごとに、情緒級と知的どちらも作ってほしいです。知的クラスは、情緒級に比べ少なく、家から通いにくく、通学にも不便です。又、進学時、支援級を選ぶ際の手続きが多く（自分から調べとい合わせもしなくてはなりません）普通級のようにもっとスムーズにできたらと思います。将来的に、グループホームや入居し設に入居することを考えていますが、入れるのか、心配です。また、入所できるまでどのくらい前からうごけば良いのか、金銭面もどのくらいかかるのか、分かりません。面談や書類書きも、いつも同じような質問を何度も書かなくてはなりません。大変です。
- ・ 中学生の息子が病気により右半身片麻痺の障害者になりました。学校には通えているものの、入れる部活もなく、孤立した学校生活を送っています。勉強も大切ですが、大切な思春期を友達と過ごすことが出来ない事に胸が痛みます。教員不足なのは十分感じていますが、もっと人手があれば学校で過ごす時間の内容も変わるのではないかと思います。そこまでの配慮を求めるのは贅沢な事だとは思いますが、ほぼ大人としか関わることのない息子を見ていると、将来に影響が出てくるのだろうか心配です。
- ・ 高校受験で受かどうか。
- ・ 朝が起きられない為、あまり学校に行けてない事。
- ・ 知的障害者への励まし、言葉がけ。今後の見通し、コミュニケーションの難しさ、なぐさめの知識、笑顔の引きだし方、明るい気持ちになれるきっかけ。うつ病対策を知りたい。
- ・ 足が痛くなることが多く、電車やバスで立っていることがつらいのに、ヘルプマークをつけていてもなかなか気づいてもらえず、席をゆずってもらえないこと。精神的に不安定でなかなか学校へ通えず、将来仕事をして生活していけるのか不安。
- ・ 学校の出席扱いとなるフリースクールが近所であってほしい。
- ・ 自分は自身の障害を、周りの人たちにあまり教えないため、周りからの誤解や、指摘、さらには罵倒されたり、手を出される時もあります。自分の考えですが、周りの人たちは自分が調子に乗っていて気に入らないのが原因だと思いそこを直すようにしていますがどうやっても直すことはとても難しくとても悩んでいます。将来大人になった時に厳しい社会の中で、障害差別などがされないかが一番の不安です。
- ・ 未就学の頃は発達センターがあるが、小学校に入ってから、自力で病院や言語療法、作業療法などを探さなければならない。市の支援が急になくなってしまう。また発達検査を受けられる場も少なく、未就学から成人と継続してフォローしてもらえ、発達センターのような物が欲しい。また就職や自立支援にどのような道があるのかわからず、将来は不安。

### (3) 生涯学習、文化・スポーツ・レクリエーション活動

- ・ 知的障害がありますが、全く勉強ができない訳でもなく、ですが高等部を卒業すると学びの機会は減ってしまいます。学ぶことができる人には、高等部卒業後にも勉強ができる場をつくってもらえたらよいのと思っています。健常者だって大学に入ればあと4年間学ぶ機会ができるのに、ゆっくりでも学習することができる人には知的障害者であっても学び続けられる場があってほしいものです。
- ・ 一般のスイミングスクールでは障害者受入をしてくれない。また、受け入れてくれる施設はほぼ存在しない。障害者本人の「やりたいこと」「興味があり練習したいこと」に対し柔軟に受け入れてくれる施設、団体が増えることを希望したい。歌が好きだが歌を習える場が近隣にない。(以下同上)
- ・ 大金平地区には公園が少なく、体を動かして遊べる場所が少ないので、障害児も安心して遊べる場所があるといいです。

## 2 雇用・就業

### (1) 一般企業での就業

- ・ 勤労できるか不安。
- ・ 将来、進学や就職した時その場になじめるかが不安。今は特に困っていることはない。
- ・ 両親の高齢、兄弟への負担をなくして自立生活、仕事ができるようにしてほしい。松戸市独自で特児の金額制限をやめてほしい。Aだけでなく、B等級も一律1級にしてほしい。育てている上で（生活に関する）工夫が必要な洋服や、インソールくつ、めがね等普通の子ではかからないところの全額負担が大きい。
- ・ 普通の高等学校に入学できるか？就職できるか。
- ・ 仕事ができるか不安。
- ・ 仕事をなにしていかわからない。
- ・ 自分の特性が将来働く時に大変になるのではと心配です。
- ・ 障がい児を持つ母親が働くことの大変さを理解してくれる職場があったら良いと思います。心身が安定していないと、相手をすることで疲れる。仕事中は現実を忘れることのできる時間。母親にも安心できる時間が必要です。将来、自立して生活できる収入を得られるのか？やはりこの不安は大きい。
- ・ 大学進学や就職できるか不安です。
- ・ 子供の将来を考えると色々不安ですが良い所を伸ばして社会の一員になれたらと思います。
- ・ 今学校に行けていません。将来仕事につけるか不安です。
- ・ 自分の気持ちがうまく伝えられないことがある。（言葉を間違えて使ったら、伝えたい言葉が出ない時がある）学校を卒業した後、仕事に就けるかどんな将来になるのかわからず不安。努力はしたいけど、注意されたりすると気持ちが崩れてしまい、どうしたらいいかわからず少しパニックになることがある。気持ちの切り替えをうまくできるようにしていきたい。
- ・ 学校に行きたくない日が多く、卒業したら仕事ができるようになるのか、続けられるか不安です。

### (2) 福祉的就労

- ・ 学校を卒業後就労施設へ入っても、終了時間が早く1人で家にいることができない。福祉サービスがなくてこまっている。Dayサービスは重度の知的障害を受け入れてくれない。利用していても外出活動に参加させてもらえず留守番になってしまう。障害施設でもさべつがある。やり方が気に入らないなら「やめていいんだよ」と言われる。
- ・ 障害者雇用で就職し、賃金が少ない中で、今後も薬を継続するために通院することを考えると、通院費、薬代の負担が大きいのが不安。療育手帳Bの2だと受けられる支援が少ない。
- ・ 現在は支援学校に行っており、高等部まではそちらでお世話になる予定。しばらくは安心。やはり卒業後のことです。私自身は子どもと一緒に働けられる場所を作ること目標にがんばっていますが、いつかは、親は死にますので、就労のことだけでなく、生活についても、お金についても目標を立てられれば、と思いますが、小学6年生なので、イマイチ現実的に考えられていません。相談できる人はいるので、何とかかなるかな、とは思っています。

- ・ 娘がウィリアムズ症候群で知的障害あり→人が好きであり社交的。将来、親がいなくなった後の生活が不安である…兄弟に負担をかけたくない等彼女の性格上、社会とつながりながら生活して欲しいが現実どうなのか…障害者雇用が推進されると良いと思う。またその中で安心して仕事ができると良いと願う。(いじめや虐待なく生活してほしい)。現在に関しては学区に知的支援級がないため学区外に通っている。小中ともに、学区内に支援級があると良いと感じている。親が共働きのため、長期休み(夏休みや冬休み等)朝からの預け先がない。デイサービスを利用しているが、時間が短いため(朝遅く夕方早くまでのため)誰かに頼らざるを得ない。障害者も、朝から通え、預けられる場所がほしい。(両親など)障害者をかかえながらも仕事をしないと生活は成り立たない。
- ・ 障害者雇用で働いているので、収入が充分ではなく将来、生活していけるのか、何かあった時に助けてくれる人はいるのか、親がいなくなった後が心配です。
- ・ 今バイトをしたいが車イスに乗っていることもあり、施設や仕事内容で出来ることが限られていてバイトを見つけることが難しいです。将来就職できるのか不安です。
- ・ 人と会話をしていると本当に些細なマイナス(ネガティブ)な言葉も気になって、次の日の明け方くらいまで寝られないということが多いです。些細でない普通の指摘などはそれ以上に重く受け止めてしまっていて、寝られないのもそうですが1ヶ月ほどフラッシュバックを起こすことがあります。些細な言葉も数日間ほどフラッシュバックを起こして寝られないこともあります。そのくらい神経質なのに仕事をやって行けるのか不安で就労移行支援を利用することすら躊躇ってしまいます。この些細な言葉を気にしたり辛いことを何回も思い出してしまう習慣を変えられるようなお手伝いをしてくれたり、支援をしてくれる人がいるとありがたいと思っています。

### 3 保健・医療

#### (1) 医療

- ・ 子どもが松戸市外で医療を受けた時、子ども医療費の還付を受けなければならないのですが、全国一律にするなどしてもらえれば、還付の手続きをする手間もなく良いのと思います。松戸市外でも医療券の金額で医療を受けられたらと思います。
- ・ 児童相談所に医師がおらず、以前は診断書等作成してもらえていたが、病院などに依頼して作成してもらわなくてはならなくなった。特別支援学校の学区しぼりが厳しく、自宅から近い学校に通うことができなかった。(上記は県管轄の内容ですが、困った事だったので記載しました)将来、親が亡くなった後でもある程度は楽しくつらくない生活を送り一生を終える事ができるか不安です。
- ・ 特殊歯科などの障害者が行ける病院が少なく、近くにないのと、そこに集中するため、治療まで半年～1年くらいかかってしまう。未就学児は支援や相談する所、定期的に通って作業療法など受けられるが就学後は自分で探さなければならないのと、その施設がどこにどれだけあるのか等まったくわからない。就学したと同時に何もしてもらえなくなった様に感じた。
- ・ (親より)本人が、爪切りが怖いようで爪切りをしようとするとうるまじく抵抗し、大人2人で力を合わせて本人を押さえ、やっと爪切り出来ている状態で、本人がもう少し大きくなって体力が増したら大人2人でも爪切りが出来なくなるのではと心配なので、病院などで爪切りをやってくれる様なサービスを作って欲しい。
- ・ 親以外の人だと自分の意志、希望、気持ちが伝わらない場合がある事。市の健診や、がん検診などがあるが、障害特性の為受ける事が難しいので、病気の予防、早期発見ができないことが不安。

- ・ 障害があると伝えることで、医療を受けられないことがあること。休日当番医であるのに、電話口でことわられてしまったのは、困ってしまいました。受け入れが困難であるなら、当番医をしないしてほしいと思いました。(外科)。小児外科は少ないので、(ケガの際、とても困りました) 予約制ではなく、診察していただきたいです。(医療センター)。差別や偏見のない、医療等平等にうけられる未来がきますようにと、切に願います。いつも大らかなご対応をしてくださるので、とても感謝しております。発言させていただき、ありがとうございました。大変だと思いますが、無作為よりもみなさんにアンケートが渡るといいのにとおもいました。
- ・ 美容院はハードルが高いので自宅で散髪している。障害児は動いたり時間がかかったりしてお店の人も困るかと思うと連れて行けない。小児科や耳鼻科の医師に特性を理解してもらえると助かる。
- ・ 児童・生徒でいるうちは守られている感じが十分あるが、高等部を卒業する/18歳を迎えると、急に医療や福祉サービスから切り離される印象がある。小児から大人へ継続して診てくれる所が欲しい。あらゆる方面の医師から、18歳以降に検査、受診出来る所を見つけておくよう言われている。親なき後、障害がある人がどうなるのか不安しかない。人口が減っていく中、障害者を介助する人材確保が難しくなるであろう。どうやって社会で生きていくのか? 成年後見制度をもっと障害者・障害児によりそった制度にして欲しい。現在の制度では利用したくない。
- ・ 障害の特性により病院の受診が困難です。病院に障害者(児)に対する配慮としてどのようなことが可能なかを事前にわかって頂けると助かります。(待てないので診察の最後の時間を案内して頂くなど。) 障害の特性により公共機関を利用することができない時があります。タクシー券を利用することになりますが、1回に利用できるのが1枚となっているため不便です。1冊の中で、1回で制限なく利用できると助かります。また、車で送って頂けるようなサービスがあると助かります。強度行動障害があるため放課後デイサービスで利用させて頂けるところを探すのが大変です。支援学校を卒業した後の進路を決めるにも強度行動障害があると利用が難しくなるようなので対応可能な事業所が増えると良いです。また、グループホームが主流になってきていますが、重度の障害者(児)が利用できず、行き先がなくなってしまうことのないように対策をお願いしたいです。障害者に持たせるGPSの購入に補助があると助かります。(中学生以上に対して)
- ・ 重度知的障害があるため情報弱者になりやすい。人を疑うことが無いため騙されやすい。重度知的障害、発達障害、難病と複数の持病を抱えているため医療専門職の方々にそれらの知識があるか不安。また、市内に対応できる病院があるかどうか不安。(保護者より)
- ・ 軽い風邪症状ではない発熱時、体調不良時に心疾患(小児心臓血管外科)でかかりつけの松戸市立総合医療センターに受診を希望してもかかりつけが小児科でないと基本的に地域の病院を案内されてしまう。地域の病院でも心疾患があるならかかりつけ医にとたらい回し状態になる事が何度かあった。(特にコロナ禍)重症の患者を受け入れる指定病院という事は十分理解しているが、持病がある場合病状経歴もすぐに情報が共有でき、必要に応じてすぐ検査ができる病院で診てもらえる事が患者としては1番安心なので受け入れ体制を見直して欲しいです。こちらは難しい問題ではあると思うのですが、身体障害者での交通機関の割引適用に小児においては障がい者用Suicaというものがなく、乗り換えごと(鉄道会社が変わる毎に)都度窓口での精算(JRの場合は出る時のみ)が必要となります。最近は窓口で外国人観光客などへの対応をしている事も多く時間がかかる為、介助者以外の同行者がいる場合や急いでいる時には割引を諦める事も多いのが現状です。悪用の観点から難しい問題でもあると思うけど、通常よりより時間も手間も要するのでもっとスムーズに移動できるよう大人同様に障害者用Suica、介助用Suicaが欲しい。

- ・今は中学生で高校卒業までは精神科で処方された薬も医療費助成があるので良いのですが、18歳以降の医療費などに不安を感じています。また話は違いますが、うちの子は中学の支援学級から支援学校への転校が必須と精神科の担当医に言われました。市の支援学校担当者と話しましたが、支援学級での過ごした時間が少ないので転校できないと言われました。支援学校の方では年度途中での受け入れができると言われたのですが、支援学校への提出するデータが不登校のせいで少ないので、学校生活でどのようなことに困っているかわからないから無理だと言われました。今は健常者でも不登校が増えている時代なのに学校に行っていないので、支援学校への受け入れが無理というのはおかしいと思います。これからうちの子のように困っている家庭の子も受け入れてもらえるようになったら良いと思います。

## 4 福祉サービス

### (1) 障害福祉サービス

- ・ トーキングエイド(会話補助機)を購入したいが高額な為、知的障害者にも補助金を申請出来る様にして欲しい。グループホームや生活介護施設をもっと幅を広げて、重度の人も入れるようなグループホームを増やして欲しい。その為にはヘルパーさんの賃金や待遇を改善して、人員を確保して欲しい。
- ・ まだ子どもが小さい為、親の目線で回答してしまいましたが、児童発達支援等を利用して、その他の制度がある事をこのアンケートで知りました。自閉症スペクトラム障害の疑いがありますが、大人になるまで少しでも良好な方向に向かえるように、使用できる制度を使っていこうと思います。ありがとうございました。
- ・ 特別児童扶養手当の支給停止、放デイ利用、ショート利用、生活支援利用は各上限 37,200 円となり、家計を圧迫している。仕事を増やそうと思うが、現状の生活で親は体力的、精神的に限界で難しい状況。せめてどちらかにしてほしいと思う。所得制限の金額が見直されないのもおかしいと感じる。また、きょうだい児のフォローができる場や情報提供があればいいと思う。市によって利用できるサービスに違いがあることも不公平感があるため統一して欲しいと思う。
- ・ 家族(親)がいるうちはいいですが、いなくなってからの生活と死を迎えるまでの人生がどうなっていくのかがとても心配です。働いて生活することができるかグループホームに入って(親か死んでから)虐待をうけないか心配です。親と一緒にすごせて、親なきあとは、めんどうを見たりサポートしてくれるホームがあれば入りたいです。
- ・ 放課後等デイサービスの利用をしたいのですが、中学生や高校生を受け入れてくれる所が少なく困っている。あと住む所に送迎可能なデイサービスも少なすぎる。1ヶ所を毎日利用できないので2、3ヶ所探さないとならない。来年度から高校へ進学するが、自力通所を必須としているデイサービスが多くとても困っている。障害があるのでとても自力登下校は無理です。学校の担任からも不快な対応をされたことが何度かあった。子供のサポートを親に強要し、毎日学校へ行かされたこともあった。そのために仕事も失いました。高校を卒業した後就労したいが、松戸市では難しいのではないかととても不安です。色々な所で相談や情報ももらえますが、そこまででその先の手助けがとても少なく困っています。正直情報だけなら自分で調べることはたいていできます。支援者の数が少ない事はよくわかっていますが、本当に支援を必要としている障害者を見極めて欲しい。デイサービスの例のように、軽い障害者だけが優先利用可能なのは、本当にどうかしている。中学生、高校生は自立通所しないと利用できないなんて信じられないです。なんとかしてください。グループホームだってほとんど空がない状態だと聞かされています。教師の障害児を持つ親への態度も、もっと教育して下さい。先生たちもストレスがあるのはわかりますが、それを親に当たったり、押し付けたり、しないようにしてもらいたい。学校から追い出そうとするのもやめて欲しい。親身になって対応してくれた担任はとても少なかったです。

- ・ 現在はまだ幼く、私(母)も夫も元気なので特に困っていません。保育園にも入れていただき、ありがたく思っています。今不安なのは、小学校入学時の放デイの空きがないことです。放デイを週5埋めることができない、と先輩のお母様達から聞きます。学童は断られる、とも。どうにか働き続けたいです。また大人になった時、老いた時に親がいなくても支えて下さる方がうまく見つかるかは心配しています。いつもありがとうございます。これからもどうぞよろしく願います。
- ・ 事業所の人材不足でサービスが利用できない。人材不足等で気軽に相談できる機関が少ない。事業所本位の施設が多い。
- ・ 親が死んでしまったあとの人生についてとても不安があります。障害を理解しサポートしてくれ安心してらせる環境がととのうといいなと思います。親に介護が必要となった時に、障害のある子と共に入居できるホームがあるといいです。親が亡くなったあともそこでらせるといいなと思います。ホームでの虐待をうけないか、監視の目がある施設を作ってほしいです。
- ・ まだ6才で、知的1才半の障害児です。色んなサービスを今後利用したいですが、親の介助を中心に生活している現在、手当が一番有効な支援手段だと思われまます。物価高や資金上げが議題に取り上げる今、特別児童手当の上限額の見直しを強く希望します。我が家では、主婦パート106万円で扶養から離れて手当の上限額をほんの少し超えてしまったせい、一年間支給停止になりました。同じ障害児を育てているのに、とても悔しい気持ちになりました。また、外資系の企業で退職金のない年収、多めに見えがちですが決して余裕がある訳ではない。毎年その上限額に引っかかるリスクがあるため、制度の見直しを心から望んでいます。
- ・ 一人っ子なので親亡き後の生活が心配。年老いた親と一緒に入所できる施設が欲しい。
- ・ 将来、生活をする場としてグループホームを利用したいと思っていますが、松戸市はグループホームが少なすぎる。障害者向けのグループホームを設営してほしいです。
- ・ 高校卒業後グループホームなどすぐ入れるかわからないことや、親が亡くなったあとの事が不安です。
- ・ 現在、発達センターに定期的に通っていますが、予約が数ヶ月や半年後になることが多いです。また、就学後に定期的に通える箇所もないようですので、この先どうしてよいかと心配しています。発達障がいも人生を通してのつきあいです。児童(就学前)のみならず、一生おつきあいできる場の整備を強く求めます。また、合わせて専門の先生方が増えるような政策をとっていただければ、誰でも安心して暮らしていける街としての魅力にもつながると思います。
- ・ 入所施設が減ってきていると耳にした事があります。親亡きあとの我が子の行く末が心配です。短期入所もとても少ないです(高齢者用ショートステイは多数存在するのに、不思議に思います)。少ない中から探して、たった1泊させるにも16:30入所→翌9:30退所のようにすぐ出されてしまう(送迎もなし)ので、家族は休息も通院もなかなか許されません。高齢者を介護する人だけでなく、障害者を介護する親にも休息が必要なのだと分かってほしいです。また、障害の軽い人だけが行き先がたくさんあるのはおかしい事だと思います。生まれつきの特性差・能力差でどう努力しても身に付かない人もいるのです。障害が重い人たちが安心して暮らせる仕組みを、増やして欲しいです。
- ・ 高等部卒業後の行き先があるか不安。・生活介護や入所施設を増やしてほしい。
- ・ 障害福祉サービスを利用したいと思っても、本人(子供)に合った所がなかなか見つかりにくい、定員オーバーで利用できるまでに待機しなくてはいけなかつたりします。今後、学校を卒業した後に、生活介護など利用できる場所が本当にあるのか不安に思っています。
- ・ 障害者福祉サービスの無料でタクシーの利用ができるタクシーチケットが、千葉県外では利用不可で困った。

- ・ 〈松戸市こども発達センターについて〉松戸市こども発達センターの設備やシステムが古く、アップデートされていない点におどろきました。児童発達支援の資格を持つ担任の先生が、少ないため、視覚支援が不足していると、感じます。(担任の先生たちのスキルアップ研修機会を充実させてほしいです)。保護者の負担を減らす取り組みが必要です。障害児の育児自体が大変な中、通所に伴う負担が大きく、保護者のメンタルにも影響しています。特別支援学校などとの連携をさらに強化していただきたいです。現状では保護者の負担が大きく、本当に困っています。小さな改善でも、私たちにとっては大きな支えになります。どうか前向きにご検討下さい。
- ・ 小学生以上の子どもに対する「病児、病後児保室」のような支援がほしいです。病人の送迎サービスがあると助かります。
- ・ グループホームなど入れるのか。またはショートステイ。
- ・ この書類からして親の私でさえも理解しづらく長々と何問もあり全く障害者や保護者のことを考えていないなと思いました。もっとかんたんなものに変更した方がいいと思います。生活していて困ることばかりですが、不安は大人的生活支援のしせつがとても少ないこと。もっと増やしてほしいです。家の近所にもないので作ってほしいです。車につけるステッカーですが、ただでさえ障害者用の駐車場がいつも停められないのに、なぜ妊婦さんのステッカーもあるのか分かりません。そのせいでよけいに停められず本当に必要としている人が使用できません。妊婦さんは障害でもケがでもないのに、障害者と同じようなあつかいはおかしいと思います。ご検討願います。
- ・ しょうらい利用できる事業所があるか不安。(よくすでにいっぱい聞くので)
- ・ 特別手当、補助金が親(保護者)の年収で今は決まりますが本人の障害の程度で本人に出していただけたら、ありがたいです。うちの場合、年収でギリギリうけられませんが、実際は兄弟がまだ小さかったり学校の送迎などで母親は働けない状態です。本人に出していただけたらすごく助かります。
- ・ 小学校にあがる際に放課後に安心してすごすことのできる場所が家や学校の徒歩圏内にとっても少ないこと。
- ・ 高等部を卒業してからが不安です。障害の程度から卒業後は生活介護を希望していますが、空きがなかったり、送迎が難しいといった状況の事業所さんが多く、本人や家族の希望にあった所へ就労できるかわからずとても不安です。また病院などのかかりつけ医もどうやって探せばよいかわからず、大人になることへの不安があります。
- ・ 身の周りの世話を家族のみがみていることに問題はないが、そこに問題があると感じている。将来的に親が亡くなると、どういう生活になって、どう面倒をみていただけるのかということが、今のところ入手できる情報に基づいて考えるならば不安でしかない。ただ生活させてもらえるということではなく、人生が多少なりとも、いろどりのあるものであってほしいと思う。また人、それぞれの要望によって、選べる福祉サービスであるとよい。足りない、定員がいっぱい、選ぶ余地がないと感ずることがあるので、そういうことが少しでも減るとありがたいです。
- ・ 本人が成人してから、グループホームや施設などに入居できるのか(空いているのか)、きょうだいに負担がかからないようにできるのか、本人が生活していくお金が大丈夫なのか、色々と気になっています。
- ・ 放課後デイの利用料負担が大きく、生活が苦しいです。所得制限と言っても世帯主の収入基準のため、母も働いていますが低収入なので、そこまで足しになりません。共働きを続けるためには、今後、小・中・高校生まですることを考えると不安があります。本人も楽しんで通所していますし、まだトイレも1人でできないほど生活に支援が必要なため、これからも継続的に利用していきたいです。緩和・撤廃を強く願っています。
- ・ 放課後デイが定員いっぱいに入りにくいと聞くので入れるか心配。支援学校卒業後の居場所があるか心配。将来親が死んだ後残された子どもがどうなるのか心配。兄がいるので、兄の負担がないようにしたい。きょうだい児の支援・サポートがあると安心。
- ・ 特別支援学級の先生の人数が少ない。放デイの日数がもう少し多く取れるといいな(23日→25日位)。

- ・ こだわり癩癩に対する対応が家族メインであるため、本人が、大人になった時、親が不在となった場合に他者の介入を本人が受け入れられるか心配。また、強度行動障害によりサービスも受けにくくなるのではと思う。発達障害や、自閉症の専門医（クリニック等）がないので、今度成長に伴い心の変化に対する対応を小さい時や平常の時の状態を知っている医者、クリニックに出会いたいとなかなかないのが現状で、今後心の変化が起きた時が心配です。
- ・ 相談支援員が不足しているので、相談員を増やしてほしい。18歳になると放課後等デイサービスが使えず、日中一時支援を行っている所も少なく、居場所に困る。親が長時間働けない為収入が少なく、将来の不安が募る為、18歳以降、長時間出来る場所を増やしてほしい。
- ・ 介助者（親）が年をとり、介護が出来なくなった際入所できる施設が少なく、実際そうなった時に受け入れて貰える所がないのではないかと考えている。障害者が安心して生活出来る場の充実を確保してほしい。
- ・ 重度知的障害がありこの子が大人になってから入れる施設があるのか、自分たちが死んだ後にこの子をみてくれる場所があるのか、ほれが心配です。
- ・ 今回のアンケートは本人（子ども）の視点から記入とありましたが、保護者の視点で記載してしまった所もあり、判断が難しかったです。アンケートに答えられる障害のある方は良いですが、我が子は重度知的障害で難しいため、保護者記載と分けてもらった方が書きやすいと思いました。現在高等部2年で卒業後の進路選択で事業所実習に行きます。生活介護事業所を考えていますが、定員いっぱいのもも多く、送迎がまわらない為保護者の送迎なら利用可能という事業所も多くあります。放課後等デイサービスより短くなるため、保護者の就業に大きく影響し、この先ずっと送迎する自分（親）の体力も心配です。本来子供に合った事業所に決めたいのですが、送迎等を重視するのか本人主体ではなく親の希望になってしまう事も申し訳なく、判断に悩んでいます。年齢的にも将来を考え早めにショートステイなどで練習したいのですが、高齢者の施設に比べると圧倒的に数がなく、利用に至っていません。保護者のレスパイトも含め、そのような施設が今後増えて欲しいと思います。上記アンケートにも記載しましたが、病院の問題は本当に悩んでいます。まず、障害に慣れたかかりつけ医がない事。長年大学病院に通っていますが、血液内科の為障害年金の診断書はかけないとの事。また、松戸市総合医療センターに生まれた時からかかっていたのですが、特に治療は必要ないため昨年診察が終了となってしまいました。障害年金の診断書を書いてもらうために精神科かかるべきか等、また新たに病院を探さなければならないのは本当に負担です。（再来月大学病院の紹介で新しい病院を受診予定ですが、都心の為通うのが大変だと思っています）
- ・ 松戸市には短期入所が少なく、利用ができません。家族も私も安心できません。
- ・ 家族に障害者がいても一般の家庭と同じ様に共働きが出来る事を願います。障害者を長時間見てくれる施設が足りませんよ！安心して未就学から小学校にあがれません。
- ・ 松戸市に児童相談所がなく、2年に1回障害者手帳の申請ですが、遠くて不便。また、遊んで休む訳ではないのに学校を休むので欠席扱いされ、中学校では欠席数が受験に影響するので、出席扱いにして欲しい。松戸クリニックが閉院してしまった為、行く病院がない。今は、精神科の病院には通院していないけれど、身近に病院がないことは不安です。中学校の情緒障害者学級に通っていますが、学校が遠く、交通手段が歩きのみで、バスも通っていないので、雨など悪天候の時大変。夏は、暑くて朝から汗でびしょびしょで、最悪。※連絡手段で、スマホなど持たせて連絡を取りたい時がある。（親より）放課後デイサービスに通っていますが、学校からデイサービスが遠い為、親が車で送るようになっており、週1日ですが、親には負担となっております。本人は、満足して通っているので仕方ないとは思いますが、代理に送迎してくれるサービスがあると助かります。
- ・ 相談員がないこと、問い合わせると1年以上待ってもらっても空きがでるかかわからないと言われる。どんなサービスが受けられるのか、放課後デイサービスを受けたいが、自分で一件ずつ連絡をしないといけない。そもそも放課後デイサービスも定員がいっぱいでなかなか入る見込みがない。そのせいで、親が働けなくなりそう。病院受診したいが、待ち時間などパニックになる。病院側が配慮してくれる部分もありますが、毎回このやりとりなので、病院受診を行き渋ってしまう。障害者やその家族がもっと住みやすい街になることを期待しています。

- ・あなたは男性で、介助を母が主に担当しているため、外出先でトイレや更衣室などが、性別分けされている時に困ります。まだ中学生ですが、今後高校から先の進路についていろいろ考えたり悩んだりしています。また発達年齢と実年齢に差があることで、年齢で入れなくなる施設があり、残念な時があります。学校の仲間や家族と行くことができる、主に障害のある人が宿泊するような、設備が整った施設があると、安心して利用できると思います。
- ・早急に、完全防水の補聴器を福祉のサービスの対象にさせていただきたい。夏など汗で頻繁に補聴器が故障する。世の中に完全防水の補聴器は存在する。
- ・障害者という理由で施設の利用を断られたり、差別や暴言を通っていた保育園や学校で受けた事があった。拒否されて保育園を変えた事もあった。特別支援学級のある学校に通い、イジメられる事もあった。通っていたデイサービスで虐待もありとても苦しかった。家族と相談してデイサービスも変えてもらい、新しい所でストレスなく楽しく過ごせるようになった。障害者を受け入れてくれる所は数も少なく、まだまだ理解されていないと感じた。家族と共に自立に向けた取り組みも行っているが、障害者へ冷たい対応を日々感じる事がある。生きていく為に必要な最低限のスキルは身に付けていこうと自分なりに努力している。それでも難しく感じるところがまだまだある。障害者も1人の人間なのに人間として見てもらえない社会に生きづらさを感じる。
- ・放課後デイサービスの空きがなかなか無い。登下校時に道路が狭いので危ない、狭い歩道なのに自転車が走って来て何度も危ない時があったので歩道の整備をして欲しい。
- ・進行性難病のため、病状の変化に伴って身体に変形がおきてくる。この変化に伴って用具等を利用したいが、介護保険適用ではないため、気軽に利用することができない、申請に時間がかかる、製作に時間がかかっている間に、また病状変わってしまって、最も必要な時に適切な用具を使うことができない。自分は私立最難関の高等学校を受験し、合格して、高校側も障がいがある生徒は初めて受け入れるという環境の中で、様々な対応をしてもらっている。ありがたいことではあるが、本当はこれが当たり前だという社会にならなくてはいけないと思う。国は私立学校に合理的配慮を求める法を整備したけれども、結局は経済的負担を理由に学校側に受験さえ断られるという話ばかりを聞く。結局は支援員を雇う人件費の問題、また学校の環境整備にも費用がかかるわけで、それらの費用を国が負担するとならなければ受験拒否の問題は一向に無くならない。障がいがなければ当たり前を選択できる道がどんなに努力をしても、障がいを理由に狭められている現実は変わっていない。
- ・本人に必要な福祉サービスを見つけるのがわかりづらい。相談支援員、受給者証、療育手帳などそれぞれにたどりつくまでに時間がかかりました。
- ・家族のレスパイトのために短期入所を希望しても子供が利用できる施設が松戸にない事や障害の重い子を受け入れてくれる放課後デイサービスの事業所が規模を縮小していることが不安です。知識や経験のある素敵な事業所が運営に困らないように支援をお願いしたいです。将来（現在も）保護者が倒れる前に助けてくれる場所が欲しいです。
- ・聴覚障害の手帳の取得。左は高度、右は中度の為、手帳取得できない。その為、補聴器が高い！修理代もたくさんかかる。子どもの補聴器はスポーツなどで汗をかくので壊れやすいです。学校で使うロジャーシステムは自宅で購入。主に学校で使うし、先生が首にかけて使うので、自宅購入ではなく、学校置きにして欲しい。聴覚障害と自閉症を抱えているのに、通級は1つしかつかえない。これはなぜですか？合理的配慮にならないのですか？支援級の人手不足。縦割りなので、低学年に手がかかり、高学年の勉強はおろそかになっている。中学になると支援級の数がぐっと減る。イコール選択肢が狭まる。和名ケ谷小には情緒の固定があるのに、和名ケ谷中には固定がない。その為、別の学校を探るか、普通の学級にはいるしかない。柿ノ木小学校、大橋小学校にも情緒の固定があるのに、なぜ和名ケ谷中には情緒の固定がないのか。環境の変化に弱いので、進学先にとっても困っている。高校は支援学校に行くなら療育手帳が必須。ではグレーの子ども達はどうすればよいのですか？明確な情報がない。聴覚障害に特化した放課後デイがほとんどない。聴覚、自閉症と、みえない障害を抱えているので理解されにくい。学校で障害理解授業などを積極的に取り組んでほしい。日本全体インクルーシブルな世の中になってほしい。
- ・小児から成人に変わる時、医療や障がい者へのサポートはどのように変わるのか。またそれに伴う手続きなど知りたい。

- ・ 将来、グループホームが充実した社会になっているのか。手帳の更新等の手続きが遅いのを改善してほしい。
- ・ 現在登校しているつくし特別支援学校は生徒数が増え過ぎて高等部に入ったら週の半分しか送迎バスが使えない。毎日使えるようにしてほしいし、生徒数が県で1番になったらしいので松戸市外でも構わないが近隣に更に1校、特別支援学校を建てて生徒数を減らして欲しい。いつまでも親が、障害がある我が子の世話はできないので重度の息子でも入所できる施設やグループホームを増やして欲しい。現在利用している放課後デイサービスは学校が無い日は9時頃から18時頃まで預かってくれる。就労先も希望者にはその位観てくれる就労施設を用意して欲しい。働きたい親には18時迄でもきついはず。特別支援学校の高等部から週の半分を親が学校迄送っていかなくてはならない事と、卒業後は就労先に預けてもすぐに帰ってくる事が、親も老いてくるしとても不安。移動支援？を増やして欲しい。いつも利用している放課後デイサービスは、土日祝日は預かってくれないところがほとんど。週末に兄弟の用事が入ったり、どうしても障害のある息子を預かって欲しい事がある(実家は遠方)そういった施設を作ってほしい。もう終わった事だが、松戸市には公立の幼稚園が無く息子が障害の重さもわからず兄弟枠で幼稚園に入った際には個別に観てくれる支援員(加配)もつかない為、年少で幼稚園をやめさせた。(入園料は戻って来ず・新松戸幼稚園)都内であればマンツーマンの加配が付くという。是非松戸市もそういった制度にして欲しい。特別支援学級にも小2迄いたが、支援級の教員の力量に個人差があり過ぎる。主任教員でも酷い人がいる。苦情をいっても「人手不足」で片付けられる。特別支援学級の生徒は将来就労も視野に入れられるはず。もっと質の高い教員を寄越して欲しい。普通級では通用しなかったような教員が来るのが悲劇すぎる。(馬橋小学校)世帯主の残業が増え障害児の所得制限に引っかかりそう。子供は幼少期より2、3倍食べるようになっていし、米の値段も下がらない。私は障害児の世話で安心して働く事もできない。(息子は支援級から脱走歴あり。)松戸市だけでも先駆けて所得制限の撤廃をよろしくお願い致します!
- ・ いずれ親から離れて1人あるいはグループホーム等で支援を得て暮らしたいと思うが、具体的にどの施設でどの時期からというイメージが全く見えないこと。
- ・ 障害の程度が最重度知的障害なため、将来はグループホームでの生活も難しく、障害者入所施設に入ることが必要と感じています。しかし松戸市内の障害者入所施設は空きがなく、そもそも施設数が少なく空きが出る事がほとんどないと聞いているので、将来どうなるのか本当に不安です。
- ・ アンケートの回答は祖母が行いました。知的障害重度で回答不可能な為。困っている事は睡眠障害があり毎日夜中朝方に二度三度起きます。毎日寝不足「祖母」が続いています。ショートステイの利用が出来る所が少なすぎて困っています。このままの状態が続けば体調不良となり孫の世話も出来なくなるかもしれません。もっと利用出来る場所を増やして頂けると幸いです。
- ・ 将来に向けてショートステイなどで泊まりの練習をしたいが松戸市には施設が少ないので送迎等の問題もあり利用ができないので整備してもらえると嬉しいです。
- ・ 放課後等デイサービスは、不慣れな環境のため学童のかわりとして活用しきれいていません。学童とテレワークが主の家族との不和もあり、放課後の過ごし方、居場所の確保が課題です。
- ・ 親の収入で、放課後等デイサービスの利用料金が高くなるので、利用する日を減らさないといけないのが困る。もっと平等にしてほしい。

## 5 相談・情報提供

### (1) 相談

- ・ 今後の生活。
- ・ 市役所も相談事業所の方も情報量が少なく、身に持って感じてない方が多く、他人事扱い。後は自分で調べてT e lして聞いてみると放り投げ、親身になって関わってくれる人は2割程度。手当てにしても「聞いたら教えるが聞いてこなかったら教えない」ときっぱり言われ、不安と孤独感が一層深まった。
- ・ 保護者がいなくなった後の支援。就職先など今後自立して生活していくための、アドバイス等の相談窓口を知りたい。
- ・ 今回のアンケートは本人が書けないので母親が書いています。困っていることをどこに伝えたら変わるのか、分からない。放デイを利用しているが、服薬が上手くいかず、あれてしまい施設の物を壊し、弁償を求められた。こちらとしては通院し、できる限りのことをしているが、通院にかかる交通費や物損での弁償等、いくらお金があってもたりない。もっとしょうがいのある子どもを持つ親の支援が欲しい。当事者支援も必要だが、介護者のことももう少し考えて欲しいです。
- ・ 相談支援事業所がどこに電話かけてもいっばいで断られる。順番待ちもできない。身近に相談できる人がほしい。手帳配布と同時に相談支援事業所も登録できるようにしてもらいたい。
- ・ 将来、自立ができるのか。
- ・ これから障害者、高齢者、外国人等支援が必要な人ばかりになり、地域でなんとかしてくださいと、全く知識がない人たちに丸なげされ、支援が本当に必要な人たちがどうしていいかもわからず、ほっておかれそうで心配。
- ・ 身体が大きくなってきたので、介護をする側が大変になってきました。一般の人が楽しみにしている休日は障害者がいる家族にとっては地獄です。外に連れ出すのも連れ出し先でも一時も目を離すことができないため、こちら（介護する側）の体力がない時は一步も外に出ません。介護する者の年齢があがっているのが当然世帯収入があがり、様々な公的資金援助が打ち切られました。兄弟児も進学等でお金がかかるため、生活が苦しいです。介護する者はもっと外で働きに出たくても、障害ある子がすぐに帰ってきてしまう（放デイから）ため、短い時間しか働けません。我が子は最重度です。オムツもしているし、食事も全介助。外出も1人ではできません。公的資金援助の年収制限をやめて欲しいです。我が子は（A）の1です。
- ・ 特に夜間の大声や物音に対して近所の方に迷惑をかけてないかが心配。理解のある病院が各種1つずつしかないのも、もしその病院が無くなったら心配。離婚している為、自分の親が亡くなったら一番頼れる人がいなくなるので不安。自分が死んだ後の事が一番心配。産まれて障害がわかった時から、その事が頭からはなれた事はない。常々自分が死ぬ時、一緒に息子と死にたいと今でも思う。残して死んだ後、息子がどうなるのか、考えるだけで涙がでます。
- ・ 親がいなくなったあと、一人でどうやっていったらいいかわからない。学校をそつぎょうしたあとの事業所がなかなかみつからない。
- ・ お金、かんきょうがかわるストレス、はやねはやおき、年下へのストレス。
- ・ 難聴があって中学校までは学校のフォローがしっかりあるけど、高校は全くないと聞いているのでとても不安。就職もできるのか不安。

- ・ 見た目でわかる障害ではないので、支援につなげるのに時間や労力がとてもかかる（毎年進級する度に各所説明しなければならない）。今は母親が支援先を探したり、支援してくれているが、親1人子1人のため、親がいなくなった後、自分で支援先を確保できるか不安。支援先の担当者の退職・異動があると引き継ぎがされないことがほとんどで、またゼロから関係を作ることになるので慣れるまで精神的負担がとても大きい。相談支援事業所カーラの担当者が、こちらの相談に耳を傾けてくれず、「担当者の言う通りにならないのが気に入らない」という理由で一方的に連絡を断って、解約の手続きもしてもらえず、とても不快な思いをしました。
- ・ 両親ともに体調不良の時に、子どもの世話をするのが辛い。
- ・ 電車やバスでアナウンスの声を字幕にしてほしい。何かあった時、アナウンスのみ（しかも早口）の案内なので、母と一緒にいる時はいいが、1人の場合情報がとれないことが不安。
- ・ 障害の子をもつ親も生きづらさや、書類記入する時の困難や、お金（働くところ）など病院へ通う時間（お薬など）子供のことで精一杯で自分の困りごとが多すぎてつらい。
- ・ 経済的な不安が大きい。障害のある双子にかかる費用、障害があるがゆえに働けない母、物価高などですこしずつ生活費がかかり、ちょちくが減ってきている。双子が自立できるかも不明であり、どこまで成長するかもわからない。国の政策で医療に関して何かしようとしている姿勢にも腹が立ち、不安が大きくなっている。今は生活が成り立っていても、この先の不安が大きすぎて悩んでいる。母親が十分に働けなくても生活できるよう、物価にあった手取りがほしい。障害のある双子が何か仕事につけるよう、理解のある社会だと安心です。どうかよろしくおねがいします。みんな笑顔ですごしたいです。
- ・ 勉強をして覚えても忘れてしまうことがとても不安で困る。
- ・ 手当を打ち切られました。（B1→B2）※医者の意見書、診断書も無視。外国人に手厚く保護や支援をするより障害者、老人、弱者に寄り添う市政であってほしいです。
- ・ 介助者が母親のみ、何かあったらどうにもならない。
- ・ 将来自立して生活できるのか不安。また、義務教育を終えた後、高校に進学できるのか、就労なのか先が見えず不安。性的被害にあわないか不安。（団体で行動するときも、1人のときも）
- ・ 高等部卒業後について、どのような手続きをし、どのような道に進めばいいのか、具体的なことが分からない。親亡き後のお金の管理等、どこかにお願いしたいが、手続き等が分からない。
- ・ 両親がなくなった後の本人の生活が不安です。両親がずっと一緒にいて本人の世話ができればいいですがそうはいきません。どこか施設やグループホームに入所したとしても、はたしてそこで信頼できる人々が援助してくれるのか、虐待や金銭的な詐欺などにあわないか…等を考えると不安になります。（本人母が記載）
- ・ 親の死後の生活を心配しています。姉がいるので、将来恋人や結婚相手に弟の障害を受け入れてもらえるか不安に思っています。言葉の遅れがあり、コミュニケーションをとるのが難しいです。多目的トイレがない場所も多く、オムツ交換が大変です。
- ・ 将来が不安で1人で生活できないため。
- ・ 8歳息子は重度知的障害、重度肢体不自由児で、全介助が必要です。手引き歩行は可能ですが、自己主張が強くなかなかこちらの思うようには動いてくれないので、このごろ力で負けてしない。そのうち転倒してケガをさせたり、してしまうのではないかと不安があります。家の中でも保護帽やサポーターをつけなくてははいけないのかと、悩み中です。
- ・ 寝たきりでないとオムツ代を医療費控除できないなんてひどい。医療的ケア用品は高いし、将来自分でお給料をもらって、そこからケア用品を購入したら生活費が足りない。
- ・ 親の死後たよれる家族がない。1人では生活できない。高校を卒業後の進路がうまく見つけられるか不安。生活介護事業所や就労支援B型などの事業所が定員いっぱいのところが多いので新しく増えてほしい。

- ・ 通所受給者証の負担上限月額が4600円と37200円の差が大きすぎて、負担が一気に重くなる。将来安心してすごせるよう、特別児童扶養手当の支給制限（所得制限）の緩和し、手帳を持っている人への支給。負担が大きい為、利用数を少し増やしたいが増やせない。相談支援員とのコミュニケーションが取れない、親の負担が大きすぎる。所得制限限度額を少し出している為、負担が収入より（限度額より増えている分）増え、経済的負担が増えた。親がいる事で受けられない支援があった。経済的支援を見直してほしい。
- ・ 軽度知てき障害者の年金制度。もらえるのかももらえないのか…それによって将来の生活がかわってしまう。その為にお金をどうしたらいいのか…。もう少し年金制度をわかりやすくしてほしい。
- ・ 障害の中でも特に衝動性が強く、服薬していてもおさえられない事も多く、道路に飛び出してしまったり、思いついた事をすぐに行動してしまったり、怒りまかせに物を壊してしまったりします。自分の感情をおさえられず困ります。
- ・ 障害児から障害者（18才）になった時点でとてつもないかべにおち当たるとよく聞き、とにかく不安です。
- ・ 小学生にはこのアンケートの内容、難しいと思います。大人でも、そう感じました。
- ・ 対象者の母親です。正社員で働いていますが、子のケアのために仕事を休むことが多く職場に迷惑をかけて、自分の有休やライフサポート等の休暇制度を使用しても足りません。手取りもかなり減っていますし、自分・家族、職場への負担が大きいため退職せざるを得なくなっています。きょうだい児も居るため収入を減らしたくはないのに、400万円程の年収が0円になります。次の職を探そうにも、時短や、休みが多い状況では見つかりません。しょうがい児の親の収入について、今後支援があればいいのにとおもいます。とても不安です…。周囲の、しょうがい児の親（特に母親）で仕事を続けている人の方がめずらしいです。
- ・ 簡単なことでもなんでもやってもうまくできない。困ったことにあったら、解決できない。将来、親がいなくなったら、どうしようかわからない。
- ・ 勉強をさらっと回答したい。左目の斜視を治したい。
- ・ 朝自分1人で起きることができない。1人暮らししたとき、自分1人で起きられるか不安です。
- ・ 子供が成長していく先の親が亡くなってしまって1Kで生きていけるのか心配です。自分でできるように今から何でもやらせたいです。私の体が動くかぎり仕事は続けていきたい。支えてもらう人が必要です。
- ・ 親がいなくなった後の障害者の生活が確保してもらえるか不安に思っている。
- ・ ティッシュ（使ったもの）、お菓子の空袋、お菓子のお皿（使ったもの）が常に机の上に出していないと嫌みたいで出してくる。ティッシュや空袋等ゴミ箱に捨てるのと拾ってくる。部屋を散らかす。お風呂のシャワー出しっぱなしで入る。止めると出す。水道代ガス代が大変。テレビは常につけっぱなしで電気代も大変。知的声を発する為常に窓は閉めっぱなし。クーラーをつけない時期でも閉めっぱなしにすると暑くなるからクーラーをつけ…電気代が大変。ご飯・お茶子のこだわりがあり食費が大変。4人家族なのに7～8人家族分位の食費。
- ・ インターフォンの音、目覚まし時計の音が聞こえない。光で知らせる装置等あるはずだが、同居の家族がいると補助してくれない様です。家に一人である時もあるのに困ります。宅配も多い時代だし、つけてくれるとありがたいです。目覚ましも同様。自立できません。
- ・ 親亡き後の本人の生活について。（本人の権利を守り、本人の意思決定支援を行い、支援を受けながら社会の中で自立した生活を送れるようになってほしい。）障害があっても結婚や出産など、本人が望む生活が実現できるようになってほしい。

- ・ 市役所の手続き関係が、例えば更新手続きにしても、長時間待つ、更新した書類（受給者証など）も手元に届くまで日にちがかかりすぎる。他県から引っ越してきたときに、転居〜福祉系の手続き、全ての手続きが、全て時間がかかったり、間違えていることが度々あったので、不安しかなかったですし、今も何かしらの手続きの度に不安です。職員さんは親身になって下さって安心できるのに、ハード面が他県や他市に比べてとても遅れている印象があり、もったいないなとも感じています。手続きが滞るといことは、ハード面（やり方やシステムなど）にもっと改善点があるのではないかと思います。ぜひ改善おねがいします！
- ・ 言葉の意味を理解できないため、回答できない。
- ・ 親なきあとの生活、進学や就職。
- ・ 特別児童扶養手当の所得制限を撤廃してもらいたい。
- ・ 今でもオムツ生活ですが、大人用オムツだとすぐに漏れる（動き回るから）為、赤ちゃん用オムツの大人バージョンが欲しい。オムツを買うだけでお金がかなりかかるのでオムツ補助金が欲しいです。寝たきりではなくてもつらい現実です。お尻拭きもけっこうかかります！高校卒業後から放課後等デイサービスが使えなくなると聞き、5時くらいまで預かって貰える場所が欲しいです。切実に思います。親の自由も確保したいです。今放課後等デイサービスは月 23 日しか使えないのでせめて 25 日くらいにして欲しいです。
- ・ 市役所で登録とかが分からないな（例えば住民票）
- ・ 放課後デイサービスの報酬改定があり、延長がなくなり、18:30 送りが 18:00 になった。電車の乗り換えは常に走っている。電車が遅延することもある。そんな時、今は上の子が送迎場所まで迎えに行ってくれるが、来年上の子が中学生になるとそれができるか分からない。退職せざるを得ない。親が亡くなった後のお金の心配。騙されて一文無しにならないか。先のことでも不安だが、そんな先のこと考える余裕もない。
- ・ 両親どちらかが 24 時間一緒にいないと生きていけないため、共働きでも暮らしていけるように医療ケアが必要な子供たちの為の保育園を作ってほしいです。まだ千葉県には医療的ケアが必要な子を預かってくれる保育園がひとつもない状態で、困っています。退院してからの子供の生活や金銭的に大変な家族がたくさんいます。共働きではないと生活が難しくなる為、家族の日々の普通の幸せを守るためにも早急に動いていただけると助かります。よろしくお願ひ致します。
- ・ 相談員もいないため、分からないことを聞きたくてもどこに聞いたらいいかわからない。障害があつて困った場合総合的にどこへ相談をしたらいいか教えてくれる、インフォメーションセンターみたいなのがあつると助かる。デパートへ行つたとして、総合案内があり、そこへ行けばどこへ行けばいいか教えてくれる。だけど、今の体制だと自分で調べてそこへ足を運ぶなり、電話をしないと教えてもらえない状況が改善するべきだと思います。
- ・ 親がいなくなった後、親戚なども遠いところに住んでいるので頼れない。そんなつたときにどうすればいいのか、まったくわからないので困っている。
- ・ 軽度の知的障害と自閉症スペクトラム障害で、一見すると普通に見られてしまい、公共の場で問題行動をすると冷ややかな目で見られてしまう。将来、自立できるか不安ですが、障害の程度が低いので経済的な支援がどこまで受けられるかわからず、親がいなくなった後の生活が心配です。
- ・ 金銭的に生活が苦しいが、母はフルタイムで働くことが難しい。病院やリハビリの付き添い、毎日の学校送迎がある。長期休みは放デイは 10 時から 16 時、フルタイムの勤務時間にはあわない。放デイも 23 日では足りなく、母も体調を崩したのもあり、日数を増やすこと希望したが、断られた。日中一時も探したが、どこもうけてもらえない。障害のある子供をもつ親の支援が不足しており、改善を求めます。働きたくても働けない、ならば改善してもらおう、すぐに改善できないならば、できるだけ早く金銭的な給付等を希望します。また、松戸市の公園設備が不十分です。障害ある子供もない子供もあそべる遊具や環境を整備してほしいです。三郷インター南公園など、近隣のインクルーヅ公園を参考に、どうか公園の環境改善をよろしくお願ひします。

- ・ 発語が少なく、自分の意思を伝えることが難しい。気持ちの切り替えが難しいため、将来仕事ができるか心配。親がいなくなった後、どのように生活していけるかがわからない。グループホームを増やして欲しい。
- ・ 将来の仕事や親が亡くなった後のこと。
- ・ 精神障害の理解と助成がなさすぎて親も精神障害だからみんな普通に当たり前の出来ることが親もできなくてでも市役所も誰もそこそわかってくれなくてママが一人でがんばって働いているけどお金たりないしパパがいないからママその分働かなきゃいけなくて私との時間がないからママ働かないでほしい。
- ・ 人間関係。
- ・ 自己肯定感が低いのが辛い。
- ・ ずっと不安で辛い、普通の精神に戻れるかどうか、一人で暮らせるかどうか、普通に仕事できるかどうか。
- ・ 子供の親ですが、まだ小学生なのでこの先どうなるかは分かりませんが、軽度知的の場合騙されたり、金銭管理など一人で生活する場合ちゃんとやって行けるのか心配です。出来ない事を支援してくれる人がいると良いと思います。
- ・ 利用していた児童発達支援の事業所が退所扱いになってしまい、在宅で母と過ごすことになりましたが、そうすると母が仕事に出られない為、金銭面が不安です。現在、身体障害のある方にはおむつの援助があるかと思いますが、発達障害などでも様々な理由でおむつを外す事が難しい子どもがたくさんおり、おむつのサイズが上がる度に1パックあたりの枚数が減る上、年々おむつの値段も上がっているため、援助していただけたら本当に助かります。身体が大きくなるにつれ尿量が増えるので、1日あたりのおむつ交換の回数も増え、あっという間に1パック使い切ってしまうので、1カ月に何パックも用意するのが金銭面で苦しかった月もありました。
- ・ 将来高校と大学をはいりたいです。高校と大学を受付できるかどうか。
- ・ 最近たまに夜寝られない事がある。
- ・ 将来自立できるか、親がいなくなった後の支援体制など不安です。
- ・ 今は両親が健在で、経済的にも、日常生活を送る事にも不自由や不安は感じていないが、両親がいなくなった後の事を考えると、金銭管理や生活管理等の不安がある。両親が元気なうちに、なんらかの対策をしなければいけないとは思いますが、何から手をつけていいのかわからない。
- ・ 本人に代わり親が記入しています。発達障害（ASD・ADHD・知的障害なし）だが、数年前に二次障害で強迫性障害（不潔恐怖症）発症している。その影響で通学・通院以外で外に出ることが出来ない。家の中でも直接物に触ることが出来なかったり、身体や手を洗うことで1日の大半を費やしている。小学生の時は絵を描いたり工作等をするのを好んでいたが、中学からPCを1人1台貸し出される事になり、そのPCでずっとゲームやYouTubeを観るようになり一切の創作活動をやめてしまった。高校では友人が出来ず、家ではずっとゲームとYouTube。趣味や特技も無く、やりたいことも見つからないため将来どうして良いのかも分からない様子。その不安から更に強迫性障害の症状が酷くなっていくという悪循環を繰り返している。私（母親）自身も診断はされていないがおそらく発達障害があると思われ、更に難病や精神的な疲れもあり、家族全体の将来の不安がある。常々、生きているのがつらいと感じる。
- ・ 自分の気持ちや考えを上手に伝えられないので、周りに理解されづらく、周りも、本当に困っている根本的な事になかなかとりつけない。
- ・ 放課後DAYの収入制限を外して欲しい。
- ・ いじめにあわないか不安です。
- ・ 知的障害でほとんどの理解が難しく将来的な不安は全てにおいてで両親が介助出来ない状態になった後生きていく事全てが不安です。
- ・ 親が亡くなったあとの生活が心配です。（お金や、身の回りのことなど。）

- ・ 両親がいなくなった後、どうなるのか不安。
- ・ 自立した生活ができるかどうか、不安に思うことがある。

## (2) 情報

- ・ やはり親なきあとのことを考えると不安しかありません。なるべく兄弟には負担をかけない様に色々なことを整えておきたいと思っています。その為の情報をもっとわかりやすく入手出来るといいなと思います。
- ・ まだ未就学のため親がお世話する事は出来ますが、これから大きくなった時どうなるのか不安です。障害児が通える病院、美容室などを知れるウェブページがあれば助かります。また、積極的に障害児を受入れている保育園、幼稚園なども分かればありがたいです。夜間預かりの場所ももっとほしいと思います。預ける前の事前面談もこちらは障害児なので、すぐくえんりよしてしまうし、断られるのだらうなあといつもビクビクしている。何か災害があった時のひなん所は近くにあるが、奇声などがありめいわくをかけそうなので、行けません。
- ・ 障害福祉サービス色々あるが、似たような名称で微妙に内容が異なったり、18歳以下は対象ではないものなどもあり、非常に分かりにくい。誰を対象としている制度なのか、及びその内容を分かりやすく整理して伝えてほしいと感じている。障害児の親の共働きの状況を前提にしていない制度が多いように感じる。児童発達支援や放課後等デイサービスも、通常の学童と同様程度の預かり時間（8:00-19:00等）を前提にしてほしい。今は施設側の特別対応や、親の負担の割合が大きすぎる。
- ・ 自立した生活を望みますが、知的にも問題があるため、一人で生活することは難しいと思います。親なので、生きている間は面倒を見る覚悟はしていますが、年齢や体力的に限界がきたときの事か心配です。現在、大変なのは、先々のことの情報を得る手段や時間がない。本人以外にも兄弟はいるし、仕事もしている（生活費も掛かるため）ので毎日を過ごすことで手いっぱいです。
- ・ 進学先（高校）の選択。特別支援級が高校にはあるのか？情報が無いので不安。
- ・ 息子は知的障害、自閉症です。息子は1言も話す事ができません。今はまだ学生なので学校の先生方が息子を理解して下さっているので話す事ができなくても気持ちをくみ取って下さっています。将来、私共両親が息子の世話をできなくなった時、その事を考えると不安で一杯になります。松戸市には生活介護事業所やグループホームが少なく将来が心配です。民間だけでなく、松戸市営の障害者施設を造っていただきたいです。特別支援学校の高等部を卒業すると、急に世の中に投げ出されてしまった様に思えます。卒業後の受入先が少なく行き場を失ってしまいそうで心配です。知的障害が重い人向けの生活介護事業所をもっと増やしてほしいです。「松戸市営」ぜひ造って下さい。江戸川区には医営の生活介護事業所がある様です。ぜひよろしく願いいたします。ありがとうございました。（本人は、発語はなく、文字の読み書きもできず、自分の意志をこの様なアンケートで答える事ができないので、全て母が母の気持ちを書きました。）
- ・ 親が亡くなった後、どの様に生活していけばいいのか。（グループホームなどに入れるのか）そのために、今から何を準備し、何を調べればいいのか。また、どこに情報があるのかが全く分からない。分からない事が分からない。進路をどの様に選択していけばいいのか分からない。（就学先、就職先）社会生活ができる位の読み書き、計算、時計の読みができないので、将来が心配。金銭管理ができるか。
- ・ 今は家族がいて一緒に暮らしているので困ることはほとんどないが、将来、親（特に母親）が倒れたりして親が施設に入ったりする場合、親と一緒に同じ施設に入って同じ部屋で暮らせる事ができたら、幸せです。そういう場合にも対応できる施設があればと願います。
- ・ 進路の選択肢や決め方、将来どの様に自立していったらいいのか、情報がまったくなく不安です。
- ・ すべて不安。

- ・ 障害児・障害者支援の情報の取得。自分で探して情報を取りに行かないと、知らないままで終わってしまう。せっかく支援体制があるのであれば、障害者の居る家庭に直接手紙を送るなどして積極的にお知らせして欲しい。発達障害（知的障害なし）の金銭面での支援の受けにくさ。特別児童扶養手当を申請しましたが「障害はある。だけど手当を受けるほどのものではない」ということで却下された。働きたいけれども、子どもの支援のため共働きができず生活が苦しい現実には障害の程度は関係ありません。手当を受けられる基準が年々厳しくなっている、というのも疑問。放課後デイサービスに空きがない。放デイの空きがなく、どこも定員いっぱい。生活が苦しいので働きたいが、子どもの特性から「学童は厳しいのでは？」と医師からアドバイスを受けている。放デイの先生も、障害児を預かる知識や技術、余裕はないように思う。障害児の預け先が、学童のように学校に併設せられていれば助かる。将来の不安。親亡き後の、我が子の将来が不安。今から何ができるのか、どんな支援があるのか、全く見えない。
- ・ 学校卒業後の進路。親が亡くなった後の生活。
- ・ 小学生1年（知的を伴う自閉症スペクトラム障害）の子供を育てており、どこまで成長してくれるのか、親がいなくなったあと相性が合う事業所と繋がれているのかなど、漠然とした不安しかないです。少しずつ解消出来るよう情報収集していきたいと思います。

## 6 地域福祉

### （1）障害理解・福祉教育

- ・ 障害の特性を理解されていない（一般の人に）。見た目は普通だが、突然笑いだしたり、マイペースに行動してしまうこと、決められたルーティーンを守らないと不安になるなど。将来親なき後どうやってくらしていけるか。
- ・ 障害の程度が軽度なら学校も通常級に行けますが健常の子と違う動作や言動があった時、「あれ？」と周りから冷ややかな視線を送られることがあります。学校全体としてどの様な障害にはどの様な特性があるのか学ぶ機会があれば良いと思います。
- ・ 受皿があっても障害者の理解が足りていないため、話しかみあわない事が多々ある。学校に派遣されるSSWは役所からの派遣ではなく公的機関から派遣されれば広い視野を持って対応できると思う。大人になってからのゆるいルールのある誰でも出入りできる居場所がほしい。
- ・ 見た目が普通な分障害だと理解してもらえない時もある。学校でテストをしても数学だけ赤点で先生たちから、努力していないだけで頑張ればもっと出来ると言われたこともありすごく不快に感じました。記憶力がちょっと良いだけで読解力はないので苦しいです。
- ・ 身体の軽度な障害のため、本人は不便を感じる事があっても、支援等を受けづらい。（外から見て障害があることが分かりづらいため、理解してもらいにくい等）子供（小学校）は、発達障害や知的障害のクラスはあるが、身体障害のケアしてもらえないクラスがないので、社会から見放されているような感じがします。
- ・ 子どもが大人になった時、自分の事は自分で頑張り、出来ない事は家族や信頼できる人達に助けてもらいながら生活していける事が願いです。目に見えない障害は周りから理解を得るまでに時間がかかります。本人や家族だって気づかない事が多く指摘される人だっています。指摘され受け止められない親もいます。躰がされていない、おかしい人、変な人、なにかは分からないけど障がいあるのでしょ。という見られ方をしてしまう人。授業を妨げる子は支援学級へ通わせて解決ではなく、周りの対応次第で一緒の時間を過ごせる事も多いと思います。市や学校の主催で、専門の先生から学ぶ機会があると、障がいを持った子を育てる親も気持ちが悪くなるのではないかと思います。
- ・ 本人は何も喋らないので判らない。

- 普通の生活の中で困りごとがあるなら障害者への偏見が強く感じられます。子供からある障害なのでどうしようもない事が多いです。学校や職場や家庭での説明を十分にしていってほしいです。身体障害者のように目に見えない障害もあり精神障害者は、親が子供に当たり前のことを説明しないとダメなことがあります。そこを理解していない人がすごく多いです。(特に年配の高齢者) そういう方が多いと公園にいったり病院に行きづらくなります。親がおっくうになって連れて行かなくなるのです。当たり前のことが当たり前に出来なくなる。そういうことが親としてはつらいです。あと一つ、放デイについて、今松戸市に放デイがあるのですが圧倒的に利用する施設が少ないです。子供が過疎っている地域でさえ利用者でいっぱいです。優良な施設を作ることは大変ですが増やしていってほしいです。今後の利用する子供たちが増えてくるので、そのためにお願いしたいです。あと1施設あたりの利用者を10人ではなくもう少し増やしてもらえないでしょうか？それか今利用している子供の利用制限をかけるなどしないと福祉が利用できないと思います。自発や放デイとか載っている冊子(重度の子とか中度ADHDやASDの子たちがたくさんいると思います。放デイは、特に施設で利用できる子供が分けられています。) ことも記載してほしいです。施設に見学に行ってからこの子はこの施設利用できませんとか実際にあるのです。出来ないのであれば施設側がはっきりと冊子に明記してほしいです。
- 今は自分を理解している親がいるので大丈夫だが、親亡き後が不安。自分の障害は見ただけでは分かりにくく説明も難しく理解されにくい。外出するのが好きで毎日出歩きたいが、行く場所も限られている。学校以外で安心して毎日行ける場所が沢山あれば嬉しいのと思う。
- まだまだ障がいがある人が認められていないと感じる。いろんな面で何度も役所や色んな窓口にかねば行けない方が多く、待ち時間もある。それ以外にも面談もあるし、日々の困りごとで医者に行かなければいけないが暴れるので大変。きょうだい児のケアも必要。母親への負担は大きくなるばかり。すり減る。毎回何十回も書類に住所名前マイナンバー番号を書くのはなぜなのか。それこそマイナンバーカードで統一出来ないのか。その為に作ったのでは。児童手当の所得制限は廃止されたのに、障害児特別児童扶養手当の所得制限がなくなるのはなぜか。稼いでいるから障がい児育児が楽になるわけではない。平等にするべきだと思う。放課後デイの料金も少し所得制限越したからと四千円代から37200円へ上がるのはなんの理由があるのか。金額が跳ね上がりすぎではないか。その為にデイの日数を減らさなければならなかったりする。そのような制度があるのはとてもありがたいと思っている。感謝もしている。しかしもっと平等であるべきだと思うし、手続きも簡素化されるべきだと思う。役所の方はほとんどの方が丁寧で親切だが、高圧的な人もいて違うこと教えられて提出書類が足りず、また行かないといけなくなったこともある。私はとうとう身体を壊してしまった。それでも自分が悪いと毎日責めてばかり。
- 本当はやりたいと思っていることが、介助する人や受け入れる人次第でできなくなってしまうことがある。特に、日常の多くの時間を過ごしている学校ではそれを強く感じる。その背景には、少なからず、障害者差別の意識がある。できない理由を考えるより、できる方法を考えてくれる社会であってほしい。将来、自分の生活、家族の健康がどうなっていくか、漠然とした不安が常にある。
- 小学5年生の娘が軽度知的障害です。(母が書いています) 学習の遅れや、癩癩、精神的に同年代の子よりやや幼い感じがあります。が、近所のおつかい、身支度、入浴など生活面ではお金の計算以外は出来る事も多く健常者とあまり変わりません。故に、障害が見えづらく周りに伝わりづらい事があります。今の子育て世代は、ネットやTVでの情報等も増えているので障害などの理解は割とありますが、私たち子育て世代の親(祖父母など)の方が、理解が少なく他人よりも、むしろ身内の言葉に傷付いたり嫌なことを言われた事のある、障害児を育てる親は多いと思います。近くに祖父母(父方)が住んでおり子供はよく行き来していますが、知的障害があるとわかった時に伝えましたが「そんな風には見えないのにね」「可哀想」「いつ治るの?」「小さい頃に頭をぶつけたからだ」「どうしてそうなったのだ?」など、言われて責められている気持ちになり嫌な思いをしました。障害児の孫がいる年配の方向けに、冊子などで障害ごとにどういう症状があるのか、言っではいけない事などを教える物や機会があれば良いと思う。恐らく、現代の障害に対する知識が無いからそういう様な発言をするのだろうと思います。年配の方は身内が注意するより、市や国から配布される物の方が説得力ある気がします。

- ・ 親が死んだ後の生活。作業所などの職員の知識の向上、対応の能力。リハビリ施設がない。障害者の入所施設、職員が少ない。
- ・ 普段から補聴器を利用して、障害者手帳の等級は6級なのでそこまで困る事もない。だが、日常の会話で会話をしている時相手が複数人だったり、小声ではっきり喋ってくれるとほとんど聞き取れない。聴こえるのに聞こえてないという状況が多々あり、周りからの理解も中々得られない。理解を得られたとしても改善策がない。こちらは何回も聞き返すというのは相手にも悪いし面倒なので聞き返さない事が多い。そういった事から他人とのコミュニケーションがとても面倒に感じられ、友達との、誰かとの会話は本来楽しいものだと思うが、色々考慮した結果関わらないが善になってしまっている。障害は軽いものの、精神的な問題が生じる。健常者からみて障害が分かりやすいものであればあるほど対応は楽だと思う。分かりにくいもの、言わばグレーゾーン的な立場にいる人は対応が難しい。分かりづらいからこそその問題がある。健常者からして聴こえるのか聴こえないのかどっちなのだ。というような。もう色々面倒くさいです。グレーゾーン的な人達は精神的に参ってしまうので、積極性もなくなり、福祉サービス、相談センターなどには頼らないので全てに意味がなくなる。
- ・ 障害への理解促進。幼稚園で障害児への差別を受けました。幼稚園から障害児を退園させるため大勢の前で恥をかかせることをされ、他の保護者からの陰口があり、社会的立場を壊され苦しかったです。当時の園長は松戸市の公式な機関で役職を持つ方で、このような方の理解が無ければ、在園の保護者も同じ考えになりがちです。差別を受けたのは何年も前のことですが、この先も障害児を連れて地域のイベント等に出て行きたい気持ちになりません。障害者保護の制度だけがあっても、周りに理解が無ければ、社会から締め出されることになり、制度があっても役に立ちません。将来の暮らし方。親の亡き後、どのように暮らせるか、気になります。少しずつ情報を集め、どうにかなるかとは思ってはいますが、信頼できる情報の集め方にまよっています。松戸市としてまとまった情報を発信してくださると助かります。
- ・ 発達障害児の場合、症状や困りごとに幅がありまわりに伝わりにくい。ヘルプマークよりも具体的なマークがあったり、公共の場にクールダウンスペースがあればいいのと思う。
- ・ 息子の代理回答の為、わかりません。
- ・ 障害があるだけで、差別的な態度を取られることがある。誰も障害になりたくて生まれてきたわけではないのに理解を得られにくい。障害児を診てくれる小児科や眼科がない。病院に行けず重症化につながる。震災時避難できない。周りの理解が得られづらい障がい者は、避難しづらい。避難しても障がいのある方々が入れない対応がないと思う。松戸市は18歳以上の施設が少なすぎる。グループホームや短期入所含め少ない。あずけることができない。両親が共働き家族に優しい支援がない。小学校を支援級か支援学校選択時に支援級見学に行ったら親子共々傷付く発言を言われて松戸市教育委員会も信用できずに支援学校に決めた。その後も支援級ある学校のそばは通れない。どれだけ傷付くものなのか当事者じゃないとわからないもの。
- ・ 聴覚特別支援学校に通っています。兄弟は地域の小学校に通っています。支援学校の子は大人になったときしっかり自分で考えて生きていけるように、毎日たくさんの宿題をこなしてがんばっています。学校も遠いし、放課後はほとんど遊ぶ時間がありません。兄弟は宿題を少ししかやらなくていいので、お友達の家に行ったりして、毎日の過ごし方に差があって時々悲しくなります。地域の小学校の子に、支援学校はこんなところだよ、と僕たちのことを知ってくれる授業があるといいなと思います。反対に、地域の小学校ではこんな授業をしているのだなと、時々見にいける機会があるといいなと思います。聴覚障害だけでなく、身体の不自由な子の学校、目が不自由な子の学校、それぞれの子が過ごしている学校のことを、地域の小学校の子たちにもっと知ってもらえる授業があるといいなと思いました。障害のある人、ない人、皆が安心して暮らせる街を目指すなら、大人はもちろん、子供のときからそういった交流の機会が自然とあれば、もっとお互いのことを知る場面が増えて、今よりもっと仲良く助け合って生きていけると思います。そんな未来になったらいいなと思いました。
- ・ 転職が必要になった時の支援や親が亡くなった時の手続きやお金の管理が心配。大人になってからの支援を知りたい。

- ・ 障害の程度が他者に伝わりづらく、健常者と同じように扱われるので、受けたい支援があっても必要ないと判断される事が多いが、学校などで、教員から障害を理由に拒否されたりするかと思えば、言い訳だと言われ強要される事もある。このような事の相談を家族にはできるが、公的な場所での擁護してくれる所がない。
- ・ 自分の障害の理解をしてもらえない不安。身近な介護者がいなくなった後の生活や収入への不安。

## 7 生活環境

### (1) バリアフリー・ユニバーサルデザイン

- ・ 通学で利用しているバス停への行き帰り。横断歩道がなく、車が多く、なかなか渡れない。親がいなくなったあと、楽しく安心して生活できる場所、環境がほしい。野球がやりたいが知的障害者のチームが近くにない。
- ・ こうきょうこうつうきかんで、しょうがいがでてしまったときにまわりからりかいされずいやなおもいをすることがある。
- ・ 車イス用駐車場はあるが、リアゲートをあけて車イスを乗せたりおろしたりするスペースまでは確保されていないので、車を前に出してリアゲートあけて車イスをおろして、また車をさげるなどの手間があるのが他の車を通る手前不便に感じる。電車の車イス、ベビーカースペースをもっと作ってほしい。駅のホームの車イスがのりやすい所が表示されているのももっと増えてほしい。大きくなって車イスで出かけるのが不便だから家を出ないということがないように、どこに出かけても1人で大丈夫と自信がつくような街づくりになってほしい。障害があっても1人で自立して生活できるレベルの仕事がもっとできたらいい。
- ・ 多目的トイレ等ベビーベッドに体が収まらなくなった時、寝そべっておむつ交換可能なスペースがふえてほしい。最寄りの小金城趾駅がバリアフリー化されないので、簡易スロープなど設置してほしい。
- ・ 電車が止まった時、どこに向かっているのか、という情報が分からず、目的地の駅とは逆方向に進んでしまい、1時間ぐらい迷い、さがしまくりました。
- ・ タクシー代値上げなのにチケットは730円。いちりつ1000円で2枚までつかえるようにしてほしい。福祉カーの充実。市営住宅にカーシェアを導入。
- ・ 道路がせまかったり、歩道も段差が多く、歩行、ベビーカー等、外出時に危険が多く（困難が多く）困ります。土地柄もありますが、数年前に松戸に転居してきて、道の悪さにびっくりしました。障がい者はもちろん、健常者も道が整備されて困ることはないと思うので、力を入れて頂きたいと思っています。
- ・ PT、OT、STが受けられる場所を増やすのと、同時に検索が出来る仕組みを作ってほしい。一件、一件問い合わせるのは大変です。
- ・ 重度の知的障害のある自閉スペクトラム症で、家の中でも外出中も関係ない話を大きなひとり言のようにしゃべっています。外出中（電車内など）は特に他人の目が気になりますし、こだわりが強く、急な予定変更に対応するのが苦手なので、急に不穏になることもあり、なかなか人が集まるイベントや外食なども極力連れて行かないようにしてしまっているのが現状です。もっと色々な経験をさせてあげたいという気持ちはあるのですが、本人も学校とデイサービスですごく、ルーティーンが確立していて、生活は安定しています。今高校1年生で、高等部（特別支援学校）を卒業した後の生活が不安です。
- ・ 小学校へ行く時、歩道が狭く通りづらい。横断歩道のない道を横断しないと小学校へ行けない。登下校コースが危険。痲癩が起きた時、自分で切り替えが難しい。

- ・ 松戸市では 21 世紀の森と広場の駐車場が一般の方と同じ料金です。流れや三郷の広場や公園の駐車場は手帳を提示で無料になります。松戸市だけしか有料の所を知りません。東京都も有料の公園は無いです。(手帳で無料) もっと障害者に寄りそった市になって頂きたいです。
- ・ 気管切開をし、気道を広げる手術もしたが、将来、気切口を閉じられるのが不安。小学校に入学していく中で周りの目も気になる。とのくらい他の子と同じような生活が送れるのか。親が倒れた時、病気になった時に面倒を見てくれる人がいない。
- ・ 身体障がいであってもエレベーターは優先されることはほぼない。(先に譲れとは思っていないが、すぐ高齢者で埋め尽くされてしまう。)そして車椅子が大きいので入れてもかなり気を使う。駅や施設にスロープがあればもう少し早く移動ができる。賃貸などエレベーターがない場合は 1 階しか選択肢がない。またスロープがない住居ばかりなのでかなり限られる。また、室内に車椅子を置いたり、ある程度スペースなどがないと衣食住が難しい。なかなか引越しが出来ない。市営住宅などももっと拡充してくれると嬉しい。障がい児を持つひとり親は全て一人で通院から体調不良の看病、仕事をしなければならぬ為、ショートステイできたり、体調不良時に預かってくれる先を障がい児専用で作ってほしい。(医療的ケアの子が優先なのは当然だが、そこまでいかない障がい児は行き場がない。)親亡き後の不安。経済面。車がないと生活ができない。福祉車両一台 400~500 万は当たり前になるので、補助などがもっと拡充すれば助かる。
- ・ 高校卒業後の事業所選びが不安です。あまり情報がないのと、最近は生活介護でも自宅への送迎サービスがない所も多いと聞きますので。
- ・ 中学校を卒業後の進路について不安。学習支援をしてもらえる施設が少なく、一般の塾は受け入れてもらえないとも聞く。現在は、障害のある子供自身が困っているというより、親の方が子供を支援する毎日に精神的、体力的に疲弊していると思う。
- ・ 息子宛での郵送ですが、息子にはこのアンケートに答えられるだけの知能がありません。本人の立場から記入とありますが、親の希望を記載していると思います。親がいなくなった後、この子がどうなるか、とても不安です。
- ・ 学校でも放課後デイサービスでも障害児の子たちとしか触れ合えないため、もっと健常児の子と触れ合って普通の子の行動を見て学べる機会が増えると助かります。スイミングや塾など健常児がいる通常の習い事をさせたくても月謝が高くなかなか通えません。金銭的支援もあると助かります。
- ・ 道路、普段使う道がバリアフリーでないので、簡易電動車いすで移動できない。バスや電車の移動。まだ小学校に入りたてなので、将来まではわかりませんが、近い未来では、身体の揺れで書くのも遅く、疲れやすいので、大きな試験などでどうしたらいいか。

## (2) 防犯・防災対策

- ・ 今現在は特にない。あるとしたら今後両親がいなくなった時、災害時 1 人でいた時など。
- ・ 家(アパート)の前に歩道のある公道があるが、狭い歩道にも関わらず、自転車が走っていることがあり、家を出た瞬間に衝突してしまったことがあるので、カーブミラーや標識などを設置して注意喚起してもらいたい。また、松戸市はもっと街灯も増やした方が良いと思う。

### (3) 外出・コミュニケーション支援

- ・ 外出…体も大きくなり重くなり介助が大変になってくると、より外出する機会が減りそうである。外出する為にスロープを作る為のリフォームも考えると、どこに相談するのか？支払いが出来るのか？など解決出来ていない悩み事がある。
- ・ 自分の障がいを知ってくれている人とは、相手が分かりやすい言葉で話そうとしてくれるのでコミュニケーションに問題はないが、自分の障がいを知らない人とのコミュニケーションが少々難しいと感じる事がある。将来特別支援高等学校を受験しようと思っているが、現在（小4）小1の勉強をくり返し行っている（本人の特性を考慮）小1～小4の内容が受験で出るとのことで間に合うのかが不安。また今まで友人や先生含め周りの人にとっても恵まれてきたので、今後大人になるにつれ傷つく事があるのではないかと心配。必要な経験だとは思いますが。
- ・ 専門医の不足＋障害者を理解して診察してくれる医師が少ない。親亡き後の生活。日中の居場所（就労）の充実。障害への周りの理解不足。（医師も含め）専門外の医師眼科耳鼻科 e t c …。
- ・ 人とコミュニケーションしたりすること、話すことがうまく出来ず困る。
- ・ 移動支援の充実。難病のため、特に猛暑の中、公共交通機関での移動が困難なため。
- ・ 平日の買い物や通院時の介護者が居ない時がしんどい。
- ・ 日常生活していく上で、親が様々な介助や支援をしてきているが、この先一生親が自分より元気なことはありえないので、ゆくゆくは親元を離れて安心して生活できる、仕舞いのすみかを見つけて生活していきたい。だが、松戸市は女性専用など安心して暮らせるグループホームや施設が足りていなかったり、そもそもなかったり、人気のある所は順番待ちだったり、とても充実しているとは言えない印象を持っているので、良い入居先が決まらず、年老いた親に一生面倒をみてもらう事になるのではないかと将来が不安です。
- ・ 利用できる事業所を探していますが、空きがありません。送迎がある所は人気で、待機をしてもいつ順番が来るか分からないし、居住地が送迎範囲外と言われる事も多いです。松戸市内に満遍なく各事業所が誘致される様に市側からも協力をして頂きたいです。
- ・ 発達障害でじっとしてられないので外食や公園などにでかけられない。

## 8 障害者施策推進体制

### (1) 障害者の権利擁護

- ・ 子供の成長と共に、公共のトイレの利用に困る。息子に付いて男子トイレに入るわけにもいかず、自分がトイレに行きたい時に、息子を一人に出来ないという困難が普通にある。今、普通に成長している子供への親の虐待等で施設がいっぱいになっている。それにより障害を持った子が利用出来なかったり、利用出来ても、共同により影で普通の子にいじめ等を受けるといふ、あってはならない現実がある。
- ・ 知的学級に在籍していても、進学時の選択肢が選択されない世の中になってほしい。制度が充実し、地域の人からの理解も充実するようになれば、差別や偏見は減ると思います。
- ・ 松戸市に発達障がい児やその家族への嫌がらせや差別的対応をする保育園（秋山にある保育園）がいまだに松戸市で認可を受け続けている事に不安を感じます。研修制度の充実や、実態の確認をしていただきたいです。
- ・ 特性、こだわり、により生活全般が困難です。現在も将来的にもひとりでは生活できません。
- ・ 小学校の支援級に通っていますが、同じクラスの子に嫌がらせや暴力を振るわれたりするので困っています。先生や教育委員会にも相談をして、非難という形で違うクラスへ移動する事になりましたが、今後何も無いとの保証はないのでとても不安です。

## (2) 障害者施策推進体制の整備

- ・ 母子家庭なので、親がいなくなったあとの生活。児童精神科が少ないこと。児童精神を扱っている基幹のはずなのに、拒否したり、優しくない。療育手帳がギリギリとれない人（グレーゾーン）にきびしい社会体制。（働くこと、生活することが難しいことに対する支援）。
- ・ 気管切開をしており、常に医療が必要な状態であり、小学校も親の車での送迎、学校では朝保護者の付添い、往診や病院受診で仕事も満足に行けないのに、（学校から頻繁に電話や送迎要請がある）動けるからと言って、特別児童扶養手当やガソリン補助、市の福祉手当など、一切の手当をもらえていません。（申請はしましたが却下されました）。吸引器の買い替えや、車の買い替えが出来ません。この先、どうやって生活をしていけば良いのでしょうか？生死にかかわります。障害の程度を、自分で動けるか、動けないかで判断するのはいいかげんやめて下さい。医療は必要ないのに、バギーにのっているだけで手当をもらっている人をたくさん知っています。
- ・ 現在、子どもが3歳で平日は特別支援（送迎あり）にお世話になっていますが、まだまだ正規職員として仕事に戻るのには難しいと考えています。重度障害の子をもつ親も、仕事復帰できることを願っています。宜しくお願い致します。また、松戸市の公園は、古く、安全に安心して子供を遊ばせることができません。改善していただけると嬉しいです。
- ・ 療育手帳を持っていましたが、更新の際に対象から外れました。知的障害や自閉は完治しないものなのに対象からどんどん外れていくと将来健常者と同じ生活を求められます。精神年齢が低すぎるので将来人に騙されたりしても理解できていない、助けを求められない事が多いと思います。男女ともに性的被害も多すぎるのでとても心配です。障害者手帳の区分を増やして発行したら更新できないなどは無くして欲しいです。それから、将来の働く場での障害者雇用枠を増やして欲しいです。

## 9 その他

- ・ 8才には回答が難しく、母が答えてしまいました。
- ・ 特になし。
- ・ 安心して生活できる町。いろいろな人に支えてもらっているので、今の所不安はない。
- ・ 特に困ってないので、今はわからない。
- ・ なんかなかなかふあんで生活たいへんで、そうぎょうしきパパとママかندوقをしていました。またなんかあればもうしわけございませぬ。ありがとうございました。
- ・ 持ち物を管理していてもときどき持っていく時にわすれてしまうことがある。
- ・ このアンケートは、子供が知的でほとんどわからない為本人の意がそうであるかはわかりませぬ。申し訳ありません。
- ・ とくにありません。
- ・ 文章表現が苦手なため、省略させていただきます。
- ・ とくになし。
- ・ まだ中学生なので明確な想像はできていない。
- ・ わかりませぬ。
- ・ 今の所、特にないです。
- ・ 将来、自分に合った障害者グループホームが十分にあるのか不安。成年後見人制度も本当に障害者本人に寄り添ってくれる後見人についてももらえるか不安。大して仕事もしていないような後見人にお金ばかり取られるのは不満。親がいなくなったら、障害者はどうせわからないだろうと不当な扱いを受けるのではないかと不安。今は成長過程であるが、今後何かをきっかけに退行がおこる可能性もあり不安。そういう時に頼れる専門家が松戸市にいないと不安。

- ・ 今は両親と暮らしているため、特に問題なく過ごせているが、今後、就職や金銭面、社会生活で不安がある。
- ・ 自分の気持ちを正しく言語化できない。衝動的に行動してしまう。他人との距離感が掴めない。
- ・ 今は学校が楽しいので特に不安は無い。

### 3 市民

分類回答	件数
1. 療育・教育	9
（1）障害児の療育・保育	1
（2）障害児教育	5
（3）生涯学習、文化・スポーツ・レクリエーション活動	3
2. 雇用・就業	3
（1）一般企業での就業	3
3. 保健・医療	5
（1）医療	5
4. 福祉サービス	12
（1）障害福祉サービス	8
（2）その他在宅福祉サービス	4
5. 相談・情報提供	25
（1）相談	3
（2）情報	22
6. 地域福祉	19
（1）障害理解・福祉教育	16
（2）住民同士の支え合い	3
7. 生活環境	19
（1）バリアフリー・ユニバーサルデザイン	17
（2）外出・コミュニケーション支援	2
8. 障害者施策推進体制	29
（1）障害者の権利擁護	15
（2）障害者施策推進体制の整備	14
9. その他	37

## 【分類別の主な意見】

### 1 療育・教育

#### (1) 障害児の療育・保育

- ・ 現在、発達系の療育施設に勤務しています。子どもの施設は増えていますが、障がい児をもつ親へのケア、講座などを増やしてほしいと思います。施設にあずければそれでいいと思う方もいますし、家庭でのケアも必要です。

#### (2) 障害児教育

- ・ 私の妹の子供が現在小5の男の子で自閉スペクトラム症です。小2の夏休み後から、小学校へは行く事ができずに、現在は週に1時間くらい登校する事ができています。デイサービスも利用していますが、本人(小5の男の子)の希望で約1時間の利用をさせてもらっています。すごく感じる事は、各小学校によって対応がかなり違う事です。特別支援学級の先生も専門の知識がない方が担任になったりもしています。きちんと発達障害の事を理解している大人に子供を預けたいと思いました。障害があっても、その子の得意な事を伸ばしていってあげて、将来の生活に活かしていける様にサポートをしています。
- ・ 学校の発達障害児や来日したばかりの外国籍児童など、特別支援を必要とする児童の割合が大変増えていると感じます。インクルーシブ教育と言われて久しいが、そのための人的サポートが希薄であるために、障害児、外国籍児に限らず、全ての子ども達の学校生活に影響しています。日本語教室や、特別支援学級など、利用できればその子にとって大きなメリットがあるのに、ご家庭の理解不足から利用せず、通常学級で困難を抱えている児童もいるようです。もっと、専門家を学校に配置し、困っている児童の家庭に強く働きかけや支援をしてあげてほしいです。障害の件とは、別で申し訳ありませんが、学童の多人数保育や支援員不足についてもぜひお願いします。以前、ニュースの特集で取り上げられていましたが、松戸市内にはニュースに出ていた学童以上に逼迫している学童保育所があります。支援員の先生には頭が下がる思いですが、いつか事故が起こるのでは…とヒヤヒヤしています。
- ・ 子ども頃の松戸市に住んでいました。今は特別支援学級や特別支援学校が設置されていますが、自分が幼い頃はそういった支援学級が身近でなく、今だったら支援学級に行っていたであろうと思う子も同じクラスや学校にいたことがあり、当時は大変な思いをしていたのではないかと思います。障害のある方と言っても、多岐にわたりますし、目に見えてわからなかったり、身近にいてもどう接していいかわからない、どう言葉をかけていいかわからない気持ちがあります。一朝一夕にできることではないかもしれませんが、障害のある方もない方も住みよい松戸市になっていくくれたらいいと思います。
- ・ 学校では特別支援学級や養護学校があり、何らかの障害がある生徒とそうでない生徒を分けています。もっと、学校生活のなかで、一緒に過ごす時間を増やしたり、授業の中で障害をもった方がどうすれば気持ちよく過ごせるかを話し合う時間をもうければ、偏見などが少なくなるのではないかと思います。
- ・ 小学校を全学校知的クラス、情緒クラス、通級、固定級クラスを配置してあげてほしい。わざわざ遠い知的クラスがある学校へ通わせている親子が近所にいてかわいそうだ。

### (3) 生涯学習、文化・スポーツ・レクリエーション活動

- ・ 東京でデフリンピックが11月に開催されるので、たくさんの方が応援に行ってもらえると思います。
- ・ パラリンピックなど障害のある方の活躍を目にする事も多くなりましたが、知人にいないとふれあう機会など、なかなかハードルが高いです。子供の時から…が大切だと思います。
- ・ 松戸市は全ての市民が安心して学んだり、声を発したりたくさんコミュニケーションをとれる場がない。他の知的レベルの高い職員、議員がいる市や町には中心となる場を必ず作っている。公共の図書館が貧弱なので全ての市民の憩いの場が無い。有名なすぐれた建築家の手によって資金をかけて皆が本を読んだり、お弁当を食べたり会話したり、内、外でいくらかでも交流の場が作れる。人々も松戸を住み家として越してくる。たくさんそういう場を見てきた。

## 2 雇用・就業

### (1) 一般企業での就業

- ・ 障害者雇用の促進が大切と考える。障害者に対する、偏見、差別等をなくすための啓発が大事と考える。
- ・ 一般の健常者と障害の方では労働力に差があるので、その点で働く場が限られてしまうので、障害者の方が働ける場所を、それぞれの会社が考えていってもらえれば、よい社会になれると思う。
- ・ 障害のある方への就労の援助や雇用の促進を切に願います。

## 3 保健・医療

### (1) 医療

- ・ 私の主人は半障害者です。なにかにつかまっていると立って歩けますが、それでも10歩位です。耳もかなり悪くでも全部障害者手帳を持つまでにはいたりませんが、300~500m先の病院に行くにはタクシーを利用しなければなりません。何度もケアマネージャーや整形外科の先生には相談していますがちょうど中間なのですねと言われてそのままの状態です。年を取ったら医療費がかかります。若い方達に年よりも多くて医療費がかかりすぎだといわれていますが、私達も若い時があつて皆なそれなりにおさめていたのですよー。
- ・ 障害者のはいりよは少ないと思う。また、移動などで精神障がいにはサービスが少ない。軽く見られがちだが、この気持ちはなつた人しかわからない。JRや高速なども割引を受けられてあたりまえだと思う。手帳を持っている人は一律サービスをするようにしてほしい。また、通っている病院でも、カウンセリングで話を聞いてもらえないと薬の話しかできないと言われた。もっと話を聞いてくれる先生が増えてほしい。精神障がい者にも優しい社会になってほしいです。
- ・ パニック障害で精神科に受診中。仕事も社員で勤務出来る。反対にこの程度だと、病院のデイサービスやサークルには入れない様です。(担当医が診断書？を出さない)。もっと悪い人や、外と、触れ合えない人が来ていると言われる。中途半端な病状の時に相談やコミュニティが少ない。ネットで調べるとあやしい団体？の様なサークルは多く、参加しづらい。安心出来る、サークルの様なものがあればありがたいです。

- ・ リウマチで自由にならない。
- ・ 妻は長年統合失調症を患っています。この病気は身体的に問題がなくてもまた、客観的に問題が無い状況であっても、就労はできず、コミュニケーションが不調となり、絶望の中で生活することがあります。生活の質は大きく毀損しています。夫は共同で生活する関係で、妻に制限を課すことがあり、また十分な心でケアを施せるほどメンタルのスキルはありません。妻の心の負荷をとり除く専門家の力が必要と思うことがあります。妻は9/23に2回 9/26に1回、体調不調により救急車を要請しましたがいずれも身体的には異常なく、そのまま帰っていただいております。このようなデータも参考にいただければと思います。

## 4 福祉サービス

### (1) 障害福祉サービス

- ・ 「障害者」とはどのような人をさすのか、まずそこから知らない部分が多かったです。「障害者福祉」といっても、知らないことばかりでした。まず、障害を持たない私たちが知る、機会が増えると世の中も変わっていくのかなと思います。実際に「24 時間テレビ」や、他からの情報等によって心が動かされたりするので。もっと知ることが必要だと思いました。ただ、身内や家族であれば介助などしやすいですが、地域とはいえ他人の方に何かすることは、仕事でなかったらちょっと身構えてしまうというか、責任…など色々と考えてしまうと安易には出来ませんし、どうしても時間をとることだと思えば、ボランティアというより仕事をしなければと思ってしまうのが正直なところだと思います。必要な人の力になれるようなことが仕事として出来るのが理想だと思いました。
- ・ 出来る限り社会の一員として参画できる機会を増やし、自立あるいは経済支援で社会の中で共生できるようにすべき。重度の場合はできる、できないの問題ではなく、Full supportする体制を作り、家族が安心できる（障害者を持つ家族を孤立化したり、しない）社会を目指したらどうでしょうか。
- ・ 普段から仕事で障害のある方と接しています。松戸市障害福祉課さんとのやりとりも日常から行なっており市の方の仕事量は大変だと感じております。障害者の方も、それぞれです。安心してらせるような松戸市であってほしいと思っています。
- ・ 障害者の体の状態、環境的な状況、ご本人のモチベーションにより、注意しなければならぬ事は人各々異なります。良かれと思ってしたことがケガや事故に繋がってしまうケースもあります。我が家の場合共に生活する上で注意しなければならない技術などを学ぶ為に病院に数ヶ月間寝泊りして指導して頂きました。重篤な症状を患っているもしくはその可能性がある障害者の方には、ボランティアではなく専門的な知識と技能を持った方にお力添え頂ける様、福祉サービスをご提供いただければと存じます。また障害の度合によっても対応が変わってくるかと思しますので、都度ボランティアの方が抱いた悩みや疑問に対応できる窓口や面と向って話せない双方の思いを橋渡しできる様な窓口があると良いのかなと思います。
- ・ 障害者でも（盲人の方でした）、自立した方にお会いしたことがあります。一人でクリニックを受診し、つえをついて歩き、会計も財布から現金を出し健常者の方よりも、しっかりされていました。素敵でした。手をかしてほしいことが何かこちらで判断して支えましたがあったかはわかりません。障害者差別としてみているのではなくわからないから手を出せないこともあると思います。自立できることは素晴らしいことでもあるので障害者であっても出来ることは増やしてほしいし本人も楽しいと思える環境が必要な気がしました。松戸市が障害者の方へ手を差し伸べていることに感謝いたします。よりよくなることを願っています。

- ・ 弟が東京都江戸川区にある障害者施設で長く施設長をしていた。今年6月末に退職し、「顧問」になったはずだが、山積する仕事に追われているようだ。娘夫婦もその施設で働いていたが、劣悪な環境で薄給だった。国・地方公共団体はもっと福祉を重んじ、お金をかけるべきだと強く思う。福祉に従事する人達も大切にしたい。私は今、毎週月曜日（3時～4時）に、流通経済大学の体育館で行われている「能トレ運動」に参加している。その大学の先生がボランティアで指導して下さっており、参加費は無料で、とてもありがたく思いながら楽しく能と体を動かしている。が、指導して下さっている先生が再来年には定年を迎えられるらしく、今の状態が継続できなくなるのでは…と、参加者達は心配している。高齢者の健康維持の為の支援もお願いしたいと思う。
- ・ 現在子供が放課後等デイサービスを利用しています。児童発達支援から同じ施設に通所できており、子供もですが母親としても多く学び、大きく成長しています。松戸市の補助、援助があるおかげで笑って過ごせる今の生活があります。近所の方々も優しく暮らしやすいです。ありがとうございます。次期計画も期待しております。よろしくお願ひいたします。
- ・ 障がいとは一括りにできないものだと常々思っています。例えば、身体障害は今では目や口の動きや脳波で操作できるテクノロジーが開発されています。一方、精神障害は程度の差はありますが、その個人を知るこゝとなしに対応するのは無理だと思います。前述した通り、若い男性に急に体当たりされて転んだことがありました。そのまま大声を出しながら走って行ってしまいました。恐らく精神障害をお持ちなのだろうと思ひ 届け出はしませんでした。同時に、なぜ見守りの人がいないのだろうと、とても不安になりました。例えば電車のホームや路肩などで同じことをされれば死亡事故にもなりかねないことです。そういう危険が伴うことから根本的な対策を望みます。

## (2) その他在宅福祉サービス

- ・ 私の妻は82才初期段階の認知症で私が全面的に介護をしております。足、腰が弱り座るのは良いのですが立ち上がりが一苦勞です。訪問介護（ホームヘルパーの派遣）特に足、腰のリハビリを出来れば幸いです。この様な事は可能でしょうか。宜しくお願ひ致します。
- ・ アンケートは無作為との事ですが、私はもう79才独居暮らしです。お役に立てる活動も出来ませんので年令制限されて選んだ方が今後有意義ではと思ひます。私事ですが、75才過ぎてから、身体、収入、老後に不安等あり「まつどカタログ」見て、窓口へ「看板に偽り有り」！こちらの話し聞いているだけで、担当がわからないと、こちらではわからない返事。例：股関節悪くして足のつめが切れず、困ったと相談したら窓口の方、こちらではやってないので整形は同じ患者がいると思ひから、聞いてみたらとのことでした。
- ・ 主人が内部疾患の障害者です（透析患者）。困っている事があります。現在、病院への送迎は私（妻）がしているのですが、私が体調を崩し、運転ができない時に、タクシーをお願いしようとしても、つかまらない事が多いです。透析は時間通りに行かなければならないので、仕方なく、具合が悪くても私がかんばって運転するか、主人が自分で運転して行くのですが、透析の後はかなり疲れているので事故をおこさないか心配です。タクシーがもっと便利に使いやすいと助かるなどと思ひますが、難しい…ですよね。もっと年をとれば、介護タクシーを予約して…になるのかなとは思ひます。（ちなみにですが、一部の運転手の方は、対応があまり良くない方が多いように思ひます。いつも不機嫌そうな印象です。もちろん親切な方もいるとは思ひますが…）（※個人情報等が含まれるため、掲載内容を一部変更しています。）
- ・ 民間の高齢者介護施設へ母を預けています。民間施設なのでかなり高額です。公的な施設での安い料金で、同等のサービスを受けられる所があれば良いとかねてから思ひます。また、そうした施設のスタッフには、民間施設、公的施設を問わず、毎日介護での重労働に見合った報酬がもっと支払われる様、補助金などがあれば良いと思ひます。

## 5 相談・情報提供

### (1) 相談

- ・ 障害という言葉も、市や国の、やっています。の感じも嫌いです。もっともっとよりそわないと当事者やそのまわりの人の気持ちはわからない事だらけです。本当に時間がなくて相談にこられない人もいると思う。待つのではなくこちらから積極的にかかわっていかないと変わらないと思います。
- ・ 自分や家族が障害者になることもあるので、障害のこと、福祉サービスのことなどを知る機会がもっと増えるといいと思う。障害者手帳の申請、再認定の手続きなどかなり煩雑、サポートするサービスや、手続きの簡素化がされるといいと思う。建物のバリアフリー、エレベーターの設置、歩きやすい道路などもっとすすめてほしいです。
- ・ 障害者認定はどうすれば受けられるのか知らない人が多い。認定されればどのような優遇があるのか、サービスがあるのか知らない人が多い。軽度の認知症、弱視、歩行困難者などはたくさんいるように思う。最初の入り口を広げてほしい。一人暮らしの人はなかなか福祉サービスを受けるきっかけがないと思う。医療機関と福祉を連携させてほしい。介護も同様だが、受け入れ協力者がほしい。家族のいない人を救済してほしい。

### (2) 情報

- ・ 障害者情報発信をもっと積極的に取り組みする検討が必要では？と思います。
- ・ 周囲に障害を持つ人がいないため、松戸市で相談室、条例などがあること知りませんでした。あまり関わりのない人でも分かるよう発信（情報を）していただけると、意識するようになると思います。私達健常者では気づけない困ったことがたくさんあると思うので、障害をもっていらっしゃる方のそういう声を受け止めていただきたい。また、私達でも「できること」が具体的に分かると力になりやすいです。障がい児…グレーゾーンの子が多いが、保護者が気づいてないことが多い。早く対処していたら、もっときちんと対処していたら、と思うことが多いです。
- ・ 障害のある人に関するマーク、標識知らないものがあつたので切り取りもらいました。→覚えませす。
- ・ 普段障害のある方と接する機会がほぼ無い為、制度や取り組みについて知らない事が多く、勉強になりました。誰もが住みやすく、幸せになれる社会を構築できる様、頑張ってください。
- ・ 周知されていないことがわかった。松戸市はいろいろなことをやっている事がこのアンケートで分かったが、その広報の仕方のみずさも理解できた。費用をかければよいのではなく、発信方法工夫すべき。市の広報は殆どの人は見ていないと思われるので、市としては自己満足や自己陶醉ではなく、実効性を測る意識を持たないと、お金や労力のバラマキや無駄使いが現に起きてしまっていると思います。総花的を改め焦点ボケは廃した方がよい。実にもったいないことをしている。寄り添っているというアピールをしているわけではないと思いますが、伝わらなければ実効性が無ければ、意味がないばかりでなく、後退であると思います。すみません口ばかりで…。一点不思議なのは今回のアンケートが松戸市内の業者ではできなかった、能力がなかったのでしょうか？
- ・ 市の障害者への取り組みを今まで知りませんでした。今後は積極的に関心を持って行きます。
- ・ 市が色々な相談・支援の窓口を設けていることや取り組みをしていることについて全く知らなかったと気付かされました。私自身が関心を持っていなかったことが原因だと思います。過去に点字を学び、ボランティアに参加したいと思っていますが活動拠点などの問題もあり、何年も参加に踏みきれずにいます。皆が笑って生活できるそんな市になるよう願います。
- ・ 知る機会のなかった用語に触れることができ、ためになりました。

- ・ 松戸市は税金が高すぎる！！松戸広報は新聞を取っていないと、自分で取りに行かないと手に入らない。回覧で配るとか、ポスティングをするとか（市職員が）して欲しい。
- ・ 今回アンケートに回答することで、知らなかったことが沢山ありました。計画が策定されたら、みてみようと思いました。
- ・ 障害についての広報は逆に意識させるものであるように感じる。多くの人に知ってもらうことも大切だが、そっとしておいてほしい人がある可能性もある。当事者の家族などなりの意見を大切にしてほしい。
- ・ このアンケートで、知らないことの多さに驚いています。親と同じ年齢くらいの方を見かけると（杖をついていたり）目で追ってしまう時があります。ボランティアや色々と活動をしていると思いますが、身近に感じられず残念です。掲示板、回覧板、市役所、病院などに目立つポスターを貼るのはいかがでしょうか？アイデアが出ずすみません。
- ・ 障害者向けの色々な支援が有ることを知りませんでした。
- ・ 今回のアンケートで知らないことが多いと思いました。7年前亡くなった主人が手術の影響で歩行困難になり障害者手帳の交付を受けましたが自分に該当すること以外はよく知りませんでした。
- ・ 知識になった。
- ・ このアンケートを通して、知ることも多く、もっと周知できる機会を増した方が良いと思った。また、こちらの結果は松戸市のホームページや広報に載るのでしょうか？（結果は〇月頃、どこに載るか、記載がない）健康マイレージのように福祉系のポイントがたまるシステムをやったらどうか…。ボランティアや講習会、講演会に参加すると“ハートフルポイント”が貯まり、プレゼントに応募できるなど…（すでにあっただらすみません）
- ・ 障害のある人に関するマーク・標識を一般の方にももっと周知してもらえよう広報して頂けたらと思いました。
- ・ 福祉活動について、知っていても、今、仕事で忙しくてなかなか情報を得たり、参加が難しい現実ですが、隙間時間や時間を作って、学んだりすることのできる機会を知れると良いと思った。ホームページの内容とかももっと簡単でわかりやすいと良いと思う。アンケートに答えることで学べたことも多かったです。
- ・ 知らない事が沢山あり勉強になりました。本日9/24はNHKのニュースで9/23は手話の日と言う事も知りました。このアンケートが届いていなければ見過す所です。頭のすみにもありニュースに気づきました。
- ・ アンケートに答えながら、知らない事がたくさんあるなと感じた。というのが感想です。差別や偏見は気にした事はありませんでしたが、気にしてみようと思いました。ボランティアなど、できる事は参加してみようという気持ちはありますが、その情報があまり届いてない気がします。パッと見て理解できるくらい簡潔に伝えてもらえたら、その日空いている！行ってみよう！と、参加する人が、もっとたくさんいるのではないかと感じます。街の改善点は、無駄がないように、困っている方が本当に必要と思うところを改善してほしいです。今回はアンケートに参加させていただき、ありがとうございました。
- ・ 障害者の家族として松戸市の障害福祉課にお世話になるようになりましたが、障害者が受けられるサービスを市役所の方ではなく入院した時の病院のケースワーカーに教わることがなにもありませんでした。妻が精神障害2級の手帳で精神障害1級の障害年金をいただいていたが重度心身障害者の資格があるのをしらなくて60万円ぐらいの入院費を支払いました。精神障害1級の障害年金をもらっている人は、精神障害者手帳は1級になることもしらなかつたし、精神障害者手帳1級の人が重度心身障害者医療費助成制度を使えるのを知らなかつたです。制度が変更になったときは周知して欲しいです。
- ・ アンケートで意識調査をとるのはとても良いと思います。答えていて自分は関心があっても何も知らなかつたことが分かり反省しました。筆頭文の中に、このアンケートの結果の活かし方が書いてありましたが、どんな結果か知りたいので、全体の結果を公表して欲しいと思いました。（「いずれ広報誌で公表する予定です」などの一文があればよりいいなあと思いました。）公表しない理由があれば無理にとは言いませんが。

## 6 地域福祉

### (1) 障害理解・福祉教育

- ・ 障害者について、学ぶことができた。近くに接する機会があれば協力したい。
- ・ 色々な事に配慮しながら行動や発言をしなくてはいけない状況下では考えすぎて動けない人がたくさんいるのではないかと思います。障がいのある方にも理解してもらおう事や詐欺などの被害を避ける様な対策も必要だと思います。まずは広くすべての人に知ってもらおう事が大切なのではないのでしょうか。(小学生からの教育現場での指導も)
- ・ アンケートにより、松戸市の取り組みもうとしている姿勢に共感しました。1人ひとりが意識して、知っていく、学んでいく事の大切さを感じました。もっと感心が持てる様に、友人、知人と、話していきたいと思いました。少しでも自分に出来る事をさせてもらいたいと思っています。皆様ががんばって下さい。
- ・ 小学生の頃学年に2人～3人障害のある生徒がいました。勝手に教室を出入りするようなこともあり、授業が中断することもありましたが、誰もいじめたりせず理解をしていました。あの時の様な、思いやりのある関係がこの時代にもあると良いと思います。そうは言っても、年齢を重ねると、身構えてしまい、あの頃の様子に自然に受け入れることが難しいのも事実です。どんな人でも同じように一緒に生きてゆける社会になれるよう考えていきたいです。日頃ご尽力されている方々に感謝です。
- ・ 手話など独学でやっているので学ぶ機会はあれば嬉しい。
- ・ 障害をお持ちの方が、身近にいないため、困っていてもどの様に接していいのか迷ってしまいます。私は障害者様と仕事で少し関わった事がありますが、少し知識を持っていても関わりはむずかしいと感じます。突発的な対応に困ったりします。一般の方に何を求めているのか？そっとしておく方が良い方もいらっしゃいます。対個人としての対応は一般の方はむずかしいのでは？！理解を深めたいのは山々ですが忙しい毎日に追われているので、身近にいれば協力したいですが、今現状は厳しいですね。
- ・ 身近に障害者がいないと、なかなか動けない課題です。仕組で皆が体験できる様なものがあればいいです。日本人の教育として「ボランティア」は日本の文化なのだと、小さいころから体にしみこむ教育が必要だと痛感します。
- ・ 子供たちが障害のある人ともっと接する場があればいいと思います。頭で分かっているけど、実際に会ってコミュニケーションをとった事がないと大人になった時に壁みたいなものができてしまうと思います(差別というよりは、どう接していいのかわからない)。障害があってもなくても、みんなで住みやすい場所になるといいです。
- ・ 手話の勉強がしたいと思っていますが、なかなか公共のサークルなどもみつからず、あっても長年の方々が新しい人を受け入れて下さることが少ない、と聞きました。もっと講習会等を企画していただきたいと思っています。車イスの方でも目の見えない方でも、健常者の方々はどのように接していいのかわからないのが現状でしょう。少しずつわかりやすい方法を見出していけたら、と思います。私自身この先目や耳に不安がありますので、どのように生きて行くのが目標です。
- ・ 知らない事が多すぎました。自身からも目を向けて理解を深めていきたいと思いますが、市の方でも目を引くような、又、興味を持つような活動をしていただけると皆が関心を持つようになるかもしれません。
- ・ ふだんなにげなく過ごしていたので、わからない事が多かった。自分はエンジニアの仕事をしており、友人が障害を持っていて脳の中の処理がめまぐるしくて大変だったときいて、自分はめぐまれているのと同時に、障害を持つことがどんなに大変で、日常生活においてものすごくつかれやすい生き方をしていることにびっくりしました。松戸市の中でも、障害を持っている人にもおだやかにすごせる町づくりができる社会ができればいいなと思っています。

- ・ とても難しい課題だが、今後より一層1人ひとりが理解を深めていく必要があると思う。私もこのアンケートを経て、知識が不足していたこと痛感したし、もっと知らない人が沢山いると思う。まず、理解すること、そして対峙すること。自分が将来同じ立場になった際にどれだけ本気で取り組むことができるか考えさせられた。ありがとうございました。
- ・ 子供が学校で手話を教わった様で家でたまに使いとても良い事だと思いました。これからの日本さまざまな事に対応出来る事は必要だと思います。
- ・ 障害をもつとか、身近にいるとか、その立場になってみないと、考えるという機会がないのが現状。むしろそれが当たり前だと思う。ただ、街で見かけたりした時に、助きたい気持ちは少なからず持っていると思うので、そういう人がどうすれば良いのか、何が迷惑じゃなくて、何が必要で、どうすれば良いのかをもっと身近にわかる世の中になればと思う。そういう教育も必要と思う。
- ・ 学校教育において障害の有無に関わらず共に支え合いながら生活することを当たり前にするとともに、その経験をしていない現在の大人に対する強制的な啓発（差別禁止、合理的配慮の徹底）を推進していくことが必要と考えます。
- ・ 以前、手話を学んでいたがそれが日本語対応手話で、実際に耳の聞こえない人は日本手話を使うと知ってショックで学びをやめた。公の場での手話も日本語対応手話と聞くが、それでは必要な人には届かないのでないか疑問だ。日本手話は全く外国語なので自分の能力では使えるようにはならないと、それ以来関わるのをやめた。日本語対応手話は誰のためのもの？中途失聴者だけのためのもの？

## (2) 住民同士の支え合い

- ・ 自分の友人に障害者手帳を持っている人がおり、重度ではないが軽度の精神のものだけどめっちゃ仲の良い友達なので、理解や差別をなくしていくことも大事だけど、細かいことを考えず、皆に仲の良い友達でいれたら良いなと思いました。
- ・ 身体障害者の方が、人に手助けしてもらった時には、ありがとう等お礼を言うべきだと私は思う。何も言わずすました障害者の態度を見て、私のように反感を持つ人も多いのでは。
- ・ 健常者と障害者が交流する機会、場所が増えるとそれぞれの自意識が高まると思います。社会における難題ではありますが、身体的、精神的サポートが必要不可欠になって行く。未来は今、そこにせまって来ていると思います。

## 7 生活環境

### (1) バリアフリー・ユニバーサルデザイン

- ・ スーパーで車いすかつ言葉を上手く発せないご老人に会ったことがある。車いすの自身のヒザの上にレジカゴを乗せるだけの行為に数分かかっており（車いすだと高さが邪魔をするよううまく乗せられない）ほんの少し手助けをした。その後もどの老人のことが気になって仕方なかったが、ご本人は他人に迷惑をかけたくない思いがあるようだった。レジでまたそのご老人と一緒に買ったが、今度はレジカゴをレジ台に乗せるのに苦労しており、ほんの少し手助けをした。その時、そのご老人は上手く発せない言葉で「ごめんなさい」「ありがとう」と私に言った。そんな気にすることは無いのに、と思うのは健常者側であって、ご本人には精神的な負担なのかもしれないと思った。そのご老人のレジカゴにはペットボトルの500mlのコーヒーがたった2本。それだけの買い物にこんな苦労している。その日の気温は確か35℃超。健常者なら自動販売機で購入できる品。そのご老人の本心は分からないけど、私は泣きそうになった。出来るだけ手助けしたいと思う健常者は沢山居るはず、でもご本人のプライドを傷つけるかも知れないと思う人も沢山いるのかな？とも思う。気軽に「手伝って」と言い易い空気が必要と思うし、買い物をし易い環境も必要だと思う。
- ・ 道路管理者は、工事完了後の影響立会いを行っているのですか？建築現場の後を通るとカッターあとが残っていたり、段差があったりと、道路状況が最悪である。建築会社のレベルが落ちている中、少なくとも行政側が影響立会いの時に指導しないと、さらなるレベル低下が進むと思います。
- ・ 松戸市は坂も多く、とにかく歩道が狭い。白線を引いただけのところも多い。歩道がずっとドブ板で歩きづらく狭くて車イスも通れない。シニアカーも通れないので、障害者や足の悪い老人が一人で買物に行くこともできない。環境として劣悪きわまりない街。ボランティア以前の問題。
- ・ 段差、エレベーター等早い対応をして欲しい。
- ・ 現在、身の回りに障害を持つ方がいないので、イマイチピンと来ないというのが正直な気持ちではあるが、一般的な健常者であっても、少し不便かもしれないと思うのが、道路や歩道の問題はあると思う。
- ・ 交通機関のバリアフリー化。JR松戸駅のエスカレーターを設置。バスの低床化などまだまだできていないと思う。
- ・ 道路の段差、歩道の段差など一人車椅子の方が通れるのか心配な時があります。
- ・ 私は今子供を育てていて、道路のわずかな段差や買い物時通路の狭さ、交通機関の不便さを初めて身にしました。人の考え方を変えるのは難しいと思いますが、施設や設備を変えるのはできることだと思います。
- ・ 松戸に引っ越ししたばかりですが、障害者の方を見た時の普通に生活されているように見受けられました。安心して生活できる環境なのだと考えています。これからも安心して生活できる環境を維持して頂ければと思います。ありがとうございます。
- ・ 高齢の親の車椅子の移動はいつも大変でした。その事を思い出して答えさせて頂きました。
- ・ 障害者との関わりが殆ど無くこのようなアンケートにはしっかりと答えられない事が多いと感じる。電車のホーム等でたまに車椅子の方が駅員のサポートを受けているのを目にする事があるが、そのような支援無く自由に出歩ける社会環境が必要と感じる。松戸駅が改修中だが障害者にはかなり厳しい状態になっていると感じる。工事中の安全性確保が必要と思う。
- ・ こういったアンケートは貴重だと思います。なってみないとわからないことが多いです。家の前の道路がすでにガタガタで、車椅子で出歩くのは不可能です。車椅子ごと乗れる介護タクシーは自由にどこへでも行ける体制ではありません。自家用車は車椅子ごと乗れません。難しいとは思いますが、少しずつ改善されていけば良いと思います。

- ・ 私は障害者ではありませんが、身体的なハンディキャップがあり階段の昇降が困難です。東松戸駅を日常的に使っておりますが、JR・北総線ともに下りのエスカレーターが設置されておらず大変不便であると感じております。エレベーターは設置されておりますが、東松戸駅は成田空港アクセス路線の乗り換え駅なこともあり、時間によってはキャリーバッグを使用されている方々によってエレベーターが大変混雑いたします。正直に申しますと、これらの方々には単なる乗り換え客であり、松戸市民でも何でもありません。その様な方々のせいで不便を被っていると思うと、嫌悪感すら覚えてしまいます。下りのエスカレーターをすぐに設置することは困難であるとは思いますが、鉄道事業者への働きかけ等を行っていただけませんか。東松戸はたいへん住みよい街なので、これからも住み続けたいと感じております。松戸市の中心部ではないため、なかなか支援の手が行き届きにくいとは思いますが、より住みよい街となることを切に願います。どうぞよろしく願いいたします。
- ・ 歩道に関しては、自転車や歩いている時、最近の車は大きいものが多く、しかも標識のスピードなんて関係ないかのようなスピードで脇を走られるのでとても怖い。しかも、ガードレールがない場所がほとんどなので、その辺、改善して欲しい。
- ・ 時々、車椅子の方が道路や歩道で見かけるのですが、まだまだ整備されていない所もあり車椅子が斜めになったりする場面を見かけることがあります。思わず手を差し伸べてあげましたが、もし、1人だったら転倒するような可能性を感じますので道路の整備も必要な箇所があると思いますので整備計画もありかもしれないと思います。
- ・ 私は医療従事者なので、今はそんな事はありますが、障害者という人に対して怖いと言う感情が昔はありました。健常者にとって、障害のある方々はどう接したらいいかわからない、コミュニケーションが取れるのか、暴れるのではないかとか、そういう思いがありました。中には注意が必要な方もいて、怖い経験も自分もあります。接してみても、全員がそうではないと知りました。危険な人のネガティブな印象も壁になっているとは思いますが。頭がクリアで、世間から遠ざけられてしまっている人々に対しては、障害者って何？と言われる位普通に街中で生活してもらいたいと思います。それには松戸市が決してバリアフリーではないこと、家から出ることも大変だということ、障害者側からの目線に立ってみる機会があっても良いのではないかと思います。
- ・ 役所やスーパーなどにも障害者用の駐車スペースがあるが、駐車場がいっぱいになると平気でそこに停める人がいる。とくに70歳以上くらいの方は（歩くのが嫌なのか？）当たり前のように停めるひとも多い。おもいやり駐車に妊婦の時に駐車したら、自分より年配のかたに叱咤されたときもある。まだ妊婦にみえない時期だったからか？それとも妊婦は対象外と思ったのかかわからないが、きちんと周知しないと今後もこういうことがずっと繰り返されると思います。大変かもしれませんが、親世代でも理解できていない、知らない事が多いので、それを子供に教えることはできません。まして障害者のことは、当事者になってみないとわからないことだらけだと思います。理解をしてもらうには、やはり小さい頃から（園児や小学生くらいから）授業に取り入れるとかしないと難しいと思います。可能であれば、一回の講習等で覚えられないので、テスト問題として取り入れられれば、周知度が増すと思います。

## (2) 外出・コミュニケーション支援

- ・ 市のサービスや病院等のインフラが電話対応のみのことが多く不便しています。メールや問い合わせフォーム（web）などに話コミュニケーションを必要とされない手段も充実して欲しいです。
- ・ 要約筆記を覚えさせるよりデジタルの力で同時通訳的に行ったほうが良いと思います。

## 8 障害者施策推進体制

### (1) 障害者の権利擁護

- ・ 自分は友人や知人に障がいがある人がいる。自分も手帳はもらってない。ことわったが障がいがある。質問が、なんか、立場的に対等の目線にないなあって感じた。
- ・ 「障害のある人」とすることがすでに差別のように聞こえる場合もあります。日常生活であたりまえに障害のある人とない人と区別することなく、生きていける社会になるといいなと思います。その上で、障害のない人の知識不足が差別を生むような気もするので、もっと子供の頃から学校でシンボルマークについて学んだり、授業でどのようなタイミングで、日常で手助けをしたらよいか学ぶなど、差別のない日常であることを望みます。
- ・ 障害者をもっといたわる社会に。
- ・ 松戸市では2024年に、特別支援学級の教諭による体罰の事案があったと記憶しています。限られた予算の中で、子どもや高齢者、障害者への福祉サービスを十分に整えることは簡単なことではないと思います。一方で、社会的弱者・要支援者へのサポートが、“市民の思いやり”だけを重視したものになるのではなく、予算を確保し、“人権を守る”という意識を育ててほしいと思います。障害者支援は、思いやりや優しさではなく、人の人種を、尊厳を守るためのものであってほしいと願っています。
- ・ 本アンケート自体が「障害者は可愛そう」「障害者差別はよくない」という、ある意味差別的な見解に偏った物であると感じました。世の中に障害を持つ人が一定数いるのは当たり前の事でありそれを踏まえて皆で協力して社会を構築していこうとする意識が必要なのではと感じています。
- ・ だれもが平等で暮らせる日本になればと思う。私の会社には、ヘルプマークをカバン付通勤している人がいるが、酒は飲むし普通に通勤しているし、ウォーキングは毎日数キロ歩く。彼に電車で席をゆずる必要はあるのか？と思う。一度認定された人は数年おきに行政がカクニンすることが必要ではないか？
- ・ 障がいの方が健常者と同様な生活ができるように国や自治体が制度設計を整えて、みんなが理解しあい住みやすい社会になれば良いと思います。一朝一夕にできる事ではありませんが少しずつでも前進させて行ければ良いですね。
- ・ 健常者と障害者ともに住みやすい町づくりをして欲しい。
- ・ 非課税枠が障害者だと100万ほど健常者より上限高くされているわ、医療費もタダだわ、交通費やら、映画などの遊興費もかなり割安、年間で150万前後毎年、一般の人より優遇されているのはやりすぎだと思う。そういう特別扱いすぎるのも、障害者への悪感情が生まれまます。障害者雇用枠埋めるためにただ座っているだけの人雇用続けて、一般の直雇用者がクビ切られるとかそういうのも。悪感情生まれるに決まっている。障害を理由とする差別等をなくしたいなら、障害を理由とする特別扱いを見直すことも考えてみては？と思う。個人の税優偶とかよりも、街の中のバリアフリーや点字ブロック、点字案内を増やすとか全体の方にお金使って欲しい。あと点字ブロックをチャリーの荷物でふさいでいる人とかそういうアホを減らして欲しい。
- ・ 健常者は障害者へ思いやりをもつのも大事です。しかし、障害者も感謝の念をもつのも大事です。お互いが思いやりのもてる松戸市になることを願います。偏りのない税金の使い方が必要です。
- ・ 健常者も障がい者も暮らしやすい街になるよう微力ながら協力できる場があればと思います。
- ・ 知っていますか。という質問に何となくそのような事はしているだろうなという、曖昧な所があったので回答していないものもあります。健常者、障害者、全ての人が同じ人間であるように、偏見なく全員が住みやすい町、世界になって欲しいと思います。
- ・ 障害者に関わらず差別のない市政にしてもらいたい。
- ・ 障害者と健常者が垣根なく過ごせるまちづくりをして欲しい。

- ・ 障害を持っていても人間尊厳価値観を大切に一人一人、人生を歩いて行ける社会の充実を要望します。

## (2) 障害者施策推進体制の整備

- ・ どのような対策をとるにしろ、予算が必要になるとは思いますが、「障害者を支援するために住民税を増税」みたいなことは、止めていただきたいです。国（政府）から金をひっぱってきてほしい。すると政府は「財政健全化…」とか「国の借金が…」とか言うかもしれませんが、無視していただきたい。財務省主計局の連中が主張する「国の借金」とは、自国通貨建ての負債のことであり、外貨建ての借金ではありません。自国通貨建ての負債は、貨幣を発行した時に、自然とできてしまうものです。よろしくお願いします。
- ・ 理性的に計画の策定をお願いします。
- ・ 自分や家族に時間やお金を使うので精一杯。ボランティア（無報酬）での助け合いとか期待せず、必要な事は自治体がきちんとお金を出す。人気を配置する。その為の税金なのでは？
- ・ なぜ本アンケート集計を名古屋の会社に依頼するのですか。市税を使うのであれば市内に出先のある会社を使うべきでは。
- ・ 自分や周りの人もいつ当事者になるかわからないので、障害者施策は他人事ではないと思います。様々な人がストレスを感じずに生活できる社会づくりはとても大切なので、陰ながら応援しています。
- ・ 生成AIの活用を推進することで、ボランティア（支援者）側の負担は減じることができると思います。市の担当者の増員と合せて、上記のテクノロジーを融合することが今後必要となると思います。市職員では、なかなか難しいので、県内の大学などと協力するのが望ましい。
- ・ 私は知的障害のある子供がいます。不安になるのは子供が大人になってからのことです。（私が居なくなっても）自分である程度生活できるような支援があるか、働けるところはあるか、生活できるだけの年金などの援助があるかどうか…などです。障害のある人も少しでも社会に参加できて安心できる生活ができればな、と願うばかりです。
- ・ 障害者や高齢者等、介護される側が過ごしやすい環境にするのは大事ですが、介護する側が足りてないのだから、まずそのことから考えては？もっと介護しやすい環境を作ってください。ボランティアなんてやる人やそうそういないと思います。みんな自分のことで精一杯です。あと、外人に頼るのもすこし違うと思います。まずは国内、市内の人でどうまかなうかを考えるべきだと思います。松戸市内、外人多すぎです。
- ・ 現在町内会で組長に上番しているが、回覧板や町内会の会合などで今回のような障害者に対する市の活動や取り組みについて見たり聞いたりした記憶がない。回覧板等でもっと情報発信した方が良いと思います。又、なんでもかんでもボランティアに頼るのではなく、動くからにはそれなりの報酬がないとただでさえ会社の給料では生活が豊かではない現代、なかなか難しいと思いました。
- ・ ボランティアに頼らなく、金額は多少発生しても長く続く様に、無料では、ダメで、広がらないのでは。
- ・ この問題は、やはり難しいと思います。実際に自分だったり、身内にいないとそもそも考えないですし、関心も持ちにくいと思います。このようなやり方はどうかと思いますが、いくら呼びかけてもやらない人が多いので、半強制的にやるようなシステムを組めばいいのではないのでしょうか？例えば、参加者限定でポイント配布していますとか。市内で使える割引券とか、物に釣られて参加してみて、実際参加してよかったと思う人も増えるとは思いますが。
- ・ アンケートを送付していただいたことで考える機会となりました。年内に障害のある子がおり、その子の親が、特別支援学校卒業後に作業施設等を考えているが、18歳を超えると預かってくれる機関がなくなる？少なくなる？ので、親の方が今まで通りに仕事ができなくなると不安に思っているようです。ボランティアも大事ですが、安定した質の高いサポートを行えるようにするためには人材育成、見合った給料が必要不可欠だと思います。公的機関である市役所等で早急に検討していただけることを望みます。よろしくお願いします。

- ・ 途中でも記載したが、何をやるにしても結局人の力が必要になってくる。その時にボランティアや、メリットの無い講習や体験会何てものは、大多数の興味が無い人は行くことは無い。なので、まずは報酬を付けてでも人を呼び興味を持たせる方が良いと思う。また、この場合〇会参加したら～と言ったものではなく、都度報酬を提示する。それに伴い福祉サービスに関する職で働いている人の福利厚生も改善すると今後人が増える可能性がある。
- ・ 回答させていただきました。このようなアンケートも含め、障害のある方への取り組みをしてくださることはとても有難く存じます。問7. に関してですが、発達障害に、吃音、トゥレット症の記載がされておりました。(内閣府政府広報オンラインなど調べていただければ分かると思います) <https://www.gov-online.go.jp/featured/201104/> 今後、発達障害を取り扱う際には、吃音、トゥレット症も記載していただけますと幸いです。発達障害は、自閉症スペクトラム障害（広汎性発達障害）、注意欠陥多動性障害、学習障害だけではありませんし、障害福祉課の方もご存知ないのかな…と啓発活動が必要であることを改めて痛感しました。「障害のある方が生きやすい理解ある松戸市」になることを心から願っております。何卒よろしく願い申し上げます。

## 9 その他

- ・ アンケートが長い！！
- ・ 特になし。
- ・ 高齢のため何かやりたいという気力がありません。とにかくあまり家族、周りにめいわくをかけたくないというのが現状です。
- ・ なし。
- ・ このアンケートが障害のある方を考える良い機会となりました。ありがとうございました。(仕事をしている立場上、賃金援助程度しかできませんが…)
- ・ これまで関わることのない分野ではありましたが、今回のアンケートで多様な取り組みがなされていることを知りました。今後少しずつ関心を持っていきたいと感じました。
- ・ 正直なところ、私は、障害のある方々に対して良い印象を持っていません。過去に、電動車いすのおじいさんにぶつかられたり、知的障害のある方にアイスクリームを叩き落とされたりといった、不快な経験があるからです。こうした個人的な経験も踏まえ、仕事や生活で手一杯な若者として、障害者支援に使われる予算を、私たち若者の未来のために使ってほしいと考えています。また、個人的な手助けをすることには、もしもの時に裁判などの法的リスクを負うことへの懸念があります。私は自分の生活で手一杯であり、他者のことで責任を負う余裕はありません。彼ら自身も、常に誰かの助けを借り続けたいわけではないはずで、だからこそ単に支援を続けるのではなく、彼らが自立して社会に参加できるような仕組みづくりを望んでいます。
- ・ ここ2、3年包かつ支援の充実で、有難く、感謝。
- ・ 特になし。
- ・ 障害者施策も大切ですが、一般の人でも収入が少なく不安をかかえている人も多いと思う。問30、32 など全て必要で力を入れるべきではありますが税金を福祉ばかりに投入できないでしょう。高齢者ばかりで活気の乏しい団地に住んでいて収入も少なく、あまり長生きはしたくないと考えています。せめて、最近地方で見かけるような蔵書が多く魅力的で素級な充実した図書館が近くにあったらいいなと羨ましいです。
- ・ お手伝いはしたいと思いますが、高齢の為自分の事で精一杯です。
- ・ YouTubeで障がい者を目にする機会が増え、目の前で助けを必要としている人には手をかしたいと思っていました。ただ、積極的に関わりを持とうとは思いません。
- ・ テレビなどで手話をしていると自分がわかっている所は手話をしています。

- ・ 登下校時に防犯ブザーを鳴らしまくる。登校（朝7時。年に何回かは6時）から学童保育が帰るまで奇声大声が続く。笛や太鼓を鳴らしまくる。民家の方向に向けて拡声器を使う、大音量で音楽を鳴らす。歩道を先生と呼ばれている大人と子供で横いっぱい広がって歩いている。登下校中に車道に向かって何かを投げている子供。赤信号の横断歩道を、手を上げて渡る。住人でない車が駐車場に入ってきて子供を降ろし、さらに進入してUターンをして出ていく（不法侵入?）。「住宅街につきお静かに願います」の標識はどういう基準で立てているのか。税金を払っているのに騒音被害、住環境を害されるのはなぜか。
- ・ 特になし。
- ・ 町がなにか変えるのも大切です、必要だと思うが、少なからず家族も大変な思いがあると思います。そこのケアも必要。仮に本人にとって住みやすい町になったとしても、家族、友人、周りの目もあります。本人もそうだが、周りへなにかないと、何もかわらないと思う。それを悪用することも考えられるし、SNSで、車イスにのっていたから、ならばなくて済んだ、との声もある。リテラシーは重要な問題だし、変わらないと思う。そういう人がいるのもジジツ。友人の兄が車イスだが、病院につれて行く家族のふたんはどうケアするか。タクシーでないところも行けない場合、金はどうするか。当人のケアも必要だが、それだけで済むことではないと思う。当人のケアだけでなく、家族、友人、金の工面、等の多数の問題があり、それを変えないかぎり、障害者本人への何かをしたところでこれ以上の変化はないと思います。
- ・ 知らないことが多く、驚きました。知識をたくわえ、少しでも協力できたらと思いました。
- ・ 特になし。
- ・ 特になし。
- ・ 特にありません。
- ・ 住みよい松戸市を宜しくお願い致します。
- ・ 各ページに記載したため、そちらをご確認下さい。
- ・ 自分自身の生活でいっぱいなので、ボランティアや障害者への配慮気配が少なく申し訳なく思います。逆に自身の立場が障害者になった時に少しでも良い社会であって欲しいです。
- ・ ありがとうございます。
- ・ いろいろおしえて頂きました。明日からがんばります。
- ・ なにかを提供することに重きを置いた調査のようだが、減らし、自ら学び取ることも重要なので不要な施策を選ばせるアンケートがあるべき。
- ・ ご苦労様です。
- ・ 松戸市で、どんなことをしているか、まったくわからない。
- ・ 知らないことが多すぎました。
- ・ 特にありません。
- ・ 税金負担が多く経済的に厳しく家族との生活で精一杯なため障害者だけでなく他者へ労力は残されていないのが現状です
- ・ 補助が必要な精神疾患等の障がい者が一人で公共交通機関を使い、傍若無人に振舞っているのを見てから、支援の意欲はなくなってしまった。障がい者の家族や保護者は、なぜ問題や事故を起こす恐れがあるのに付き添いもなく一人にさせるのだろうか。とか、障がい者本人もだが家族も権利意識を傘に、配慮や遠慮・感謝もなく身勝手な振る舞いも目に余る。こういったことを日頃から目の当たりにしては、支援やボランティアの輪や意識など広がらなくて当然だと思う。
- ・ 障害者を含め、差別の無い社会の実現は重要だと思います。しかし、現状は社会的弱者を守ることに重きを置き、金銭面が優遇されているように感じ、労働者は税金を搾取され続け、とても障害者などの支援をしようという気になれません。松戸市の問題ではないですが、労働者の税負担率が上がり続ける限り日常生活の不満が差別や虐待に繋がる要因になることも考えられます。兎にも角にも減税→景気回復→税収増の好循環を確立してからでないとい何も解決しないと思います。
- ・ 障害者や高齢者は勿論ですが、一般市民が暮らしやすい松戸市にして欲しい。

- ・ 特にありませんが、人が人に優しく出来る松戸市であって欲しいです。
- ・ 今は何とか生きるだけで精一杯だという人が多いのではないのでしょうか。その中で他者を無償で支える事は難しいです。それに加害するタイプしないタイプの障害で大分話が違って来ます。子供時代に特別支援学級の生徒に危害を加えられそうになったり、子供が発達障害児に怪我をさせられた事があります。障害者が健常者に危害を加える事に対してはどう対処してもらえるのでしょうか。機会があれば障害者と交流などと一まとめに聞かれても困ります。隔離するべきタイプの障害者も共生などと謳っている様に感じるので福祉への参加は遠のくばかりだと思います。だからと言って後天的に自身が障害者になる可能性があるのも理解しています。だからこそ福祉の分野はボランティアなどではなく報酬型の仕組みを作って欲しいです。
- ・ 回答期限は冊子の中ではなく、表紙もしくは封筒に目立つように書くべきだと思います。

## 4 事業所

分類回答	件数
1. 療育・教育	3
（1）障害児の療育・保育	1
（2）障害児教育	1
（3）生涯学習、文化・スポーツ・レクリエーション活動	1
2. 雇用・就業	2
（1）福祉的就労	2
3. 福祉サービス	6
（1）障害福祉サービス	6
4. 相談・情報提供	10
（1）相談	10
5. 地域福祉	1
（1）障害理解・福祉教育	1
6. 障害者施策推進体制	4
（1）障害者施策推進体制の整備	4
7. 保健・医療	2
（1）医療	2
8. その他	3

### 【分類別の主な意見】

#### 1 療育・教育

##### （1）障害児の療育・保育

- ・ 児童発達支援事業は、需要がかなり多いのが現状です。多くの事業所が開設されますが、経営が成り立たず、半年、一年といった短い期間で閉鎖しているのも現実です。国保連の収入だけでは、安定経営はムリに等しく厳しいです。保育とは異なり利用者が欠席すれば、収入は減ります。療育の質を担保、向上するためには知識専門性のある人材が必要不可欠です。しかし同じ保育士でもまつど手当はつかず、松戸市の単独補助もなく、保育士確保ができません。利用者は増加しているが、閉鎖に追い込まれることが、常に背中合わせです。市として、障害児への理解をもっと深め必要な家庭、子どもたちに支援がしっかりいき渡るよう早急に対応して欲しい。現場を見て欲しい、現場の声をきいて欲しい。児発は、保育園協議会のような組織はありません。松戸市の子どもたちが通う児発をまとめ、研修会の充実や質を高めるための協議をする必要があります。

## (2) 障害児教育

- ・ 通学支援等（特に低学年の児童）はボランティアの育成をすることで対応の幅が広がるのではないかと思います。

## (3) 生涯学習、文化・スポーツ・レクリエーション活動

- ・ 福祉事業所が地域に根付く様に、町内会加入必須、地域活動（祭り、清掃など）に積極的参加を促し、まず障害福祉をもっと認知してもらおう。移動支援サービスをもっと使いやすくしてほしい。余暇支援で使いたい、スタートとゴールを同じ場所にするのが、使いにくい。

## 2 雇用・就業

### (1) 福祉的就労

- ・ 働く人への市からの給付を考えてほしい。他の市は、行っております。
- ・ 保護者とお話する中で将来（高校卒業後）についての不安を持っている方がたくさんいます。医療ケアのあるお子様は就労もむずかしく、今後自分の子どもの幸せを考えた時、本当に大きな悩みであり日々考え心が疲れてしまう保護者が多く、保護者の方も子どもたちも安心できる支援の充実が必要であると感じています。

## 3 福祉サービス

### (1) 障害福祉サービス

- ・ 障害福祉と生活支援課との連携を強めてほしい。障害を持った方が振り回されている。
- ・ 前述のサテライト3年の規約は問題視するべき！障害者を知らない人が作っているのだと、問題視する。3年たって、本人らしく、安定してやっと暮らしているのに（ホーム本体の援助を受けて）自立にはまだほど遠いのに“出て行け”決まりだから！！障害福祉課の若い職員の指導を願いたい。基本的な受容、傾聴、共感、ラポール位は勉強してほしい。又、お役所の上位に立つ態度は、ケアマネ、後見人さえ、委縮させている。利用者本人不在は問題である。
- ・ 障害のある方、生活保護受給者に対して、正当な支援、制度を。
- ・ 松戸市障害福祉課の電話がいつも話し中、回線が少ない？障害福祉サービス実施にあたり、必要な会議や会議録を求められるのは、やむを得ないと思う一方、近年、増える一方で支援にも影響が出てしまう危険性があると感じられる。監査で要求される記録フォームなど、見本と共に、必要項目の一覧を用意してもらいたい（県が用意してくれてもよいが…）
- ・ 受給者証の発行と発送が遅く、改善して頂きたいです。福祉サービスにおいて、重要な物です。問い合わせると、まだ発送できていないとの回答をよく伺います。他サービスと連携する中で、よく話しに出て来る内容です。こちら側も提出を早めにする努力は、致します。是非、ご検討下さい。

- ・ 支給決定がなかなか降りず、グループホーム等になかなか住むことができない方もいらっしゃいます。区分はあとになっても、緊急性のある方については、支給決定を早く出していただけたら、仕組み的なものが皆さんに周知されるといいなと思います。

## 4 相談・情報提供

### (1) 相談

- ・ 施設入居者以外（在宅）の利用者は毎月のモニタリングを希望します。そうでないと兼務で限られた人数しか担当できない状況です。
- ・ 障害福祉施策の前段階として、松戸市障害福祉課の窓口業務の適正な対応や書類提出後の処理手続きの迅速な対応を求めます。障害のある方が地域で安心して暮らせる社会の実現を目指す上で、具体的な施策以前に考えなくてはいけない事だと感じます。
- ・ 障害福祉課の電話がつながり易くして欲しいです。担当のケアワーカーさんと電話がつながり易くして欲しいです。
- ・ 相談事がある際に障害福祉課に電話をするもなかなか繋がらないことが多く困っています。
- ・ いつも大変お世話になっております。障害福祉課に電話がつながらない事が多いです。回線などの改善をして頂けると助かります。また、受給者証の発行に他の自治体より時間がかかっています。こちらも改善して頂けると助かります。
- ・ 地区担当に確認をとる事が多いのですが、電話がつながりにくく困っています。地区担当の方も忙しいと思いますが…。
- ・ 計画相談支援事業を昨年立ち上げし、相談支援専門員で 140 人程の利用者に関っている。個人事業で立ち上げ、運営費の赤字が続いている。一昨年まで、松戸市に於いて、計画相談支援事業所に補助金が出ていた様である。この 1 年間で松戸市内の計画相談支援事業所が閉鎖、所が数件あった様である。その理由として経営状態で赤字をかかえていたからという所がほとんどであった様に聞いている。私の事業所でも、運営に厳しいのが実態である。千葉県内の他の市では、「補助金」が出ている所もあると聞いている。松戸市でも計画相談支援事業所への補助金を再度設定して、ゆとりある運営（⇒質の高い支援）をしていきたい。
- ・ 受給者証の発行を早くして欲しい。
- ・ 事業所間の連携が出来たら良い。（相談支援員の不足からセルフプランの児童が多い）
- ・ 以前よりも障害に関して知られてきているとは思いますが相談窓口や、利用できるサービス等、知られていないと、感じる事が多々あります。困っている方が多く問い合わせも増えています。相談窓口拡大を願います。電話もなかなかつながりません。

## 5 地域福祉

### (1) 障害理解・福祉教育

- ・ 障がいのある方を隔離して安全を保つより、“共存”を考えて身近に存在がある事で“壁”がなくなり理解も出来る。高齢者も同様だが“存在があたり前”の社会を望みます。

## 6 障害者施策推進体制

### (1) 障害者施策推進体制の整備

- ・ 介護保険のご利用者様で、脳梗塞を患い、要介護5の認定を受けている方。独居暮らし。介護保険の枠が限度を超え、障害者手帳をお持ちです。受給者証の申請をするにあたり、四体不自由でないと、認めないと言われました。もう少し受け入れの緩和をして頂けるとその方の望む暮らしや最低限の暮らしに繋がるため、検討お願いします。
- ・ 今後、市としてどうしていきたいのか？事業所や現場の声を聞いた上で、福祉施策や計画を立ててほしい。また、そのつもりなら、アンケートではなく、声や、思いに、しっかり耳を傾けて頂く機会をつくってほしい。
- ・ 松戸市オンライン申請システムが導入されて負担が少し減りました。家賃助成は柏市のように国保連で毎月申請することは検討していただけないでしょうか。
- ・ どの事業所でも人手不足になりやすい。市として子育て支援の一貫として保育所ばかりではなく、障害児の現場にも目をむけて欲しい。強度行動障害児の認定や受け入れ体制の整備もして欲しい。

## 7 保健・医療

### (1) 医療

- ・ 児童～成人期の移行期の医療体制の充実。(小児科で切られる、成人の障害者をうけいれるところがない) 物価高にともない、オムツ補助額の増額。移動支援の単価up。
- ・ 「医療的ケア児が通える生活介護が不足している」と保護者からの声をたくさん聞きます。生活介護の事業の必要性も理解しておりますが基本報酬が低く、事業の運営が困難です。医療的ケア児が通う事業所への補助金を検討していただきたいと思います(生活介護)

## 8 その他

- ・ いつもお世話になっております。引き続きよろしくお願い致します。
- ・ 松戸市に住んでいて良かったと思っただけのように私達もサービスを提供して行きます。松戸市には、いろいろな助成をしていただけてきました。これからも市民のためによりしくお願いいたします。
- ・ 事業をしておりますが半分がボランティアとなっているのが残念でもあり誇りでもあります。感想でした。